

# 令和2年度 事業報告書

社会福祉法人 敬和会

高齢者生活支援施設 けいわ荘  
特別養護老人ホーム ユニテ けいわ  
特別養護老人ホームユニテけいわ短期入所  
居宅介護支援センター けいわ荘  
厚木市荻野地域包括支援センター  
え ま 一 ぶ る  
ケアプランセンター けいわ  
ケアハウス えがりて  
研修センター けいわ  
けいわ保育園  
けいわ星の子保育園

目 次

**〔施 設〕**

事業総括	1
法人の基本理念	2
年間稼働率・件数実績（前年度比）	2
【部門別事業報告】	5
1. 生活支援課	5
① 入所者諸状況	5
② 重点取り組み事項総括	12
1) 生活相談員	12
2) ケア第1（さざんか・コスモス）	14
3) ケア第2（陽だまり）	16
4) ケア第3（さくら・ひまわり）	18
5) 施設ケアマネージャー	19
6) 医務	21
7) 栄養	23
2. 地域支援課〔居宅介護支援センターけいわ荘〕	25
I ) 居宅介護支援	25
II) 通所介護	27
III) 訪問介護（含. 障害福祉サービス）	30
IV) 短期入所生活	33
3. 萩野地域包括支援センター	35
4. ケアプランセンターけいわ	40
5. えまーぶる	43
I ) 通所介護事業所	43
II) 居宅介護事業所	48
6. ケアハウスえがりて	50
7. 管財課	54
8. 総務課	57
9. 研修センターけいわ 介護職員初任者研修（通学）	60
【研修会報告】	61
① 外部研修	61
② 施設内研修	62
③ 幹部職員研修	62

**〔けいわ保育園〕**

1. 基本理念	63
2. 令和2年度園児数	63
3. 事業総括	64
4. 重点取組事項	65
5. 具体的取組内容及び目標達成状況	66
6. 行事の実行	67
7. 園外研修	67

**〔けいわ星の子保育園〕**

1. 基本理念	68
2. 令和2年度園児数	68
3. 事業総括	69
4. 重点取組事項	69
5. 具体的取組内容及び目標達成状況	70
6. 行事の実行	72
7. 園外研修・園内研修	73
『メモ』	74

## 令和2年度 社会福祉法人 敬和会 事業報告

### 事業総括

今年度は世界的に大流行した新型コロナウイルス感染予防対策に苦慮した1年となりました。介護施設という社会的責任に鑑み、厚生労働省、神奈川県、厚木市による対策方針などを踏まえ、新型コロナウイルス感染対策ガイドラインに則り、全職員が感染症の予防対策に努めて参りました。その結果、ご利用者、職員ともに一人の感染者を出すことなく業務の継続ができました。今後も、コロナウイルスを含め、感染予防対策の徹底には全力で努めて参ります。

以上のことから、施設に閑わる諸行事がやむを得ず中止になる一方、感染予防対策を徹底したうえで、ご家族の面会は予約制、及び時間制限を設け、職員からも近況報告をさせて頂きながらご家族の皆様から安心と感謝の気持ちを伺うことができました。

また、ご利用者の癒しに繋がるよう、手作りのけいわ神社での初詣、獅子舞など工夫を凝らしました。ケアハウスえがりてでも同様に、えがりて神社を作成しての初詣がなされ、ご利用者の笑顔を見ることができました。

法人としての経営面において、一部事業所では、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、稼働率の低下が見られましたが、「臨時の特例措置」を受け、収益面において減収分を概ね補うことができました。

「研修センターけいわ介護職員初任者研修（通学）」は、新型コロナ感染症予防の観点から第1回（5月13日開講）は中止となりましたが、第2回（10月28日開講）は予定通り法人内の職員に限定して実施しました。3月31日に修了式を行い、第一期生7名を輩出することができました。

「敬和会法人成年後見センター」では、社会福祉法人の根幹である地域貢献の目的から、法人で身寄りのない方の日常生活の安心に寄与すべく、成年後見事業を実施できるよう進めております。

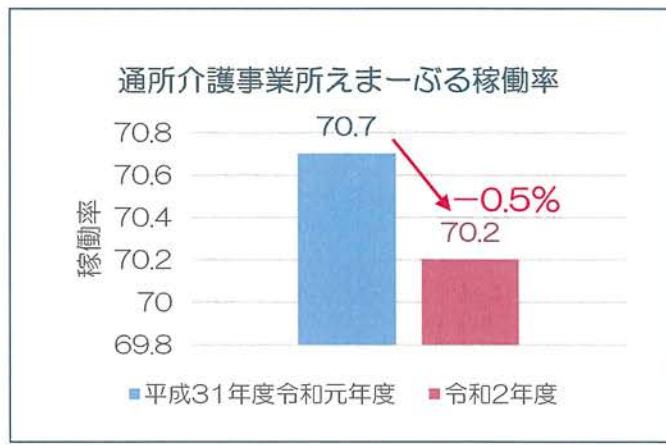
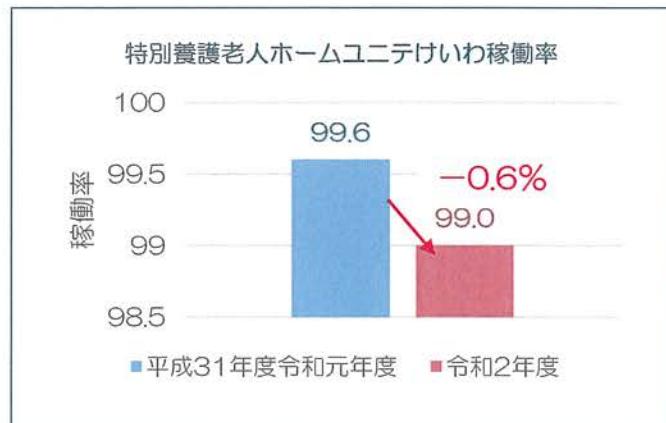
令和3年4月には、3年に一度の介護報酬改定が行われます。ますます厳しい経営環境の中ではありますが、令和3年度より発足した新体制のもと、事業所ごとに経営の安定化を見据え、加算取得、労働条件の改善、BSCへの取り組みなど達成できる施策を検討、実行し、利用者増、稼働率の上昇を図り経営の安定化に努めて参ります。

管理職員、介護職員、事務職員など職員一人ひとりが確実な【報・連・相】の徹底ができる職場環境を整備し、職員全員で新しい敬和会を作り上げることができるよう力を注いで参ります。

## 法人の基本理念

- 利用者に敬愛の情を持って接し、「安らかなる老人の生き甲斐を守り育む」精神を重んじ、明るい施設づくりと更なる安心できる地域福祉の拠点づくりに努めます。
  - 利用者一人ひとりをあるがままに受け入れ、人間的な生活が楽しくできるよう努めます。
  - 創造性と柔軟な思考で利用者に信頼される介護に努めます。
- この3点を基本理念として、今日的な地域福祉の拠点となる施設づくりに努めます。

## 年間稼働率・件数実績（前年度比）



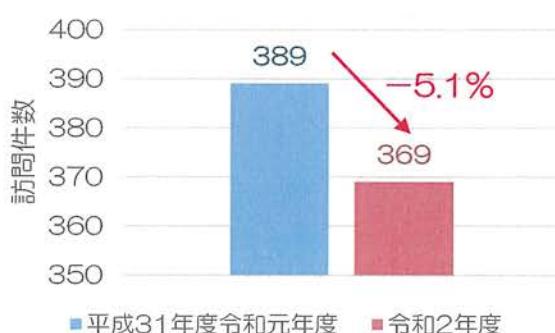
### ケアハウスえがりて稼働率



### 居宅介護支援事業所えまーぶる 計画件数



### 障害者自立支援訪問件数



### 居宅介護支援計画件数



### ケアプランセンターけいわ計画件数



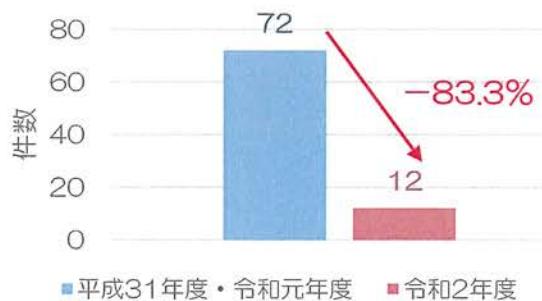
### 荻野地域包括支援センター ①介護予防プラン件数



荻野地域包括支援センター  
②総合相談・権利擁護件数



荻野地域包括支援センター  
③ケアマネジメント支援件数



荻野地域包括支援センター  
④実態把握調査件数



## 【部門別事業報告】

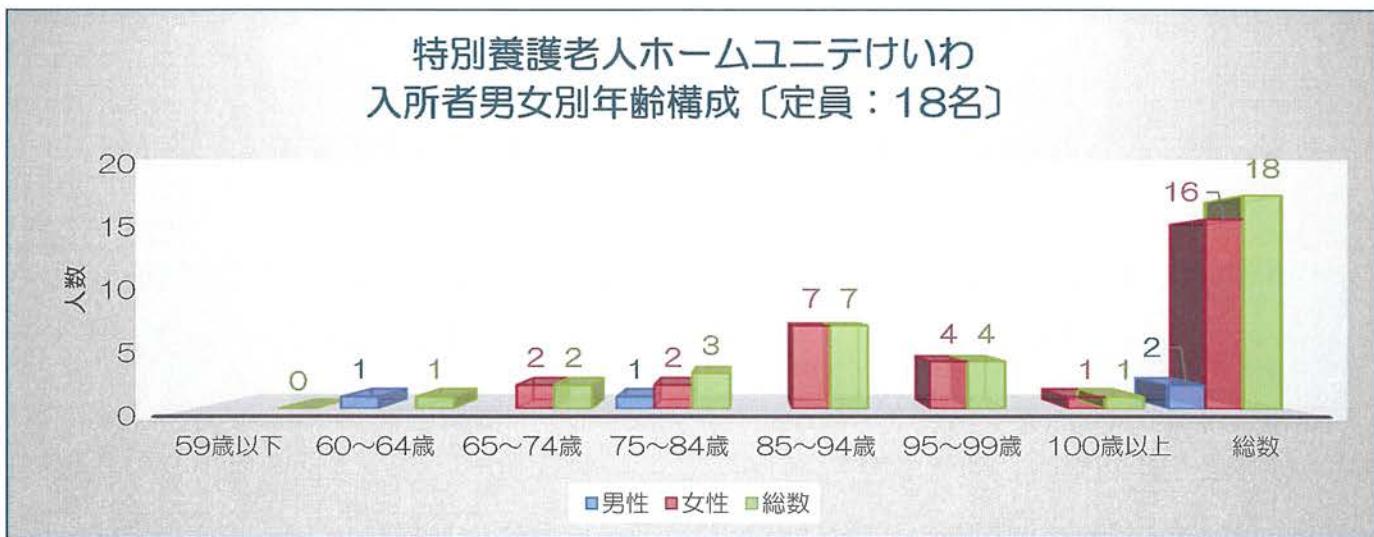
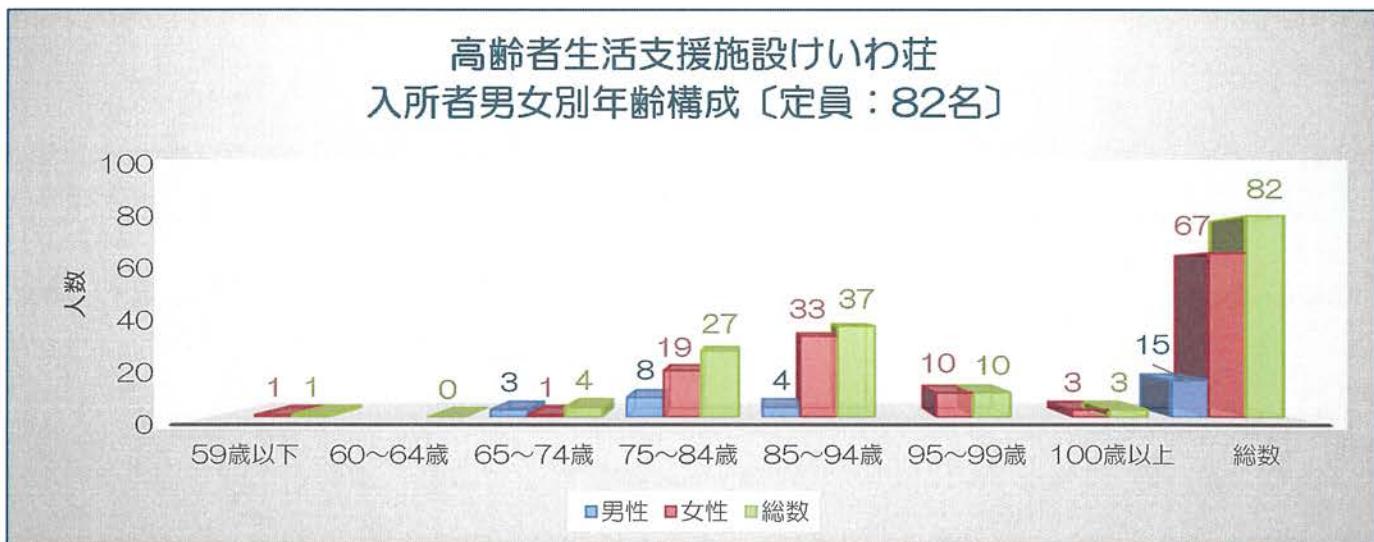
### 1. 生活支援課

#### 総括

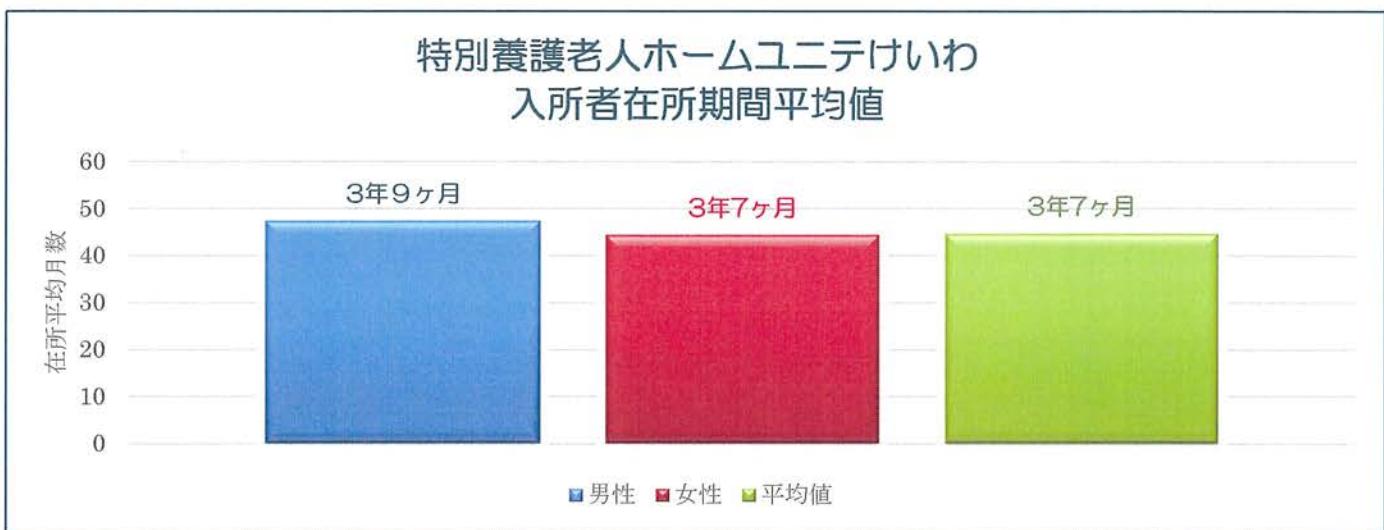
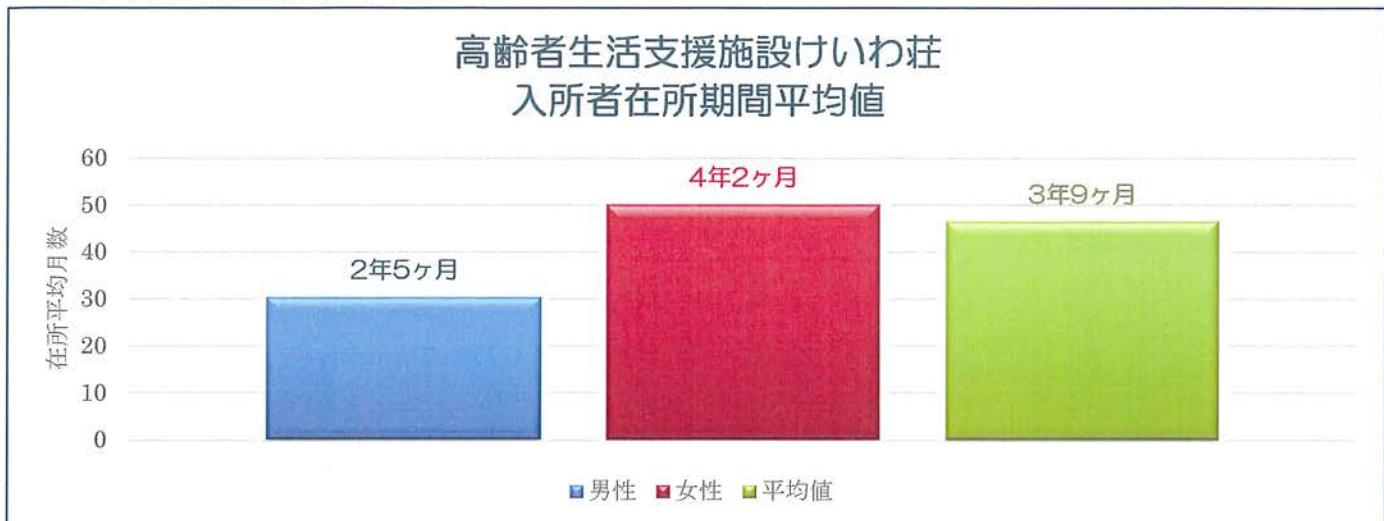
新型コロナウイルス感染予防の為、面会制限や行事の縮小、外部業者やボランティアの受け入れを中止し職員全体で感染予防に努めた。コロナ禍でもご利用者に楽しみを持って頂けるように、施設内でイベントを実施する等の工夫を行い、余暇時間の充実に繋げた。研修については、外部研修として喀痰吸引等の参加や少人数制にて内部研修を実施し、ケアの向上に努めた。又、空床を最小限にする事で稼働率を上げる事が出来た。

#### ① 入所者諸状況（令和3年3月31日現在）

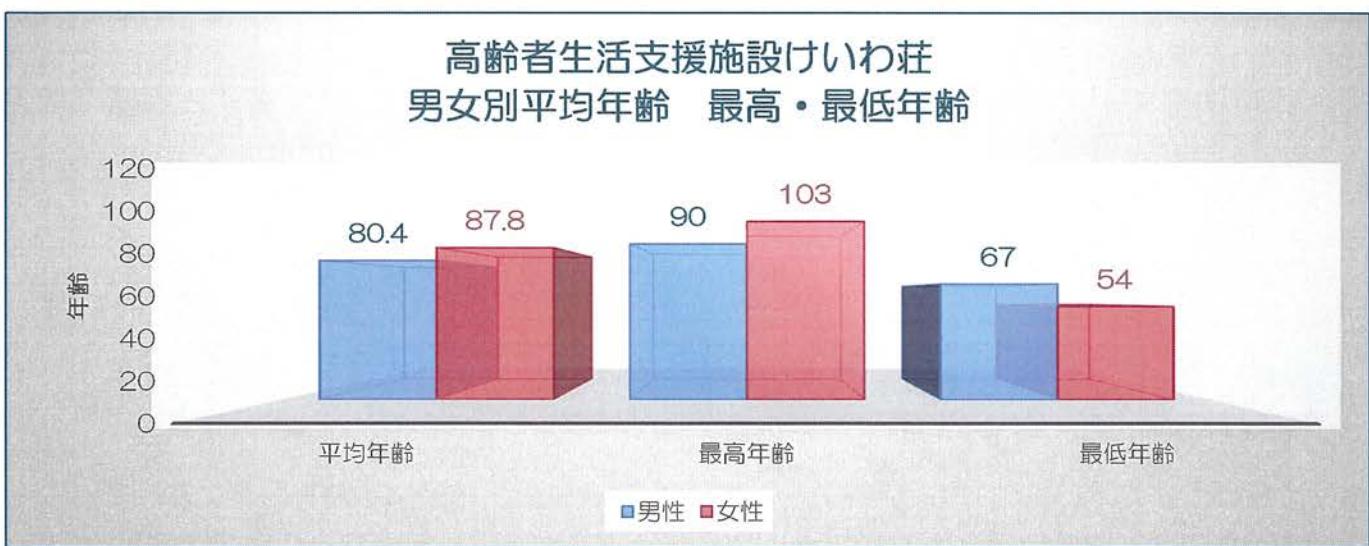
##### 1) 男女別入所者年齢構成



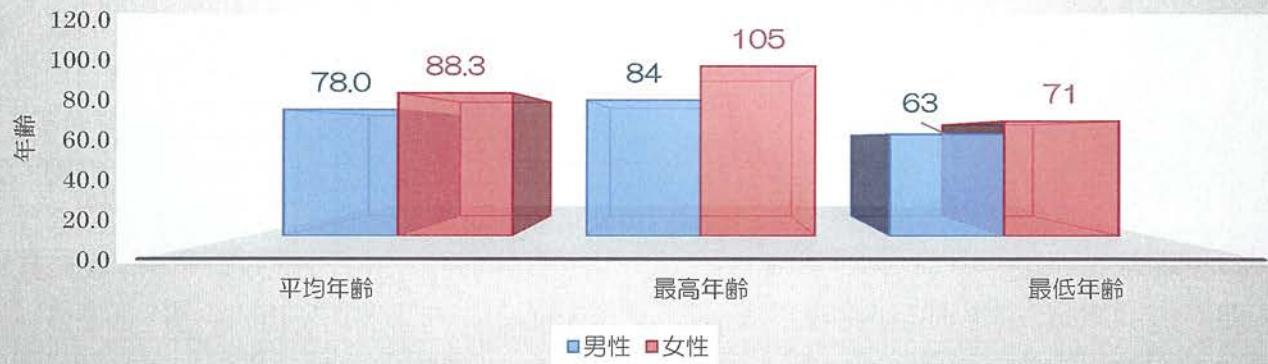
2) 入所者在所期間平均値



3) 平均年齢、最高・最低年齢



### 特別養護老人ホームユニテけいわ 男女別平均年齢 最高・最低年齢

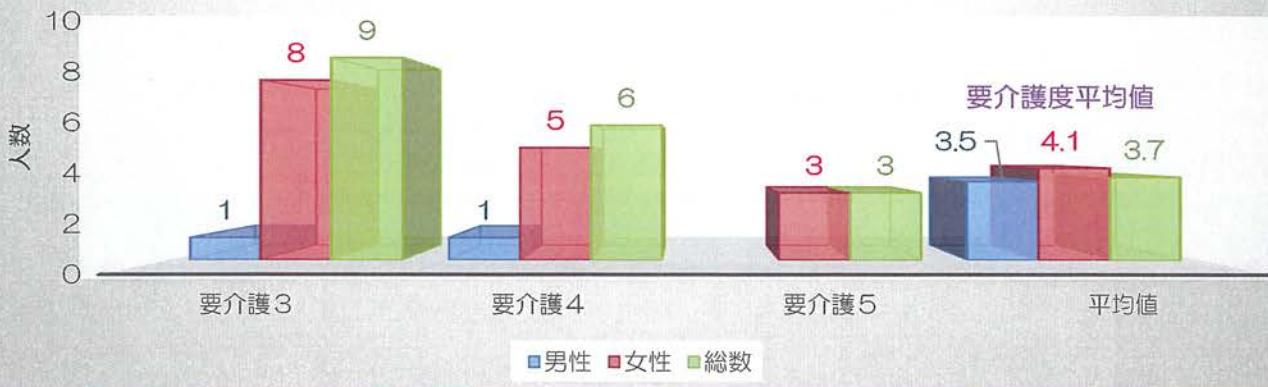


#### 4) 介護保険 要介護度別人数

### 高齢者生活支援施設けいわ荘 要介護度別人数



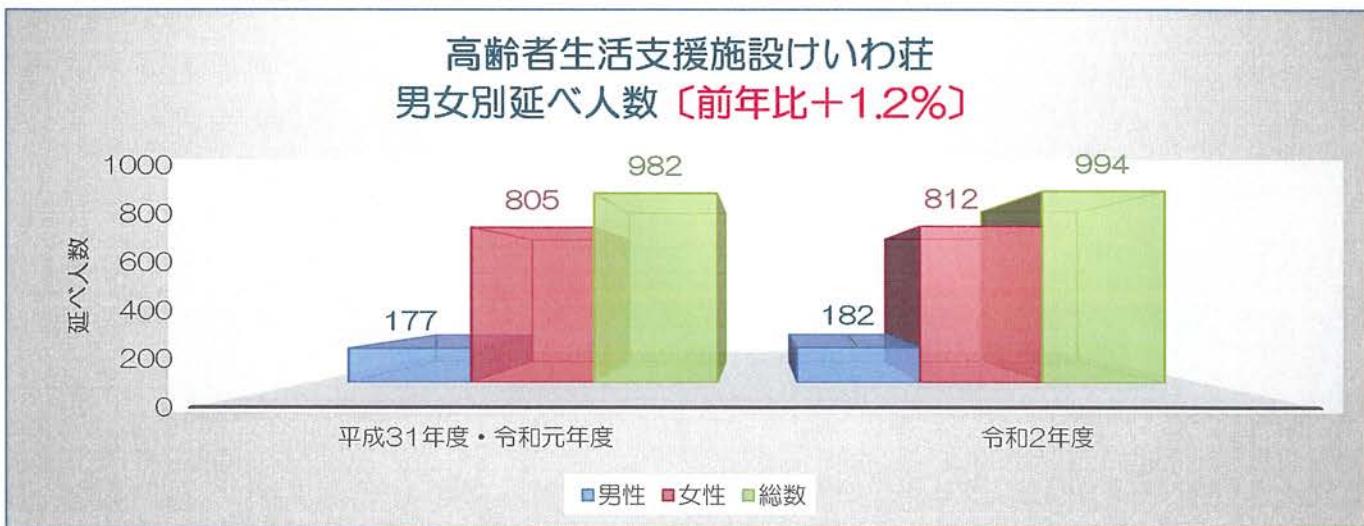
### 特別養護老人ホームユニテけいわ 要介護度別人数

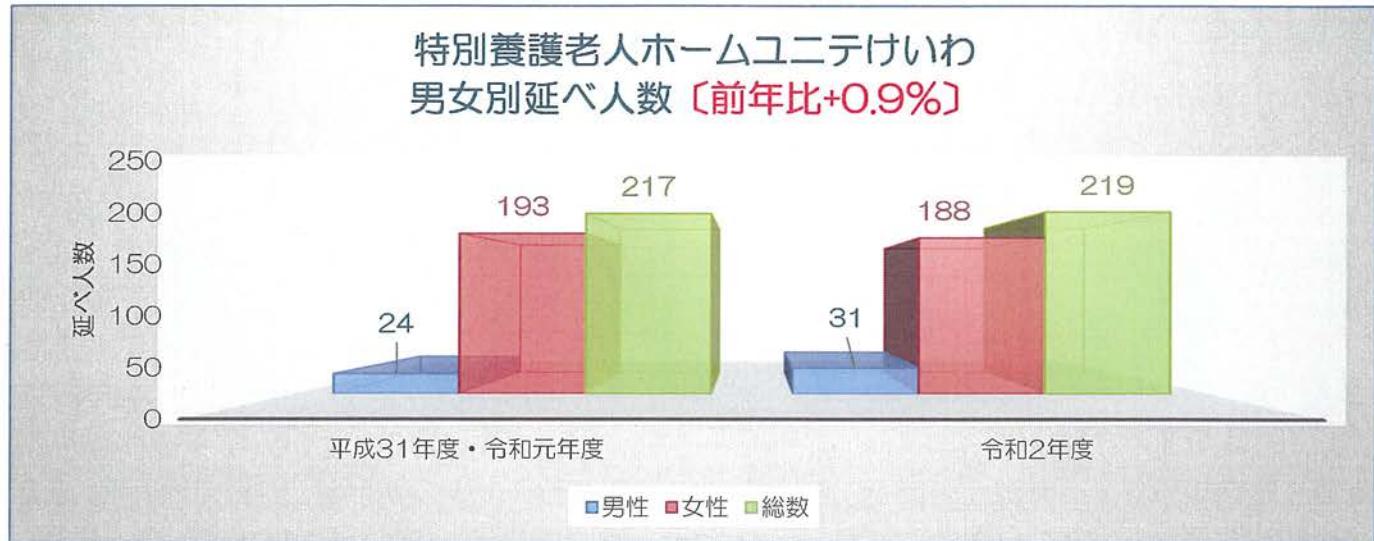


### 5) 年間施設稼働実績表（稼働率）



### 6) 年間施設稼動実績表（実数）





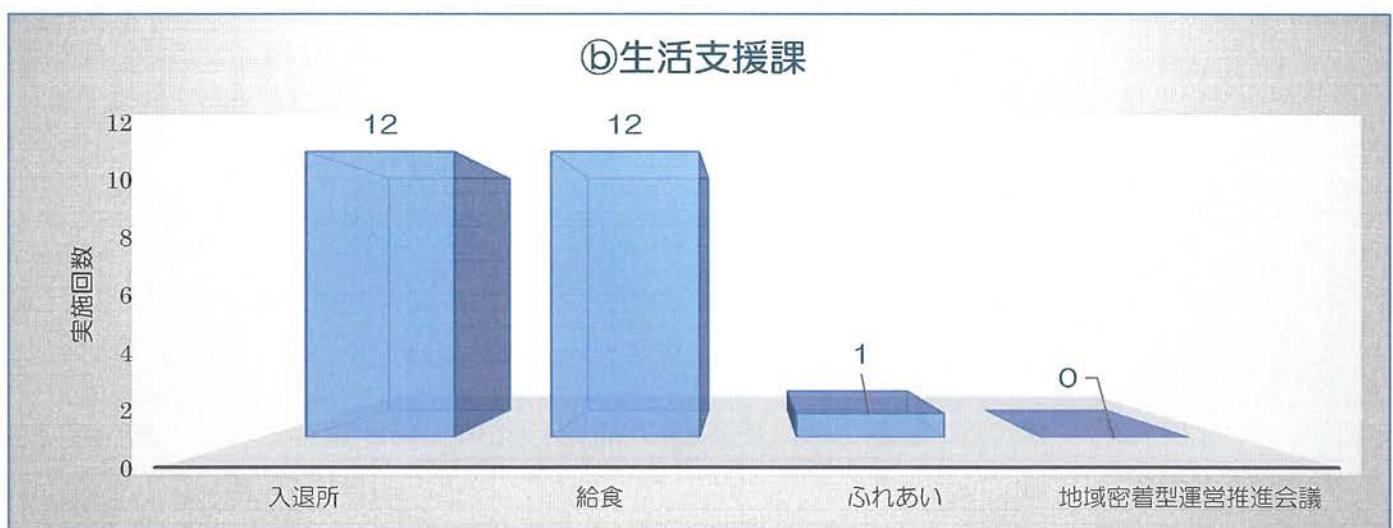
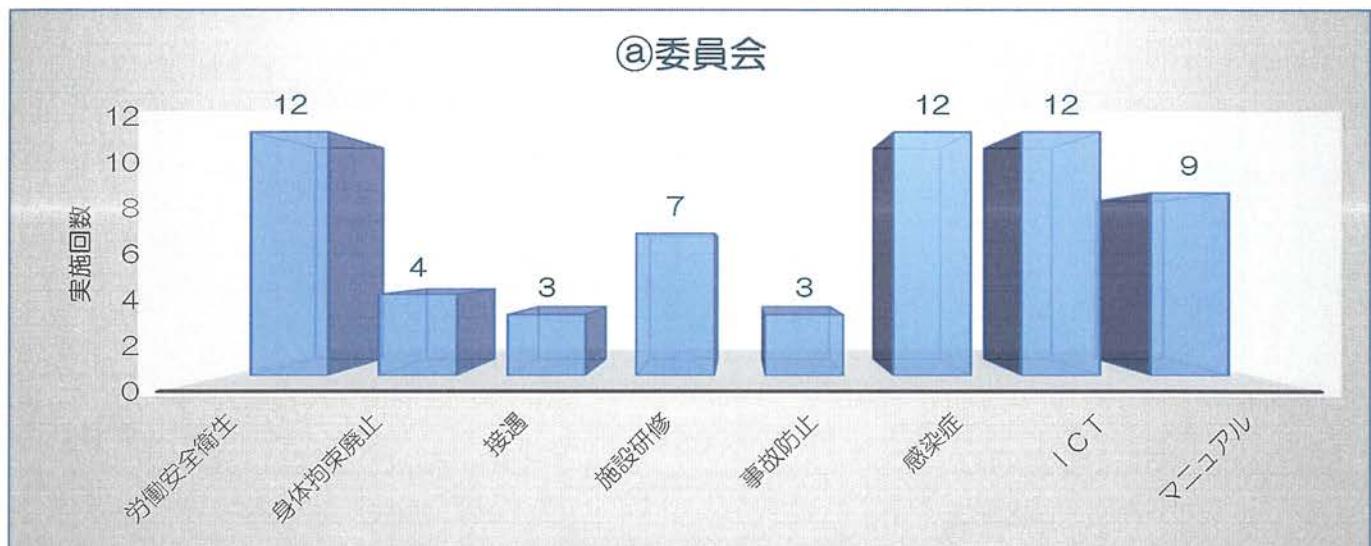
#### 7) 行事報告

実施日	行事名	参加人数
令和2年4月16日	4月誕生会	誕生者11名
21日	イベント食(ユニテさくら・ひまわり)	18名
5月11日	5月誕生会	誕生者5名
22日	イベント食(陽だまり)	30名
6月9日	イベント食寿司(一般棟:さざんか)	24名
10日	6月誕生会	誕生者13名
22日	ご家族との面会再開	
24日	イベント食寿司(一般棟:コスモス)	31名
7月5日	開所記念日	
7日	7月誕生会	誕生者4名
15日	あんみつバイキング(一般棟:コスモス)	28名
8月5日	夕涼み会(園庭・他)	
14日	8月誕生会	誕生者12名
17日	居酒屋けいわ	
18日	居酒屋けいわ	
28日	ふれあい交流会(バーベキュー)	入所者33名
31日	イベント食フルーツポンチ(一般棟:さざんか)	24名
9月1日	9月誕生会	誕生者5名
17日	部署単位での敬老会開催	入所者123名
22日	花火観賞(ユニテさくら・ひまわり)	18名
10月5日	10月誕生会	誕生者11名
21日	ちぎれ絵教室(ケアハウスえがりて)	24名
26日	陽だまりイベント(お寿司・ゲーム大会)	32名
28日	研修センターけいわ介護職員初任者研修開講	受講者7名

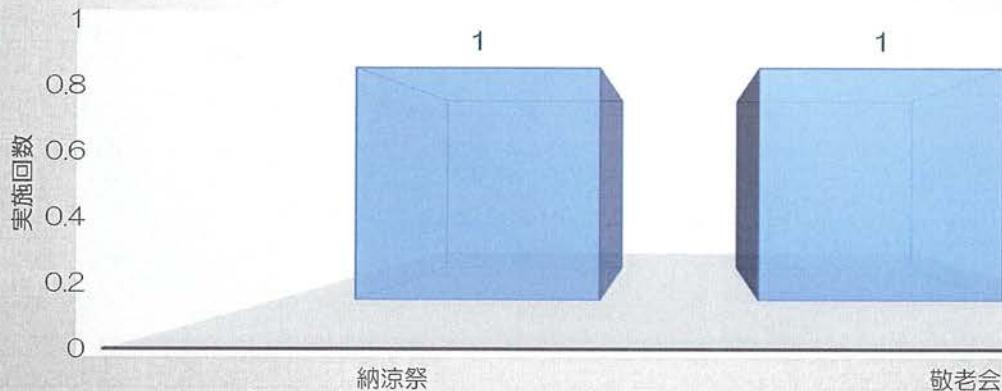
4日	研修センターけいわ介護職員初任者研修 2日目	受講者 7名
11月 11日	11月誕生会	誕生者 15名
	研修センターけいわ介護職員初任者研修 3日目	受講者 7名
18日	ユニテひまわりイベント食(握り寿司)	9名
	研修センターけいわ介護職員初任者研修 4日目	受講者 7名
22日	えがりてプランチバイキング	24名
25日	研修センターけいわ介護職員初任者研修 5日目	受講生 7名
29日	いきいき健康教室(えがりて)	24名
30日	ユニテさくらイベント食(握り寿司)	9名
12月 2日	研修センターけいわ介護職員初任者研修 6日目	受講者 7名
9日	研修センターけいわ介護職員初任者研修 7日目	受講者 7名
10日	12月誕生会	誕生者 6名
16日	研修センターけいわ介護職員初任者研修 8日目	受講者 7名
	クリスマス会(ユニテさくら)	9名
21日	クリスマス会(陽だまり)	33名
22日	クリスマス会(ケアハウスえがりて)	24名
23日	研修センターけいわ介護職員初任者研修 9日目	受講者 7名
	クリスマス会(ユニテひまわり)	9名
24日	クリスマス会(さざんか)	28名
25日	クリスマス会(コスモス)	32名
28日	餅つき	111名
31日	年越しそば	108名
令和 3年 1月 1日	正月膳 お屠蘇	
2日	正月献立	
3日	正月献立	
6日	研修センターけいわ介護職員初任者研修 10日目	受講者 7名
7日	七草粥 初釜(ケアハウスえがりてのみ)	24名
13日	研修センターけいわ介護職員初任者研修 11日目	受講者 7名
14日	どんど焼き	
20日	研修センターけいわ介護職員初任者研修 12日目	受講者 7名
22日	1月誕生会	誕生者 17名
27日	研修センターけいわ介護職員初任者研修 13日目	受講者 7名
2月 3日	研修センターけいわ介護職員初任者研修 14日目	受講者 7名
10日	研修センターけいわ介護職員初任者研修 15日目	受講者 7名
17日	2月誕生会	誕生者 17名
	研修センターけいわ介護職員初任者研修 16日目	受講者 7名
24日	研修センターけいわ介護職員初任者研修 17日目	受講者 7名

3月3日	研修センターけいわ介護職員初任者研修 18日目	受講者 7名
10日	研修センターけいわ介護職員初任者研修 19日目	受講者 7名/実習 1名
15日	3月誕生会	誕生者名
17日	研修センターけいわ介護職員初任者研修 20日目	実習生 1名
24日	研修センターけいわ介護職員初任者研修 21日目	実習生 1名/受講者 7名
31日	研修センターけいわ介護職員初任者研修最終日 研修センターけいわ介護職員初任者研修修了式	受講者 7名 修了者 7名

### 8) 諸会議



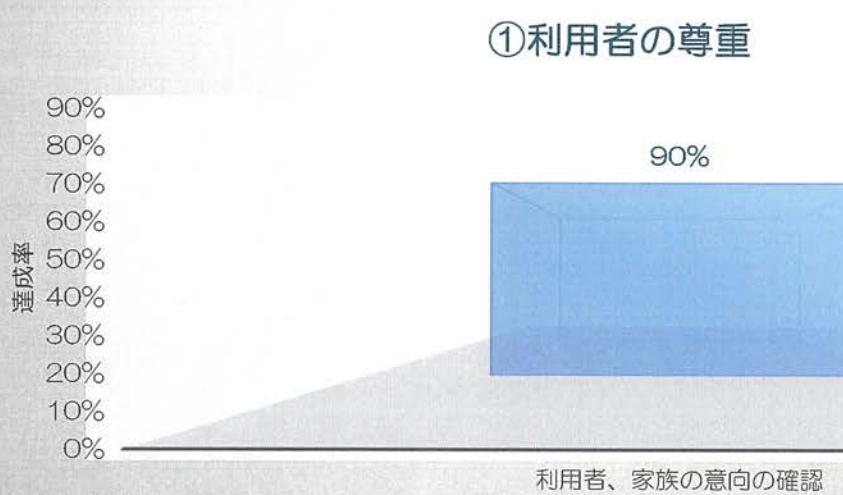
### ④行事委員会



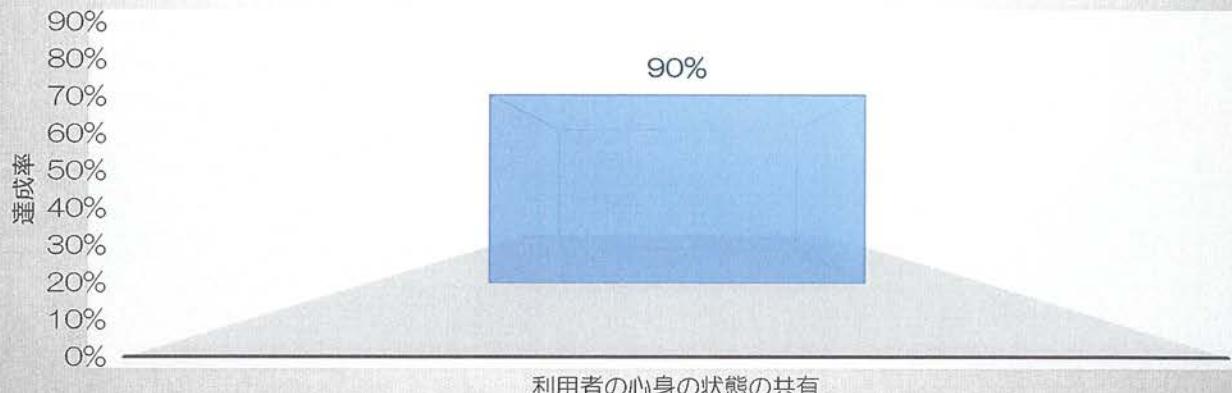
## ② 重点取り組み事項総括

- (I) 利用者サービスの充実～事業の質の向上～
- (II) 職員の専門性の向上と有資格化
- (III) 魅力ある職場環境の整備とチーム力（団結力）の強化
- (IV) 積極的な地域支援への取り組み
- (V) 環境の変化に適応する運営～利用者定数の目標～

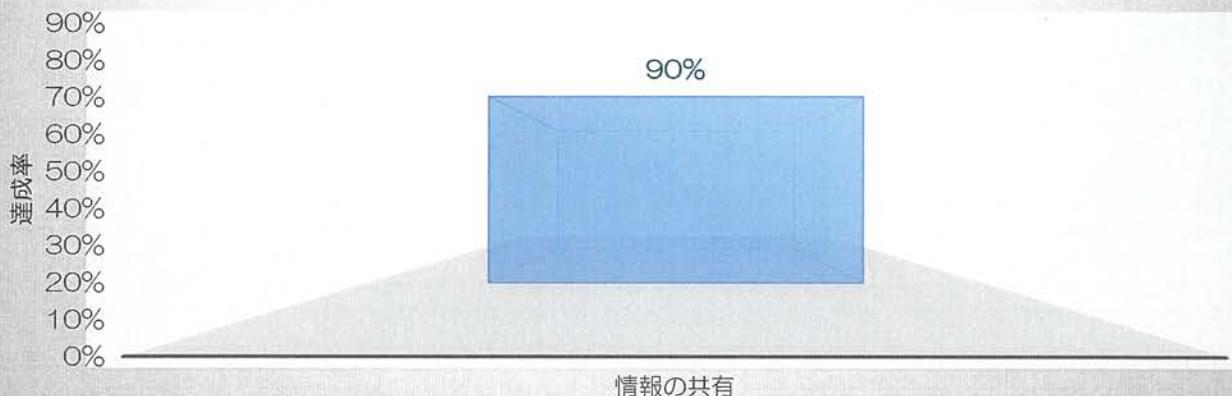
### 1) 生活相談員



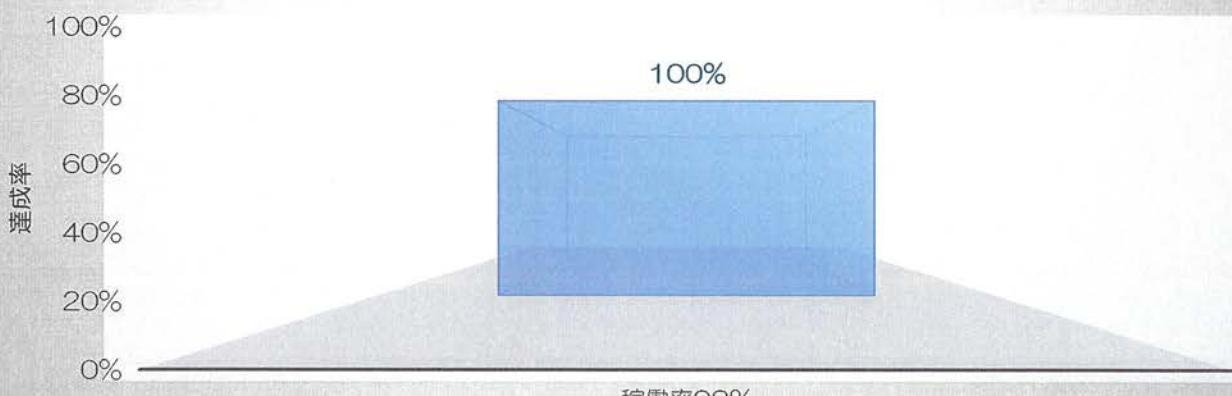
## ②家族との信頼関係の構築



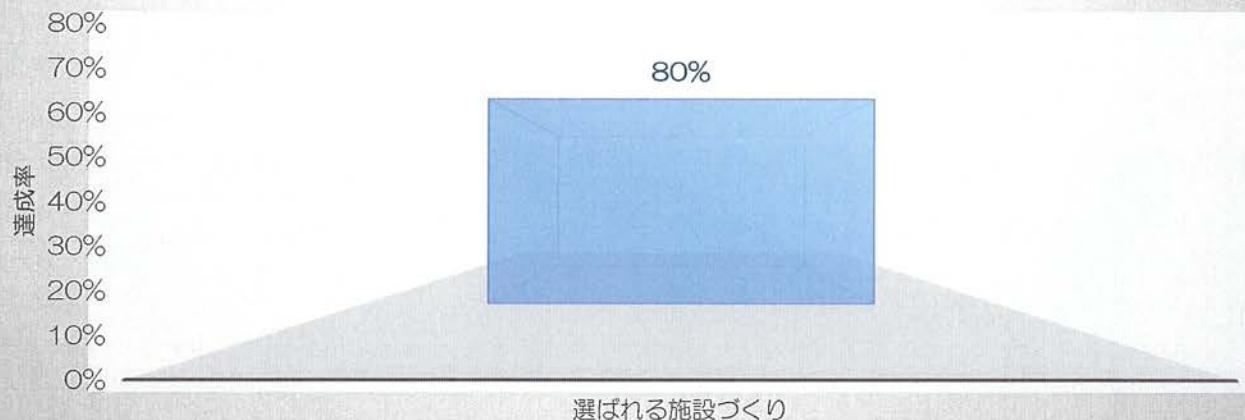
## ③多職種連携



## ④安定した利用者定数の確保

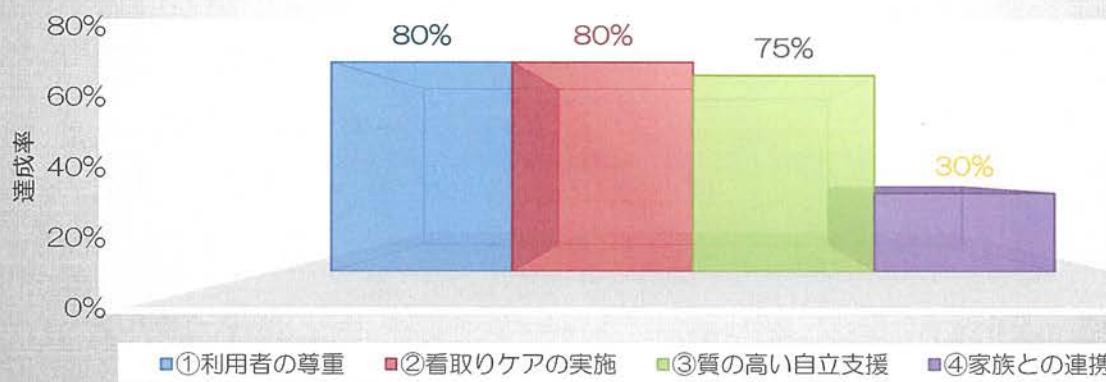


## ⑤地域ニーズへの対応

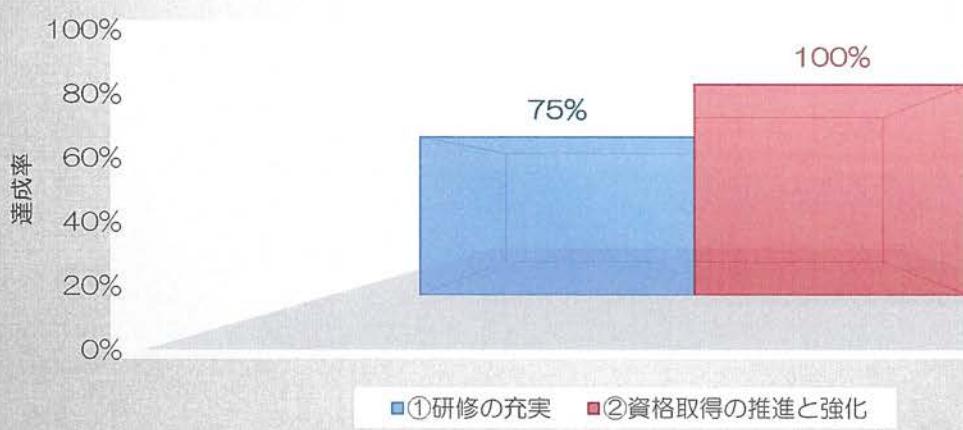


## 2) ケア第1（さざんか・コスモス）

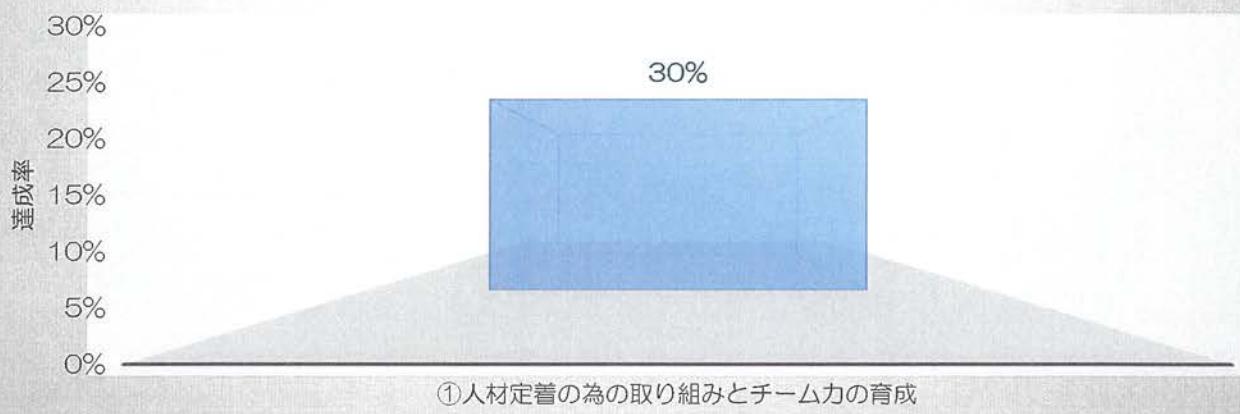
### I 利用者サービスの充実 ～事業の質の向上～



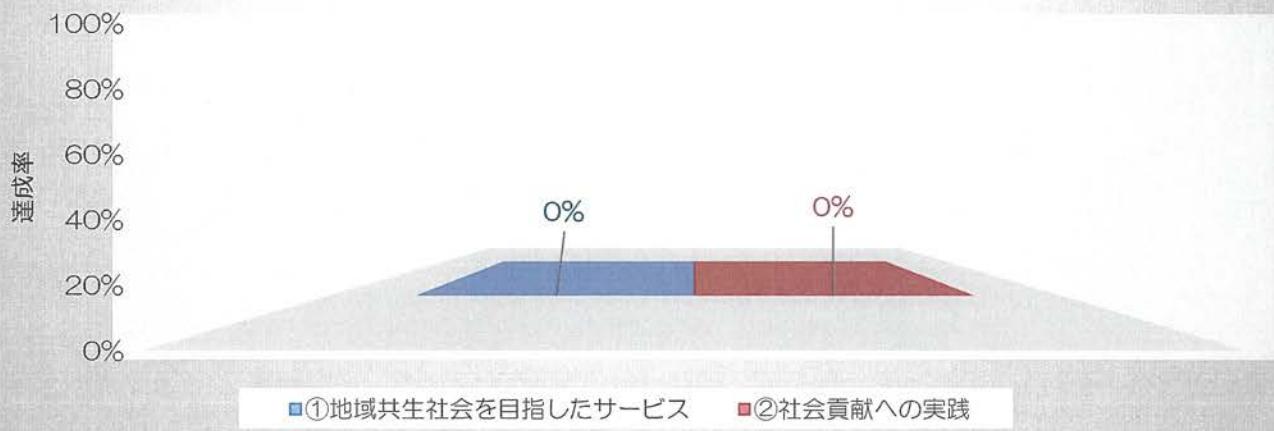
### II 職員の専門性の向上と有資格化



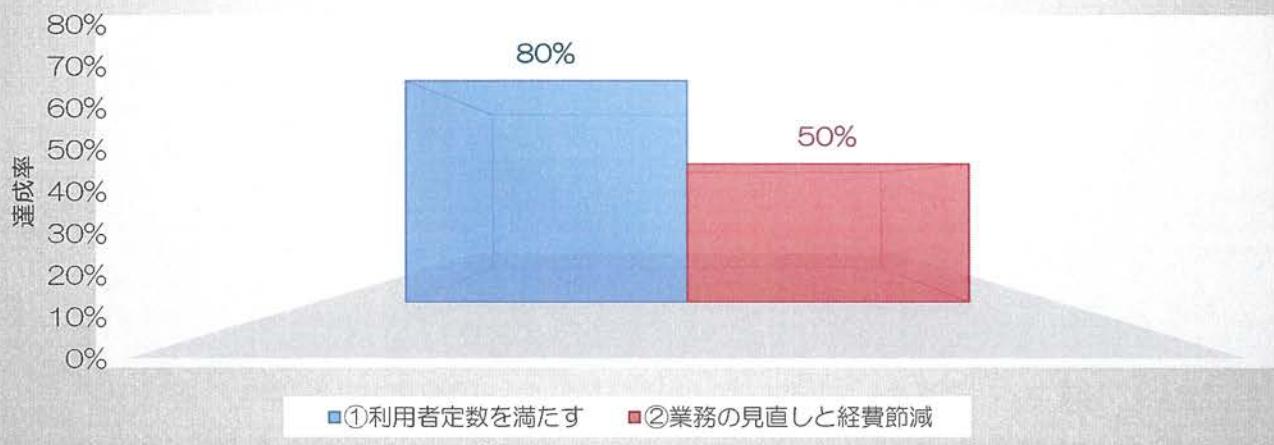
### Ⅲ 魅力ある職場環境の整備とチーム力（団結力）の強化



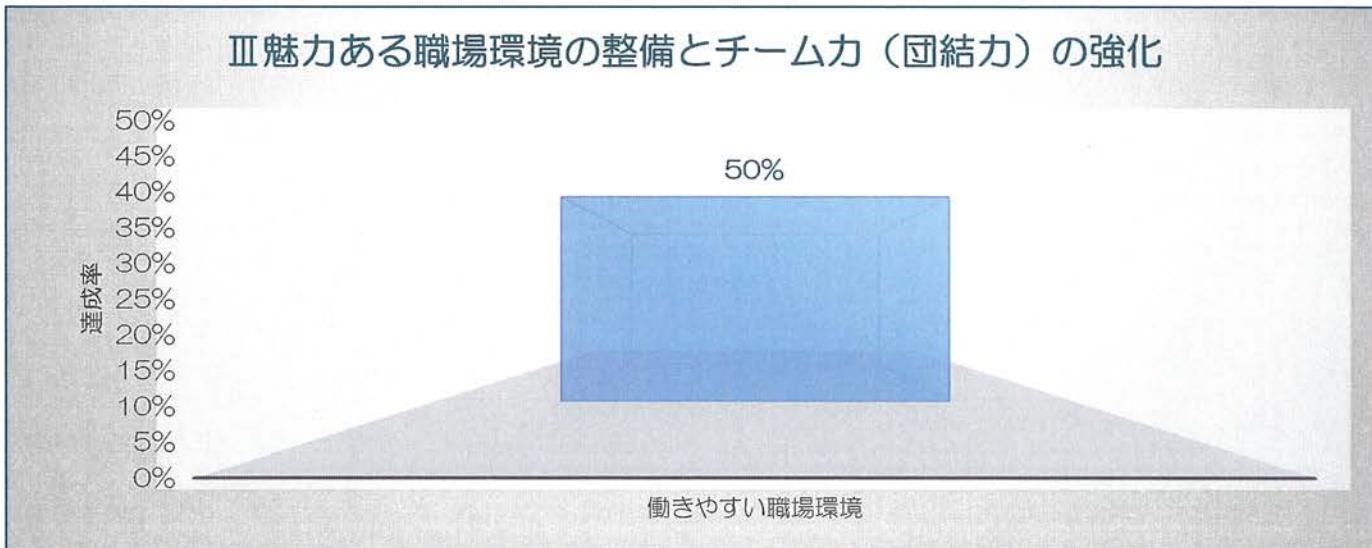
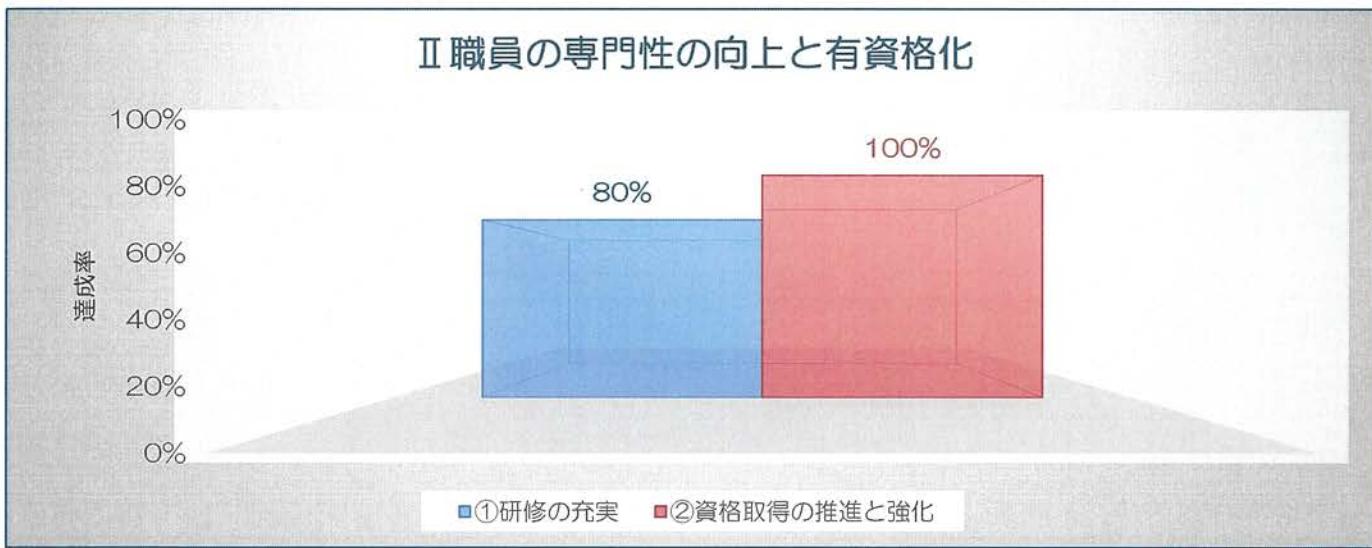
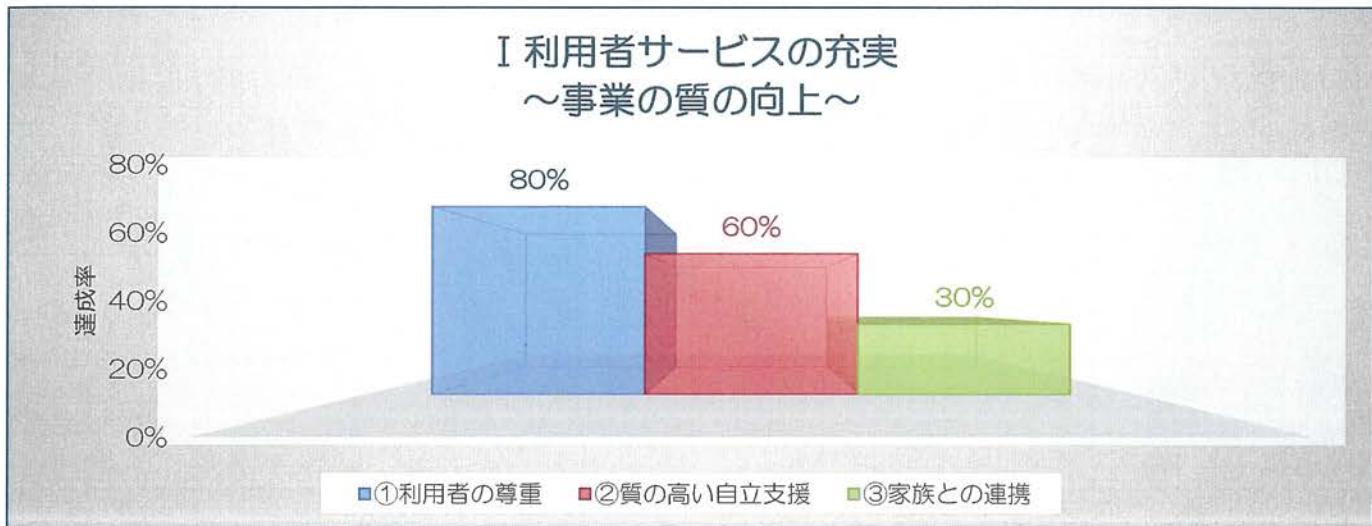
### IV 積極的な地域支援への取り組み



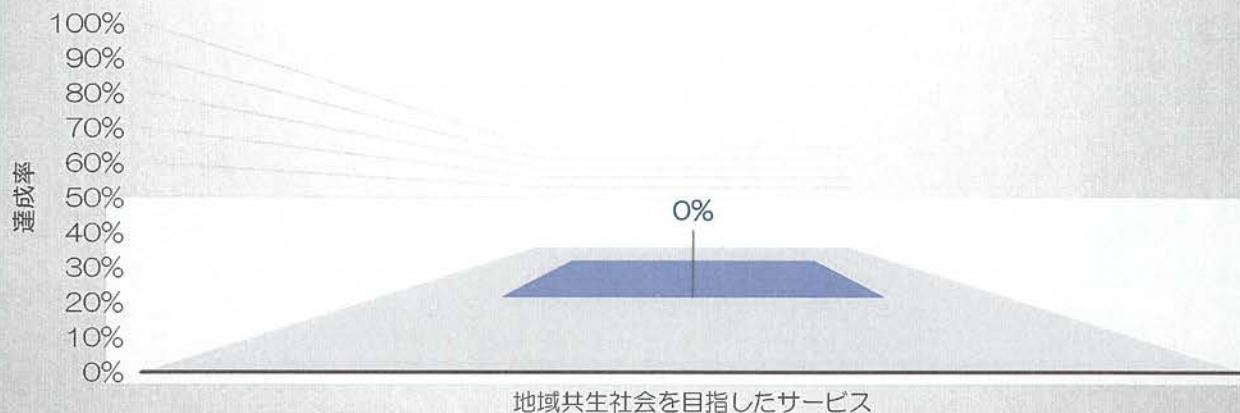
### V 環境の変化に適応する運営～利用者定数の目標～



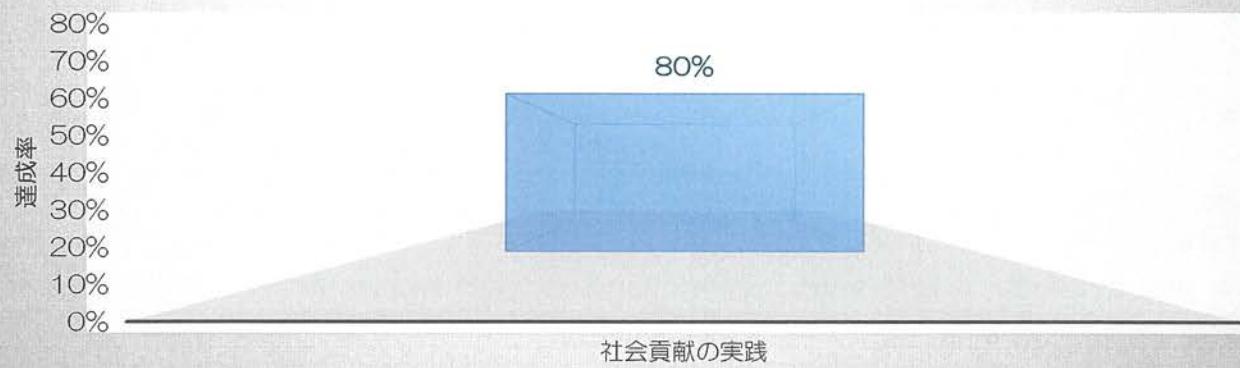
### 3) ケア第2（陽だまり）



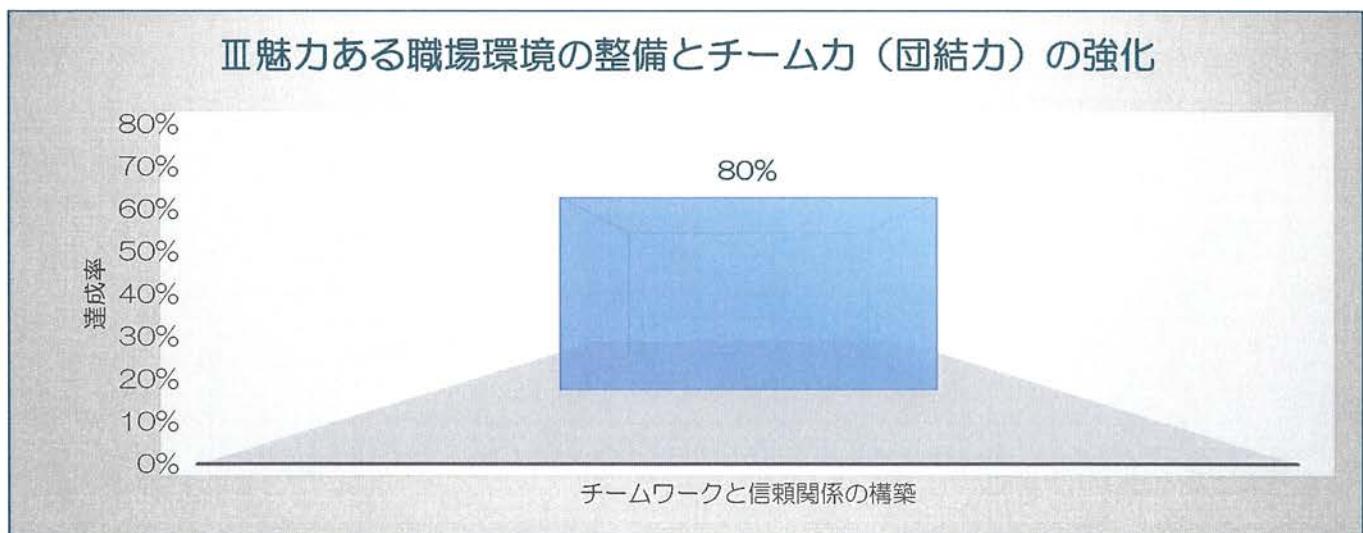
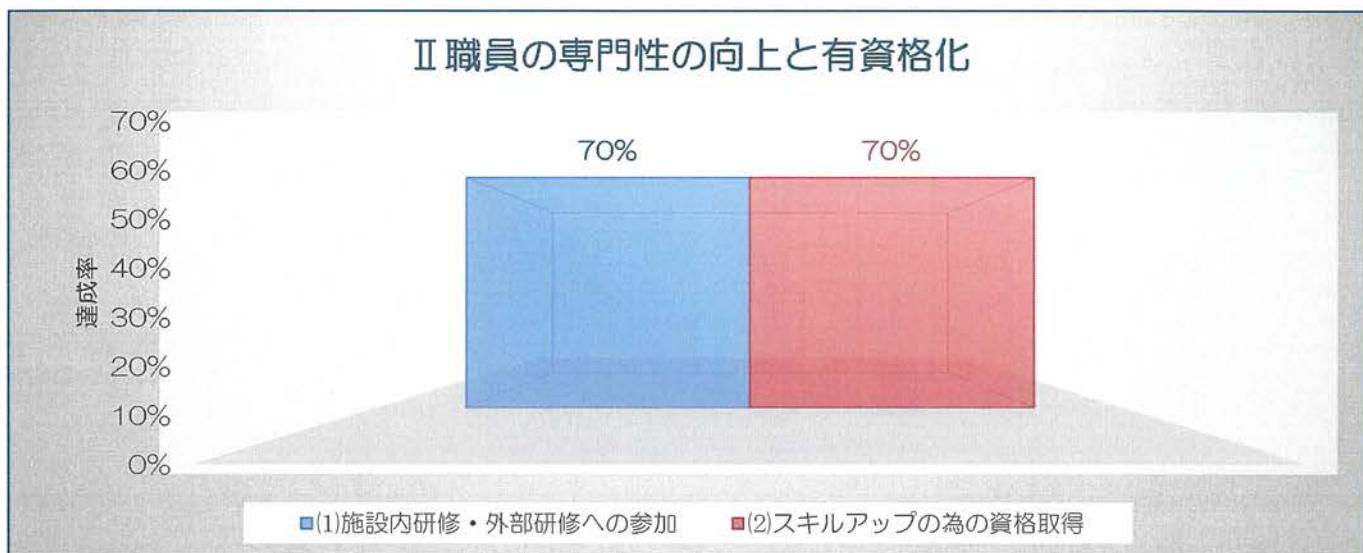
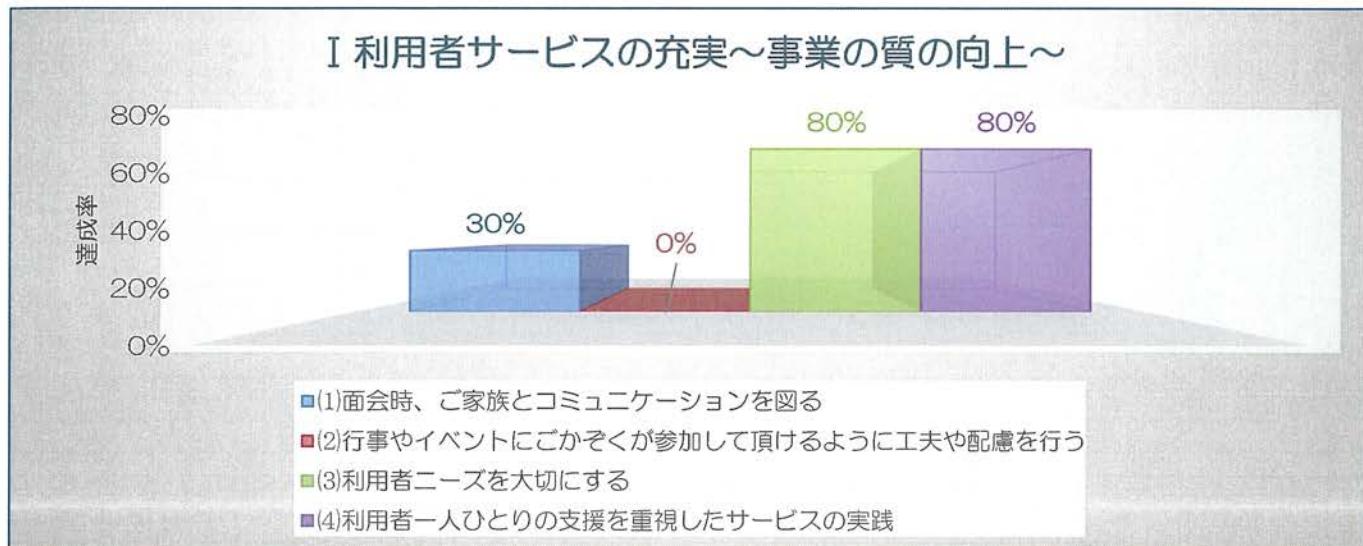
#### IV 積極的な地域支援への取り組み



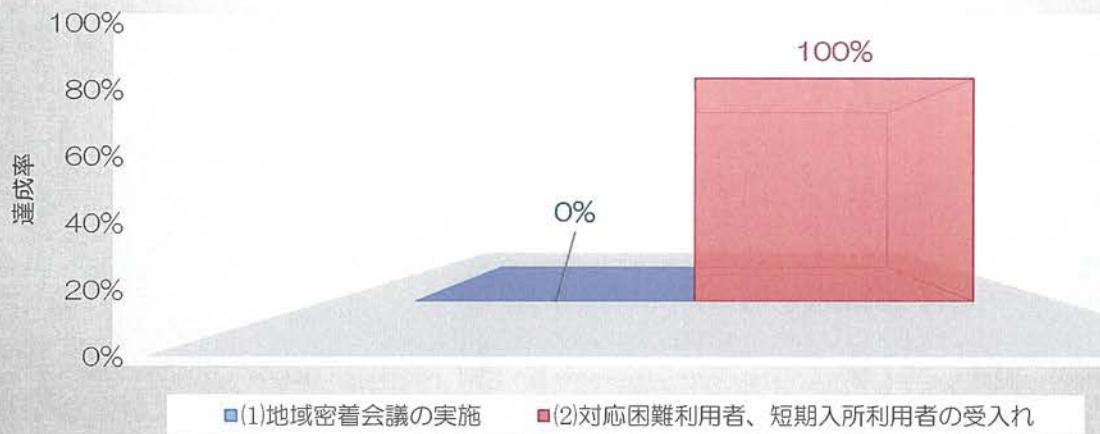
#### V 環境の変化に適応する運営 ～利用者定数の目標～



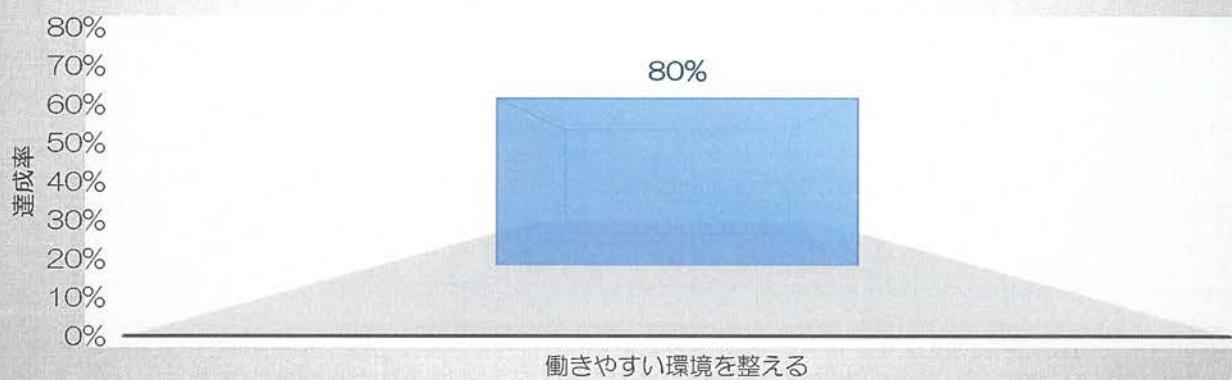
#### 4) ケア第3（さくら・ひまわり）〔特別養護老人ホームユーティケイわ〕



#### IV 積極的な地域支援への取り組み

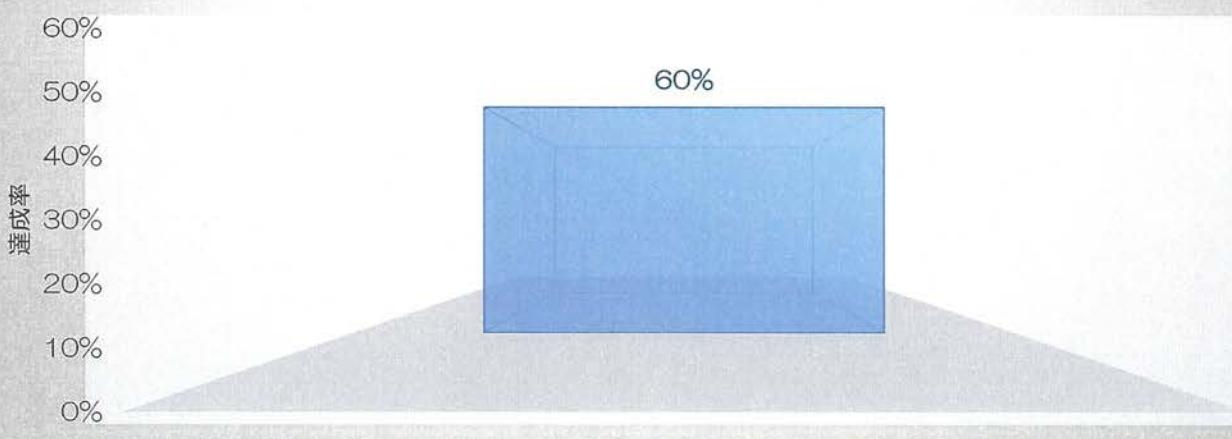


#### V 環境の変化に適応する運営 ～利用車定数の目標～

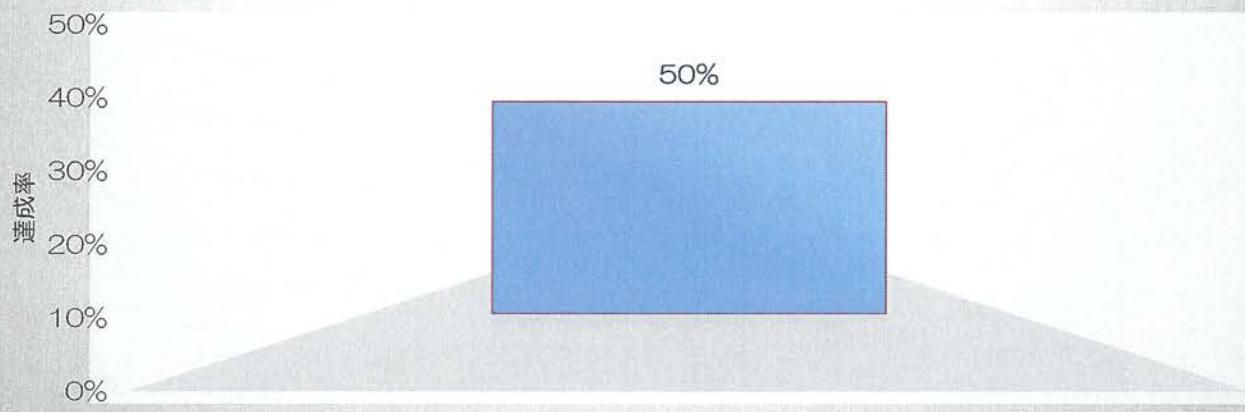


#### 5) 施設ケアマネジャー

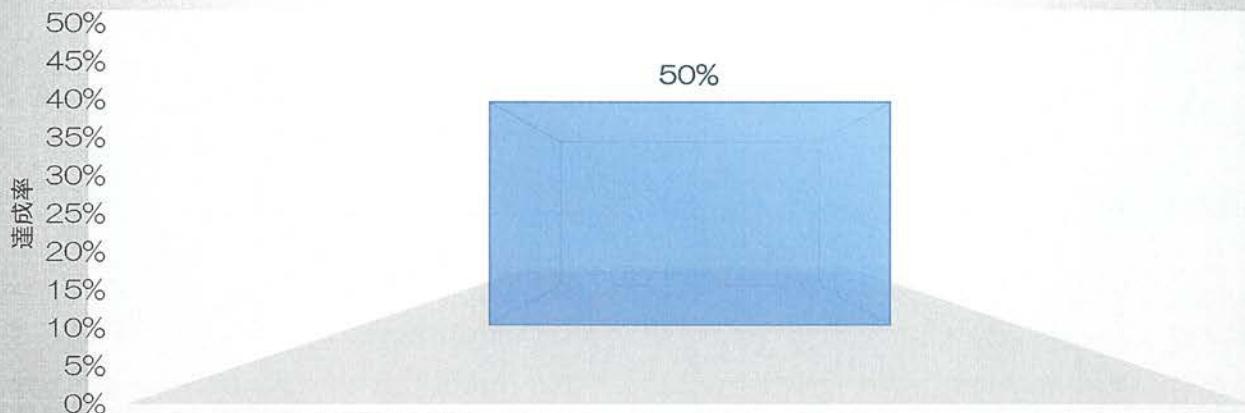
##### ①利用者サービスの充実



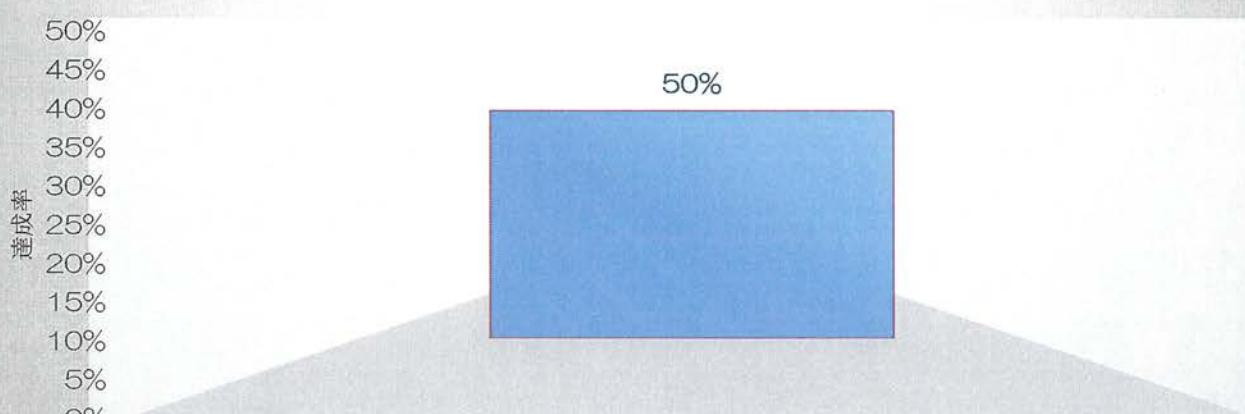
## ②ケアプランとサービス担当者との連携



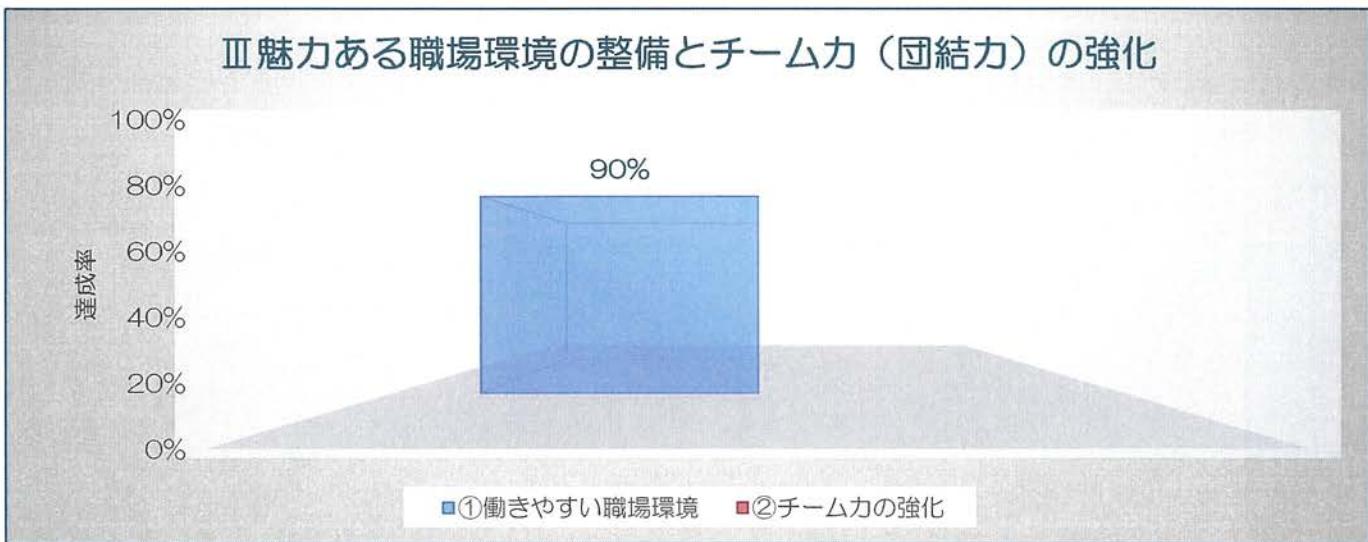
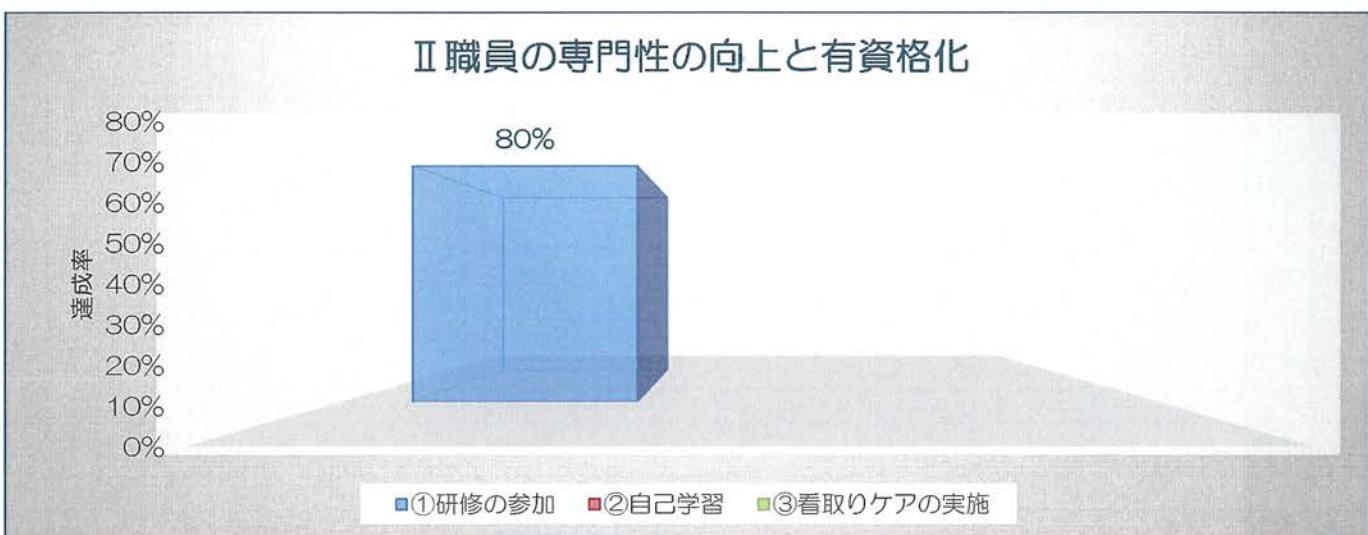
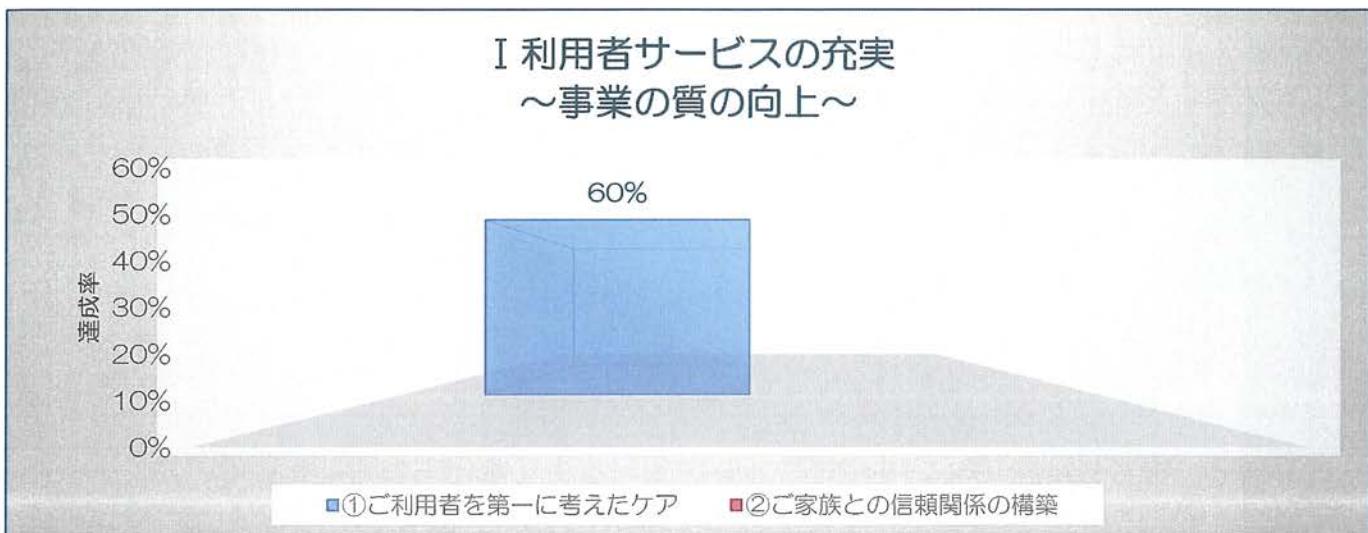
## ③職場環境の整備と団結力の強化



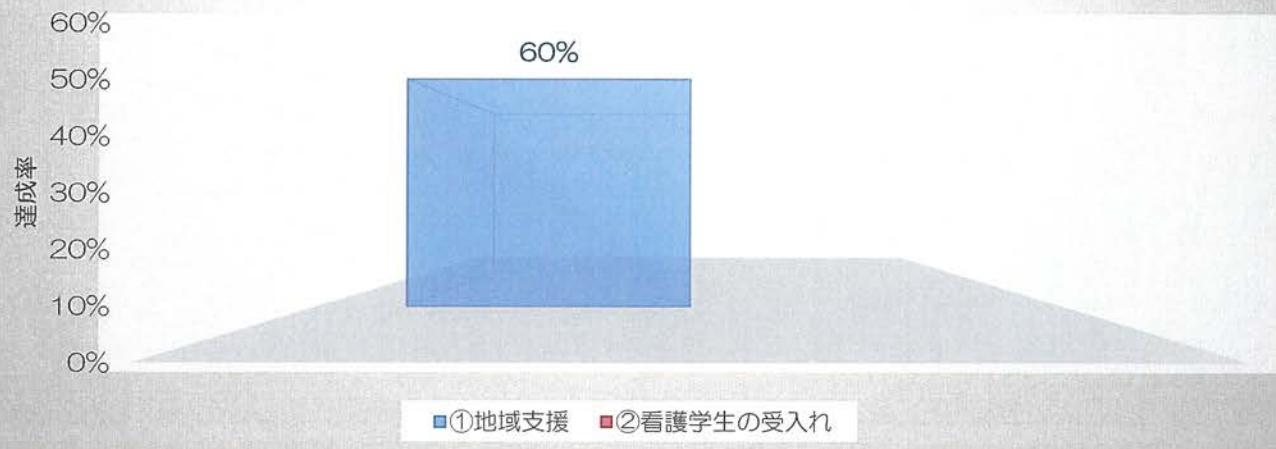
## ④信頼される処遇の実施



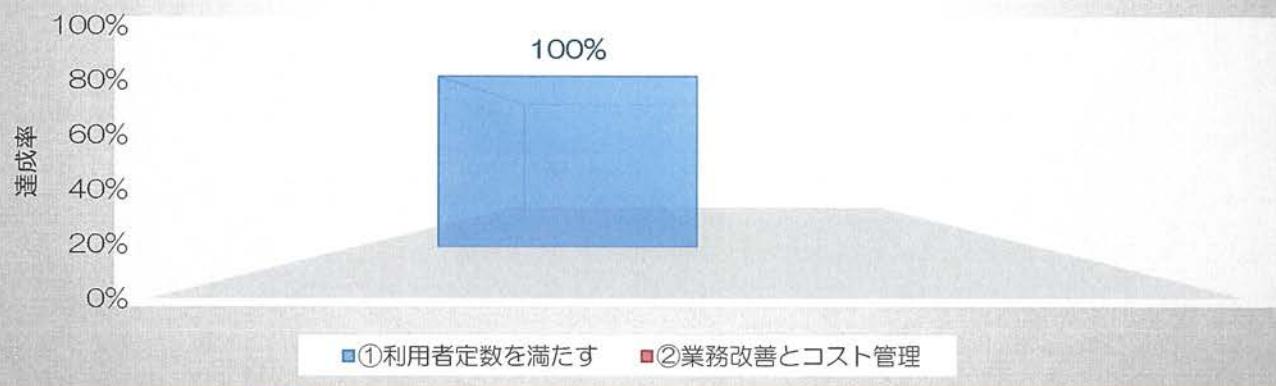
## 6) 医務



#### IV 積極的な地域支援への取り組み

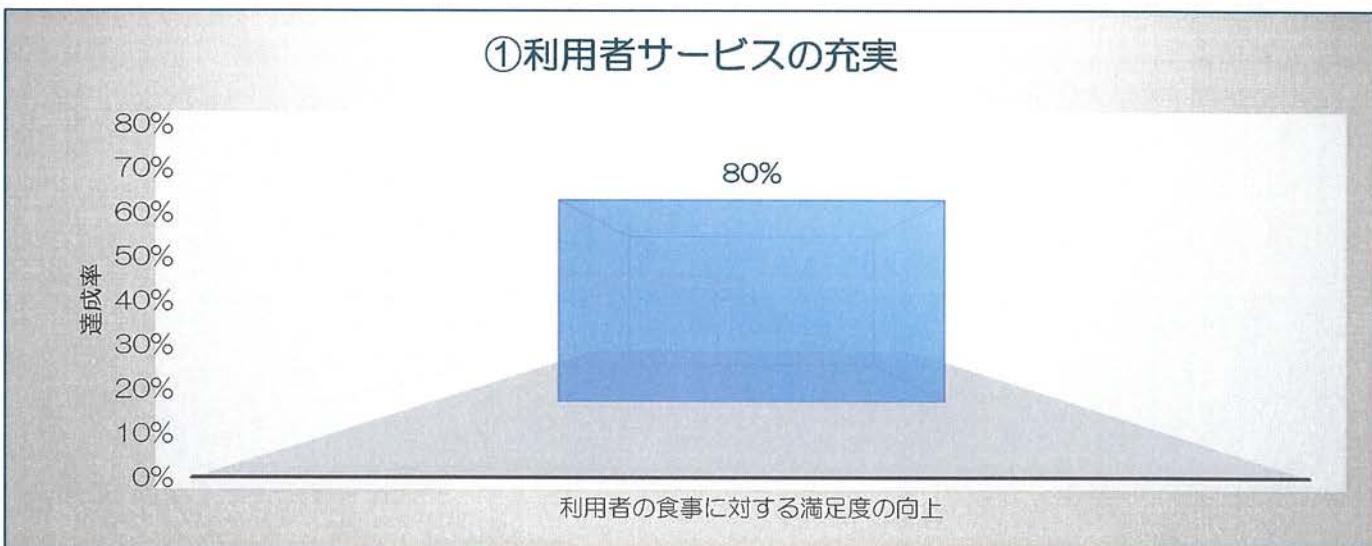
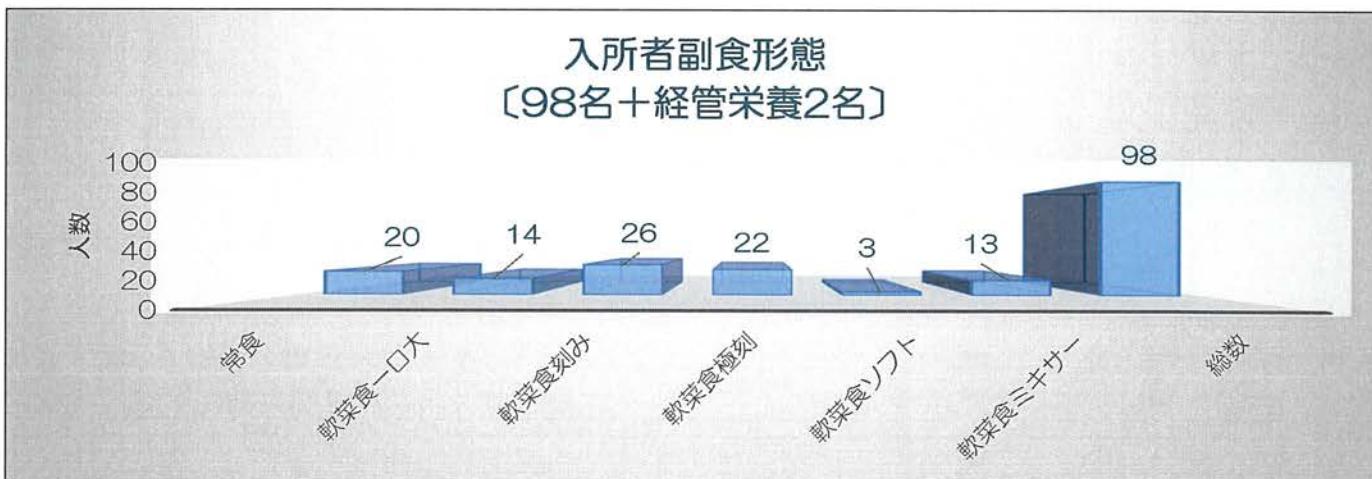
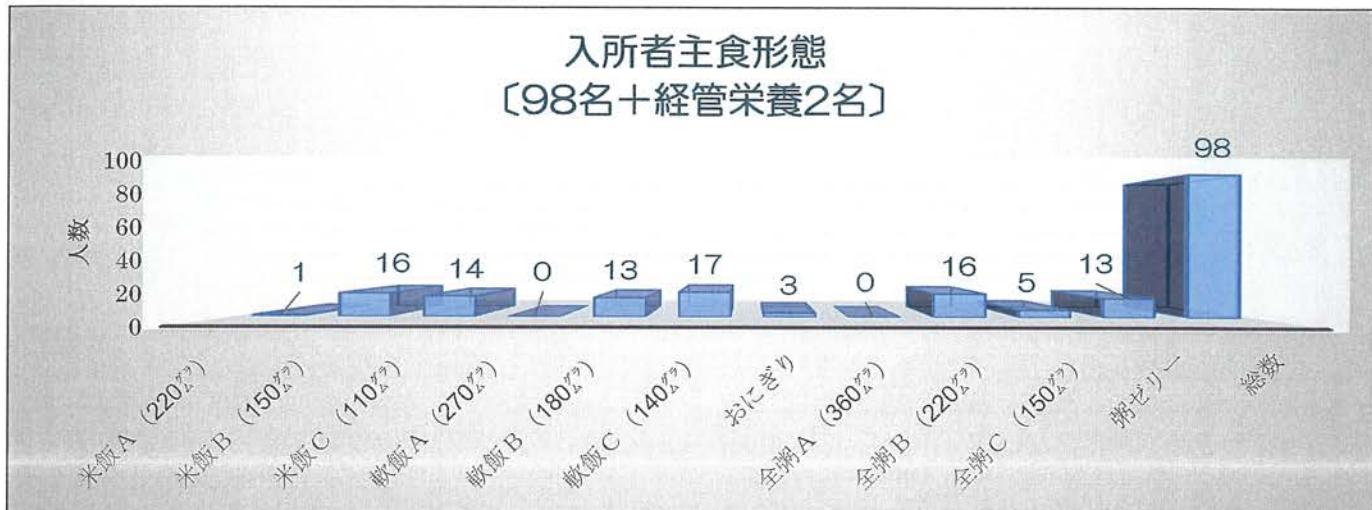


#### V 環境の変化に適応する運営 ～利用車定数の目標～

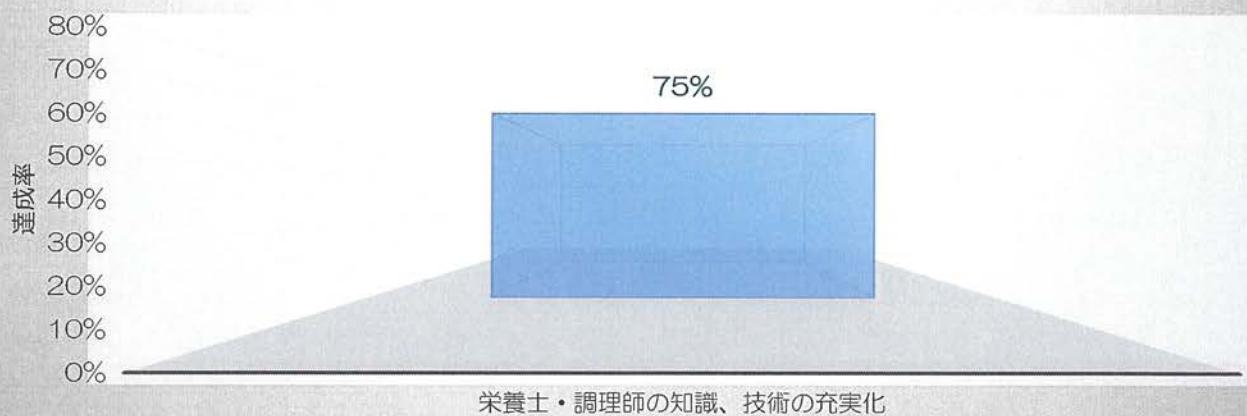


## 7) 栄養(入所者 100 名) ※経管栄養: 2名

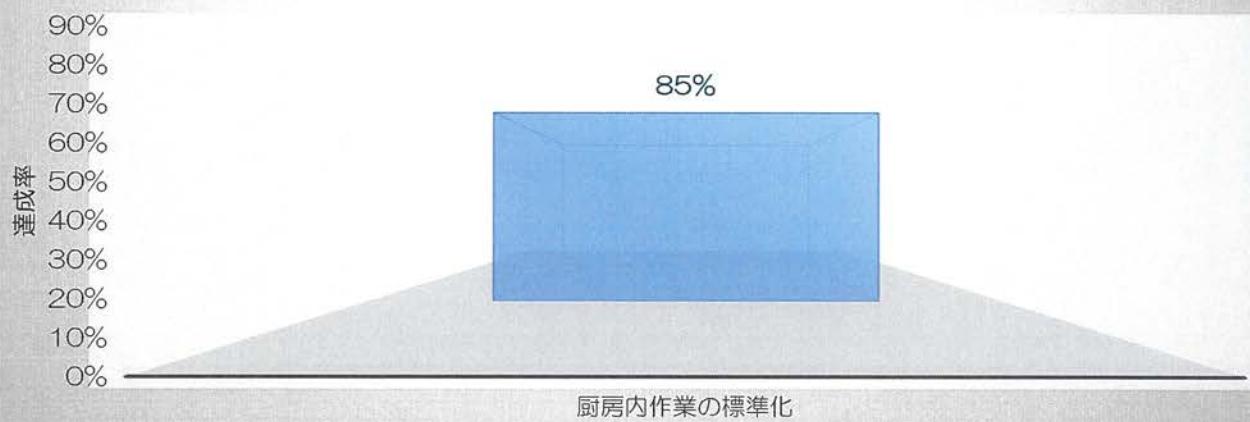
高齢者生活支援施設けいわ荘: 82名 特別養護老人ホームユニテけいわ: 18名



## ②職員の専門性の向上とスキルアップ



## ③職員の団結力の強化



## 2. 地域支援課〔居宅介護支援センターけいわ荘〕

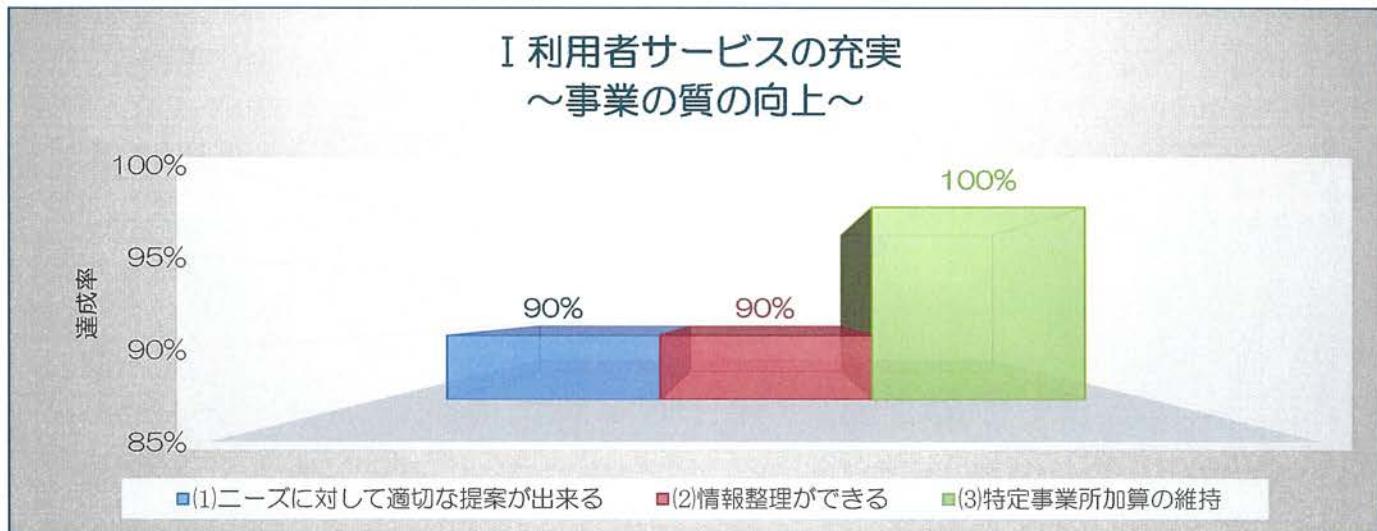
### 総括

環境の変化に適応運営の一環「密にならない環境づくり」として、ICT（ズーム）の勉強会を開始し、ズームによる担当者会議の開催や参加を行い、多職種連携や情報の共有を図ることが出来ました。

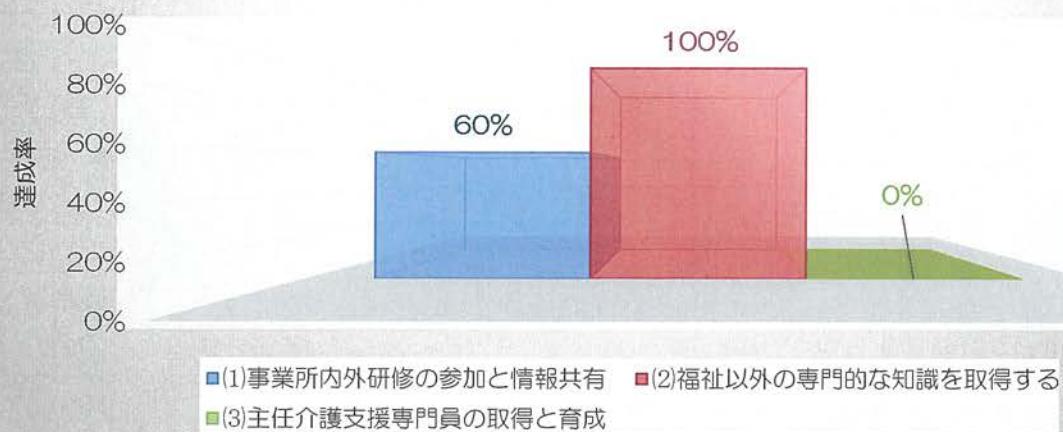
事業の質の向上・専門性の向上をあげ加算取得する為に、ズームによる施設外部研修への参加や、内部研修へも積極的に参加することが出来ました。

#### I) 居宅介護支援

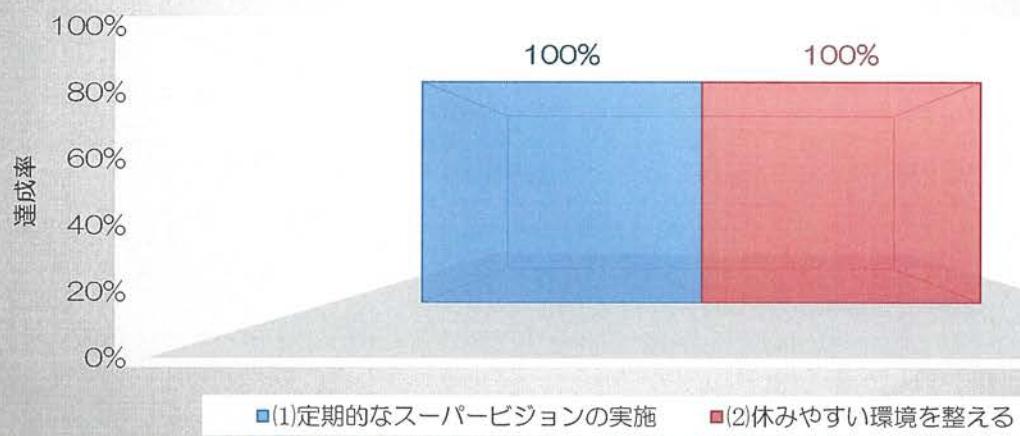
新型コロナウィルス予防や対策の中で、居宅介護支援事業所としてご利用者の為に、出来る限りの支援を致しました。地域への関わりや研修等の参加頻度は減少しましたが、タブレット等活用し、時流に合わせた対応を心掛けました。次年度も新型コロナ対策を行いながら、地域が活性化出来る様な関わりが出来る様に邁進致します



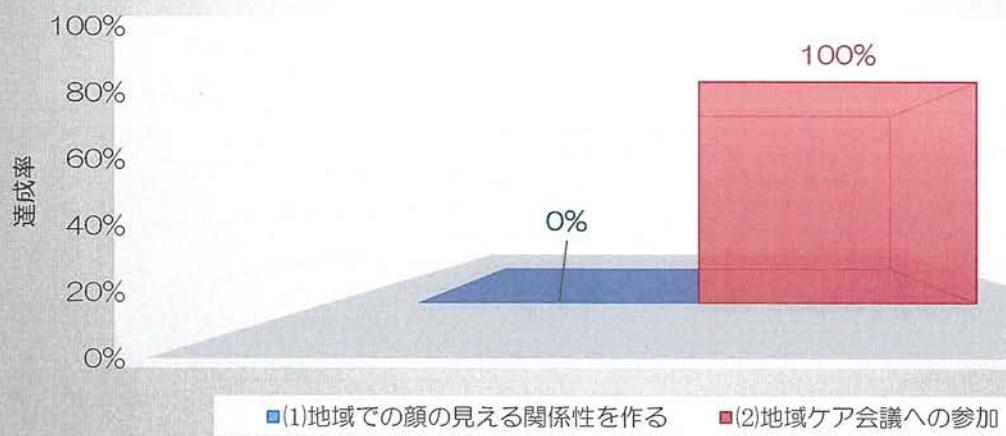
## II 職員の専門性の向上と有資格化

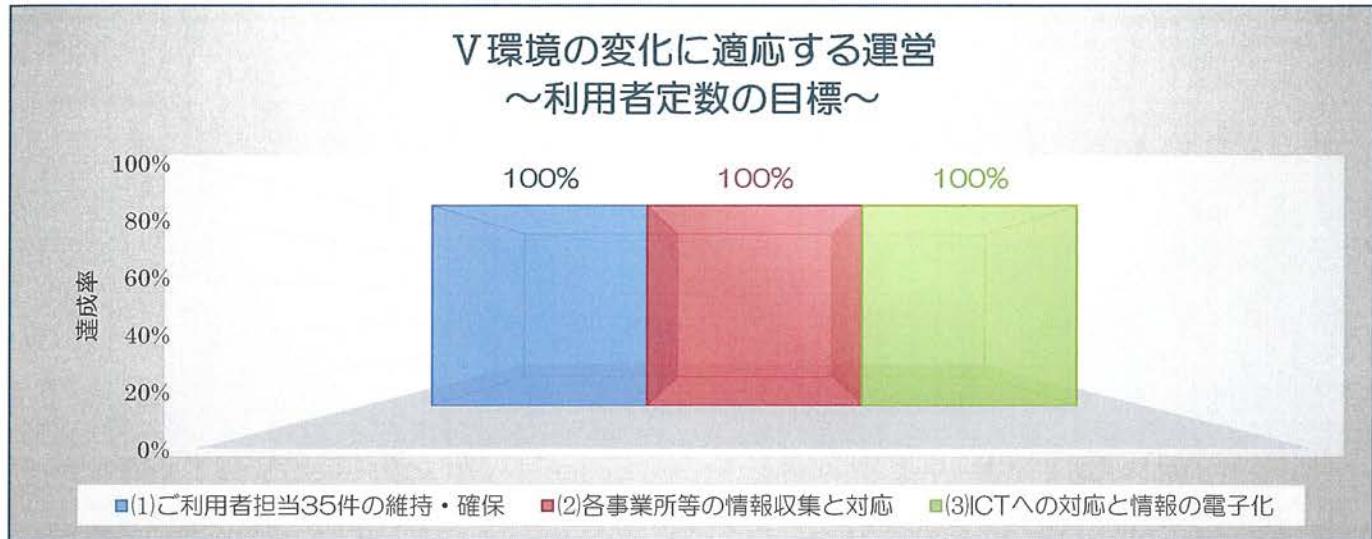


## III 魅力ある職場環境の整備とチーム力の強化



## IV 積極的な地域支援への取組み



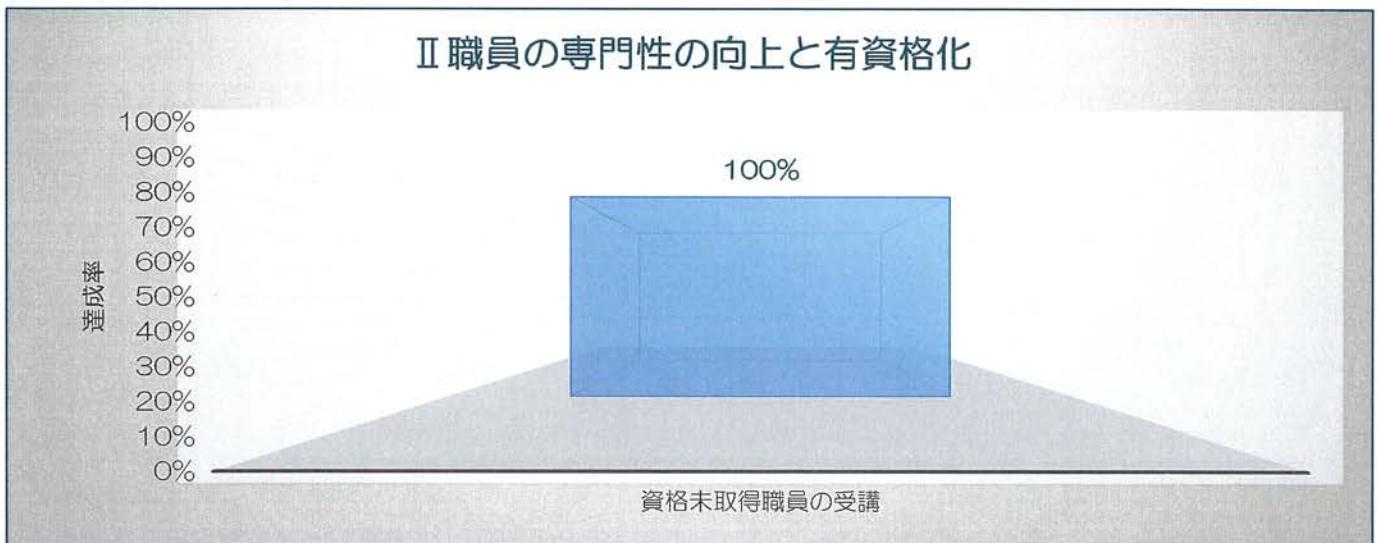
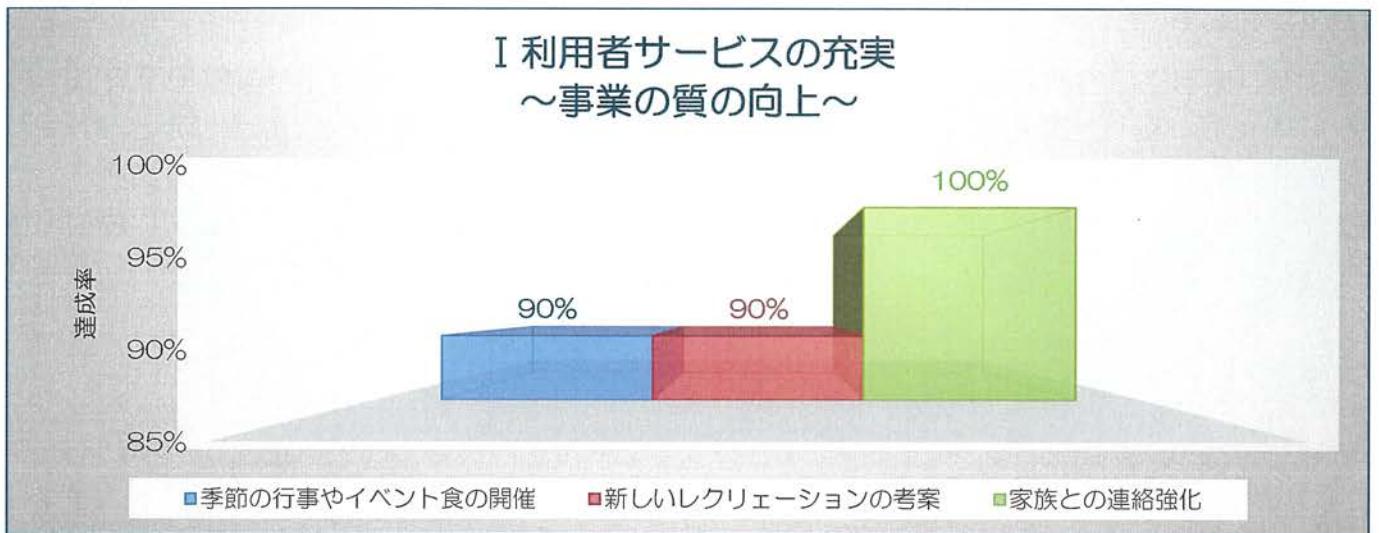
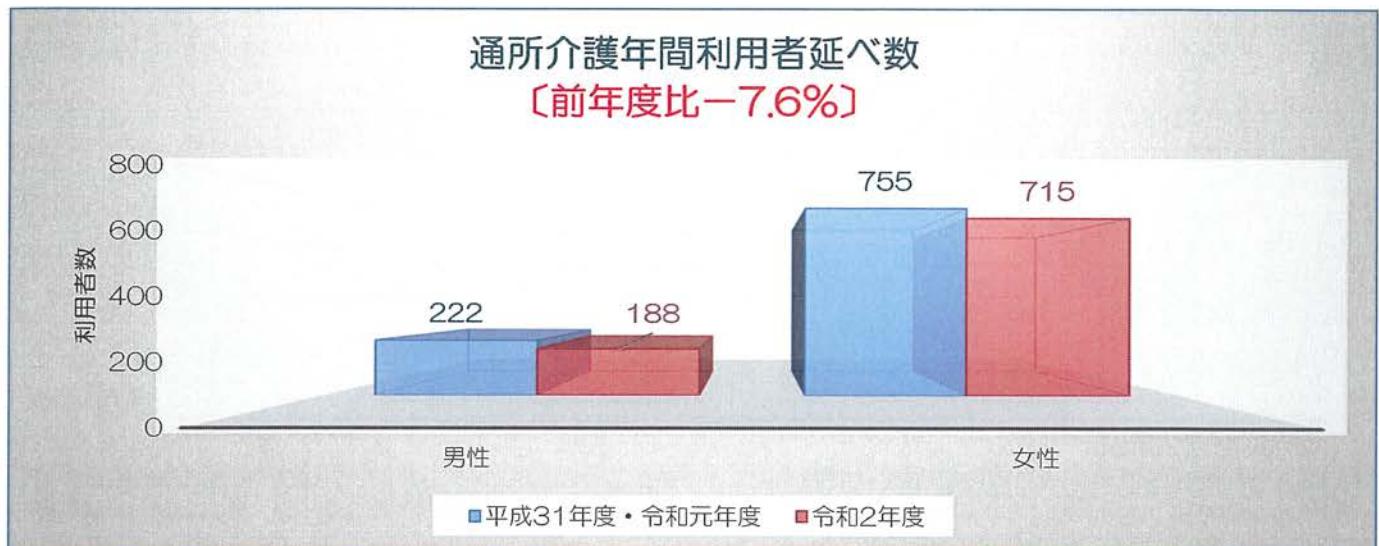


## II) 通所介護

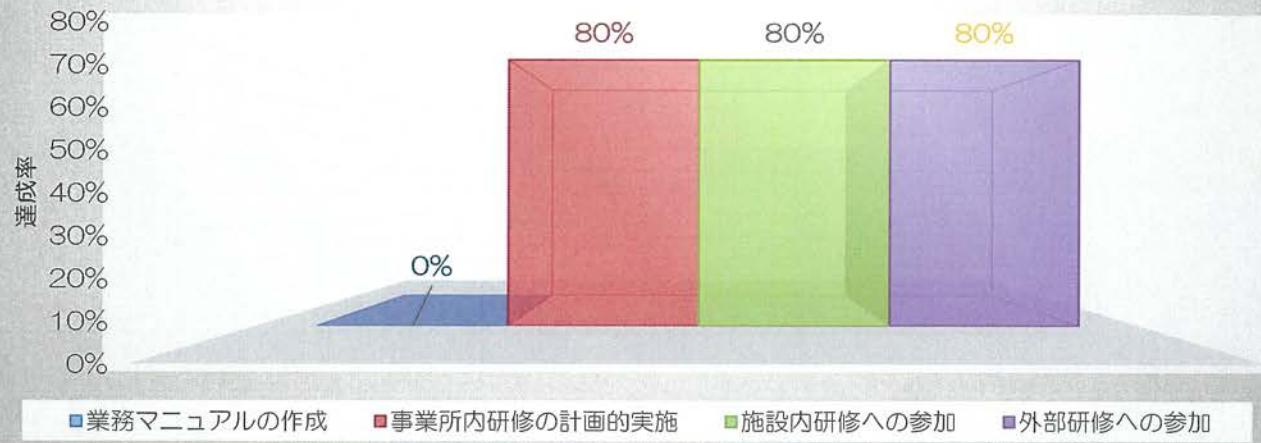
新型コロナウィルス予防対策を、徹底してきました。外部講師等の出入りの中止等や、イベントなど制限もありましたが、スタッフ一同、“来て良かった”と思っていただけるように、力を合わせてきました。

次年度は、何事にも“スピード”重視、早く動ける体制作りをし、一人でも多くの利用者が来て頂けるように、努力していきます。

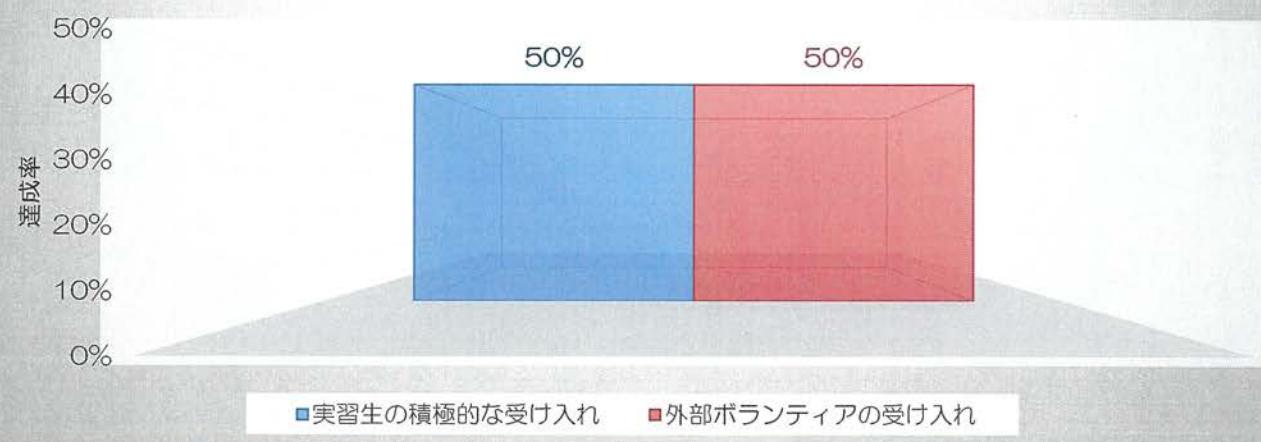




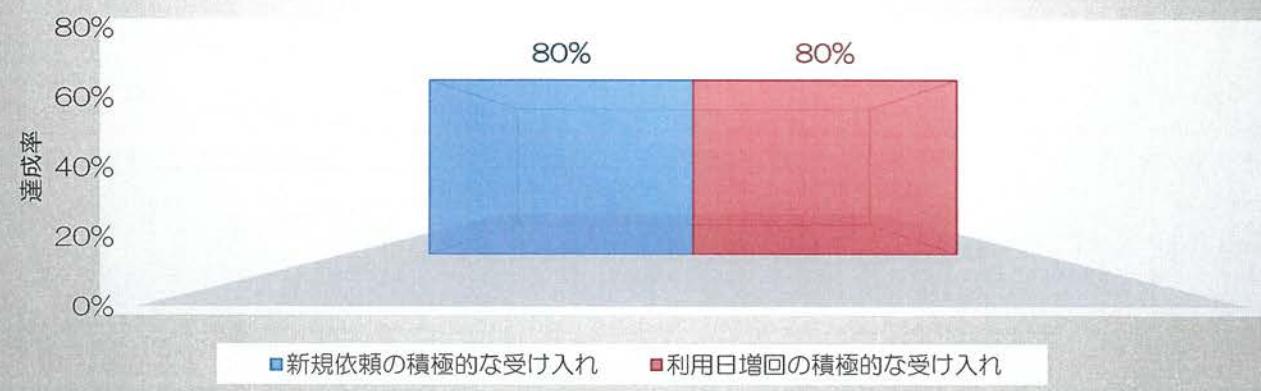
### Ⅲ魅力ある職場環境の整備とチーム力の強化



### IV 積極的な地域支援への取組み

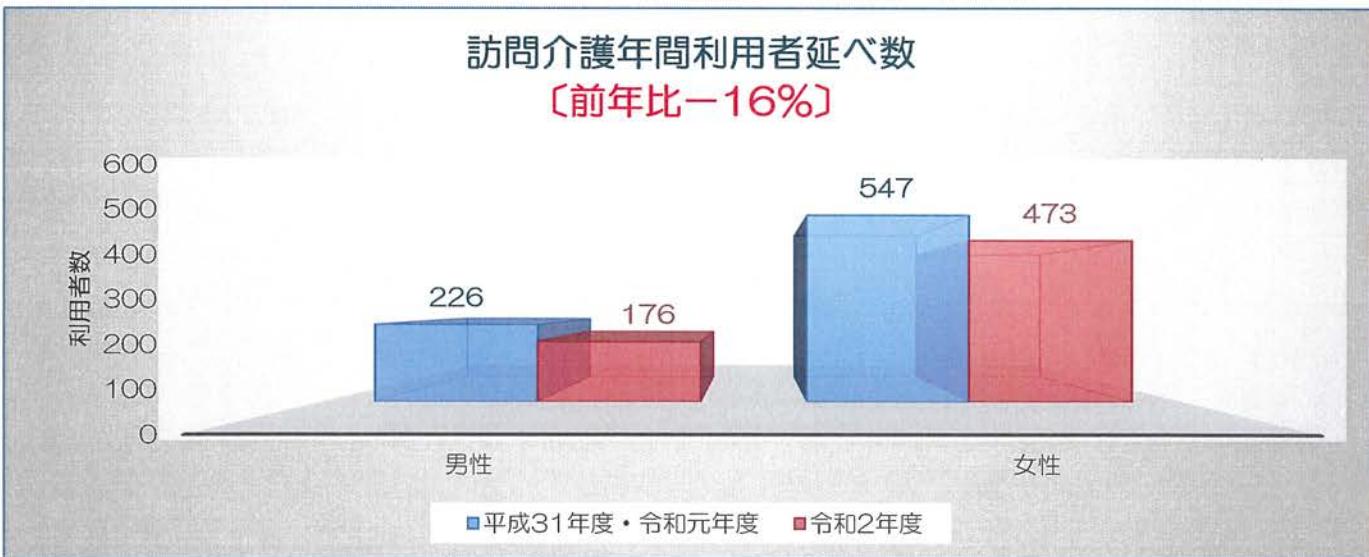


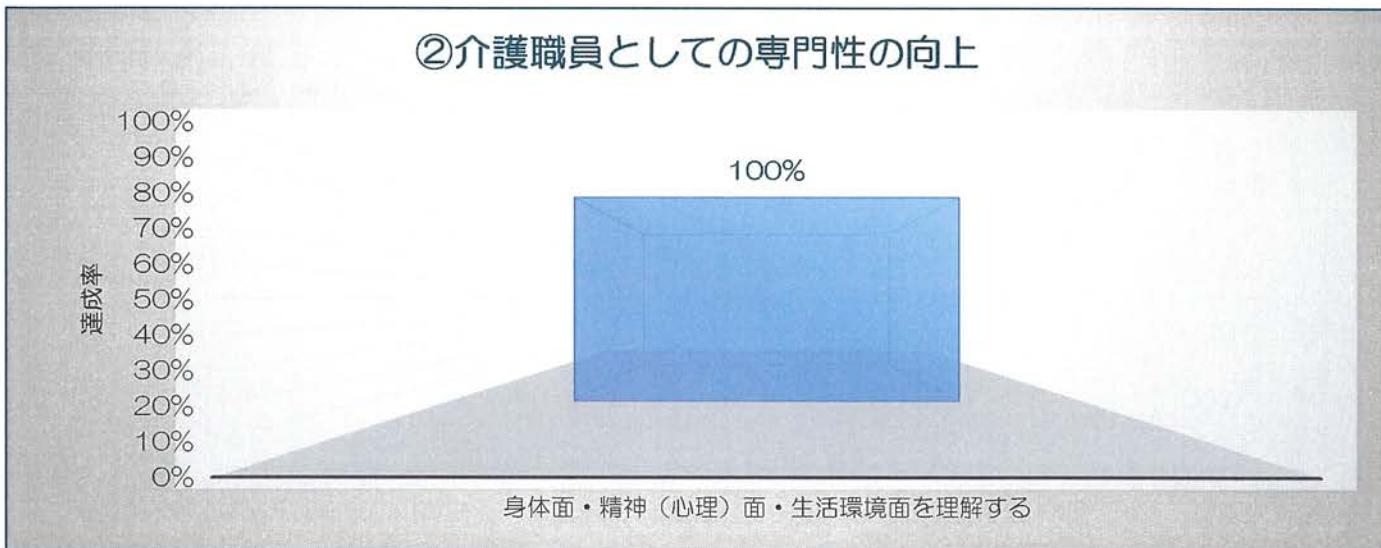
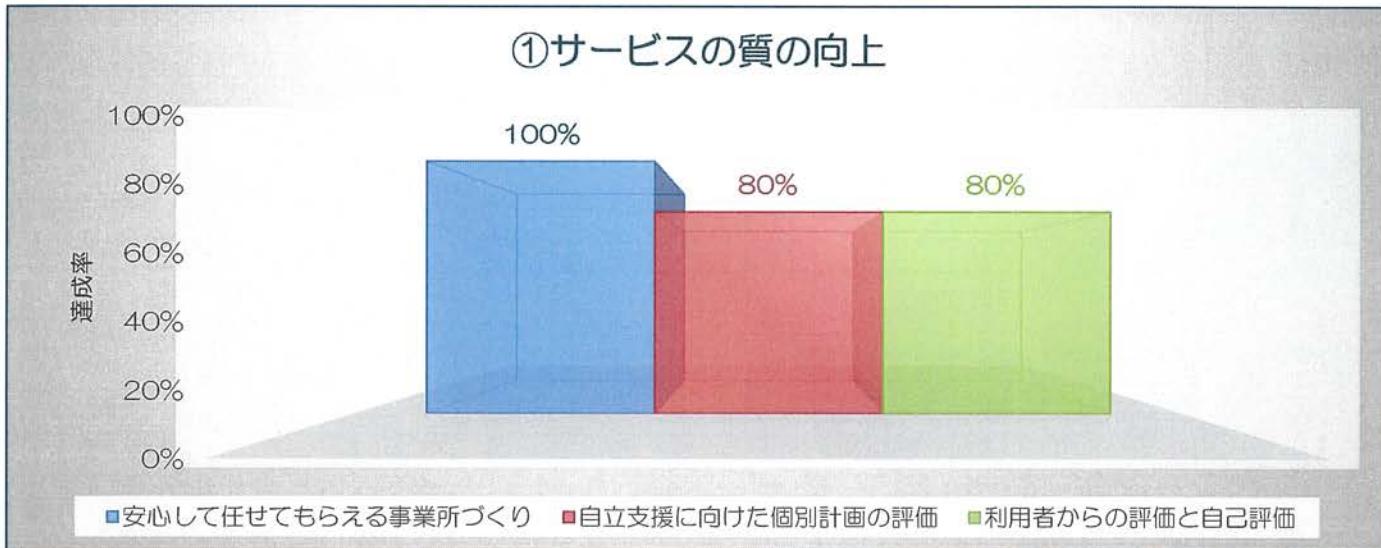
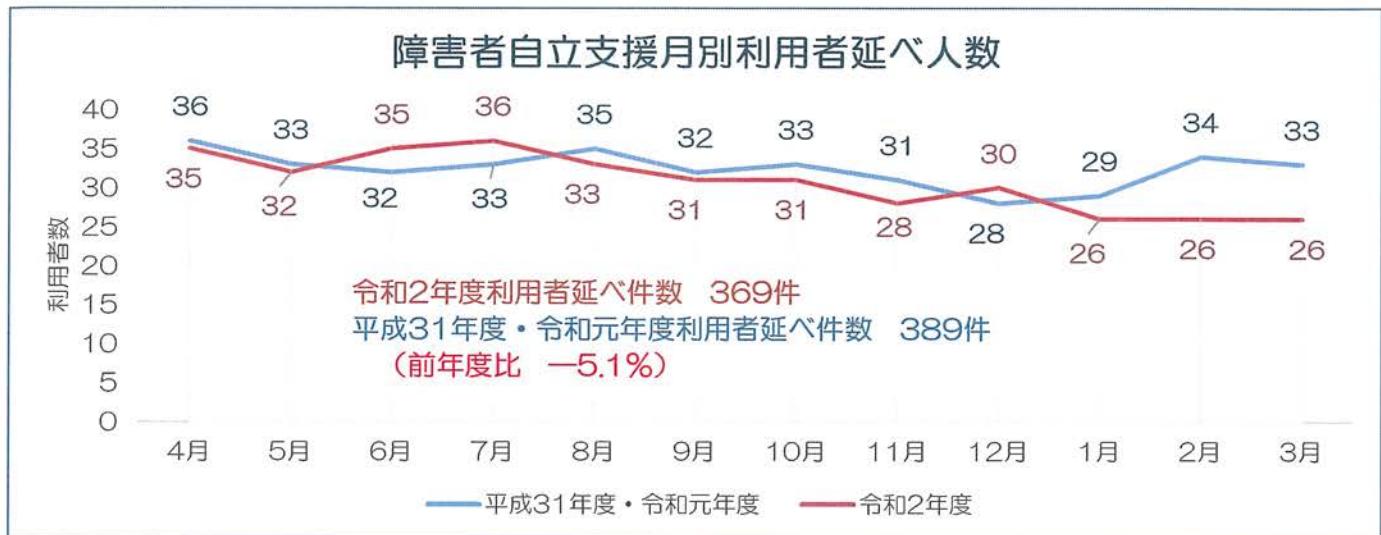
### V 環境の変化に適応する運営 ～利用者定数の目標～



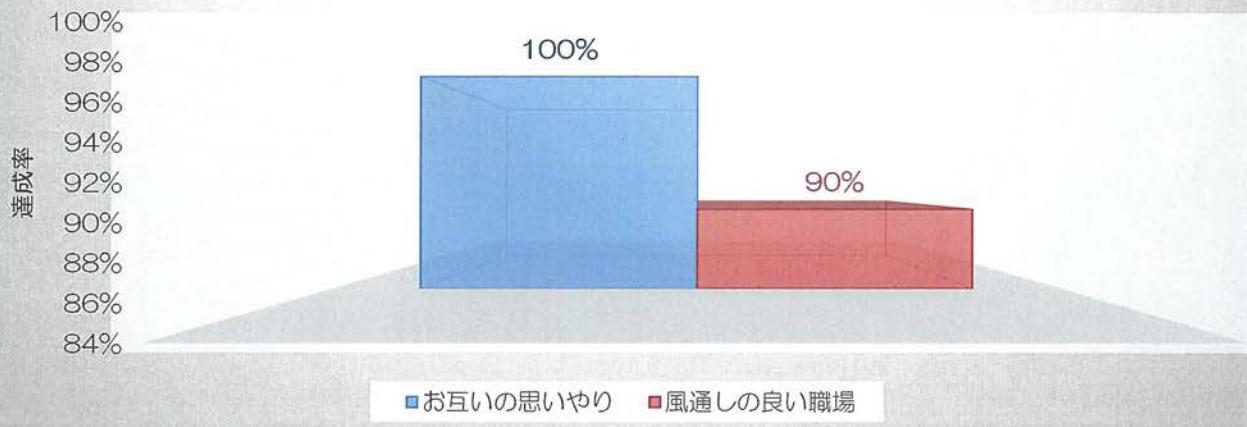
### Ⅲ) 訪問介護（障害福祉を含む）

新型コロナウィルスの予防対策を、徹底して行ってサービスを提供していることを、利用者に説明と理解を得、安心・安全に自立した生活が出来る環境を作り、一日が「笑顔」で過ごすことが出来るように務めました。サービスの質・専門性の向上を図り特定事業所加算取得の維持の為に、働きやすい職場づくりに務めました。

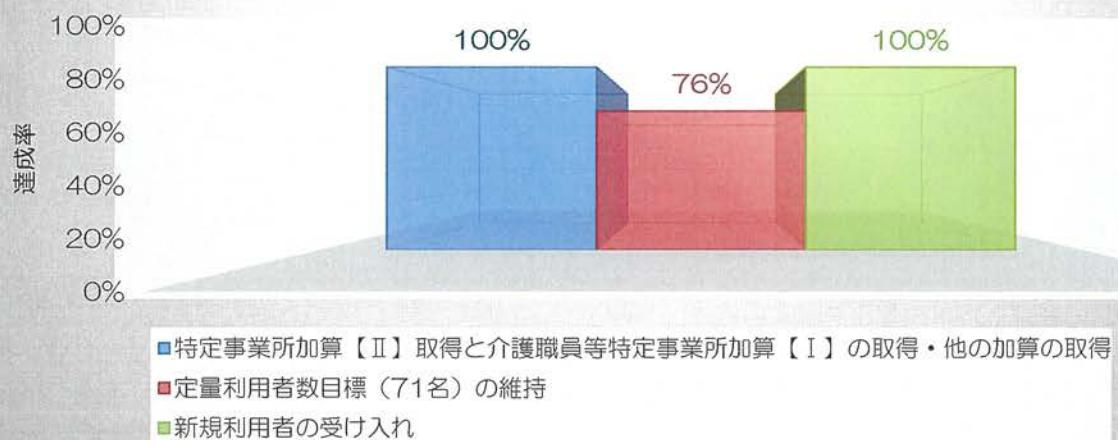




### ③働きやすい職場環境

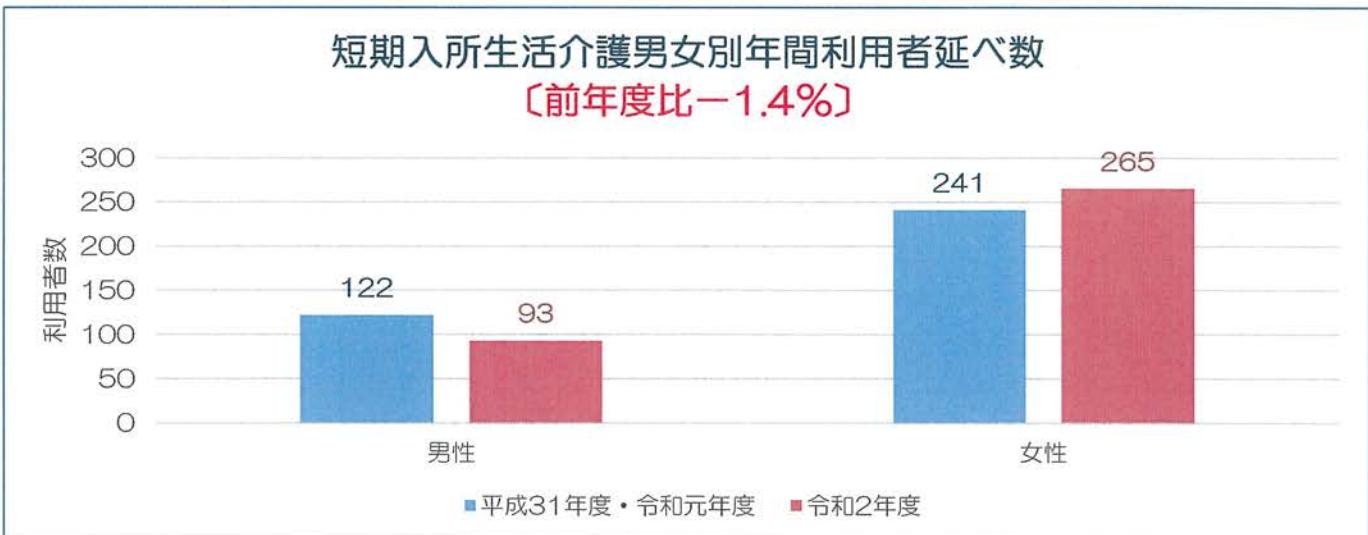


### ④定量収益の維持と確保

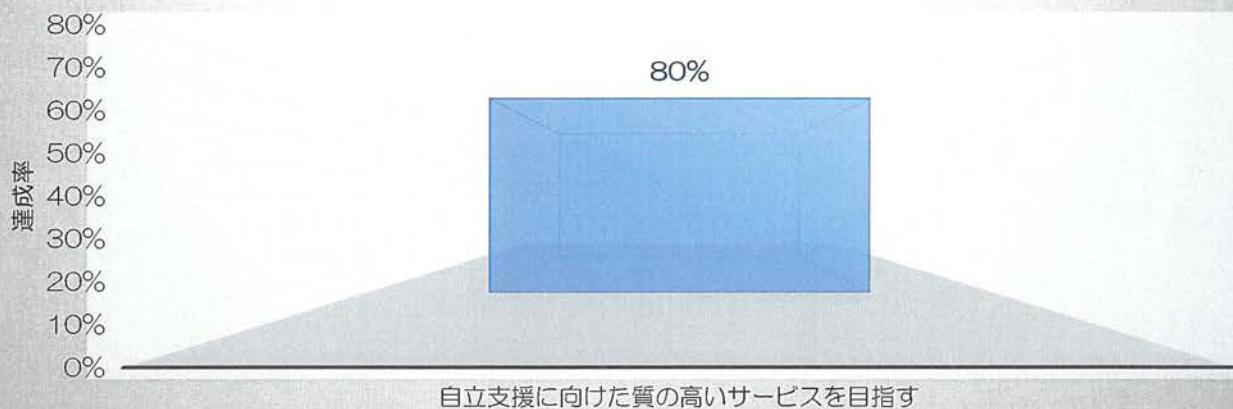


#### IV) 短期入所生活介護(併設型・空床型)

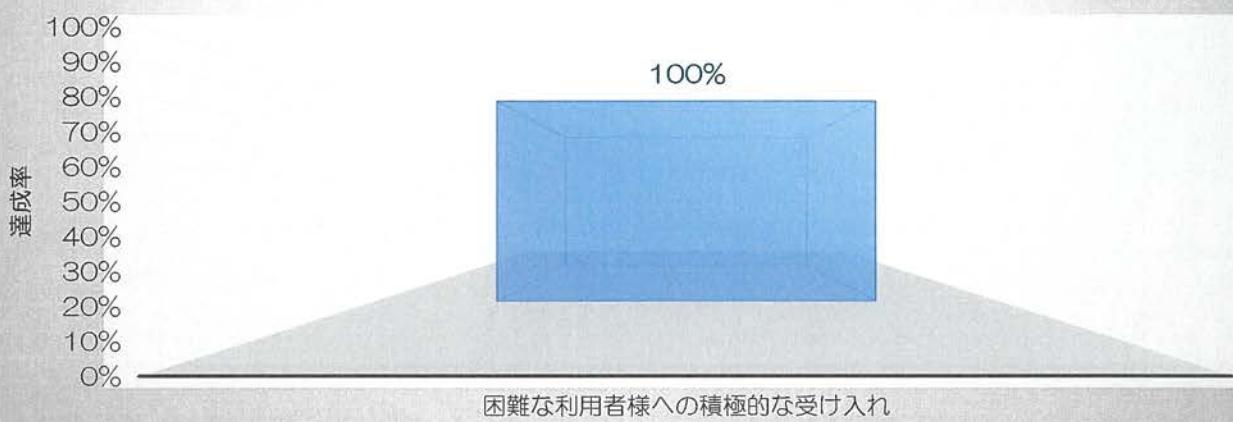
緊急の受け入れや利用いただいた方の情報をもとに自立に向け、できる限りの支援を心がけました。また、感染症対策を徹底することで新型コロナウイルスの施設への持ち込みを防ぐことができました。今後も医務と連携・情報共有し、新型コロナウイルス対策を徹底し、稼働率90%以上にすることを念頭に置き、業務に取り組みます。



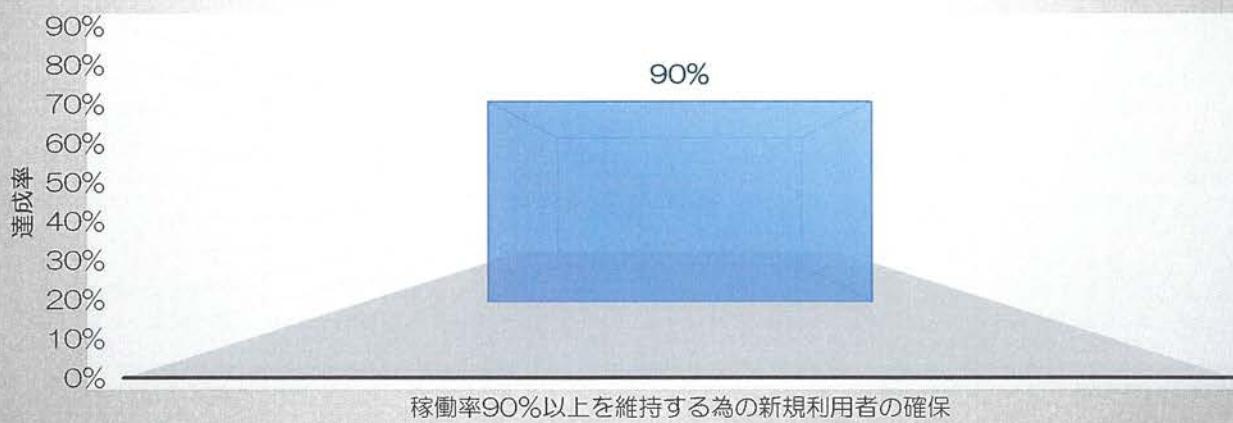
### ①利用者サービスの充実



### ②積極的な地域支援への取組み



### ③利用者定数の目標

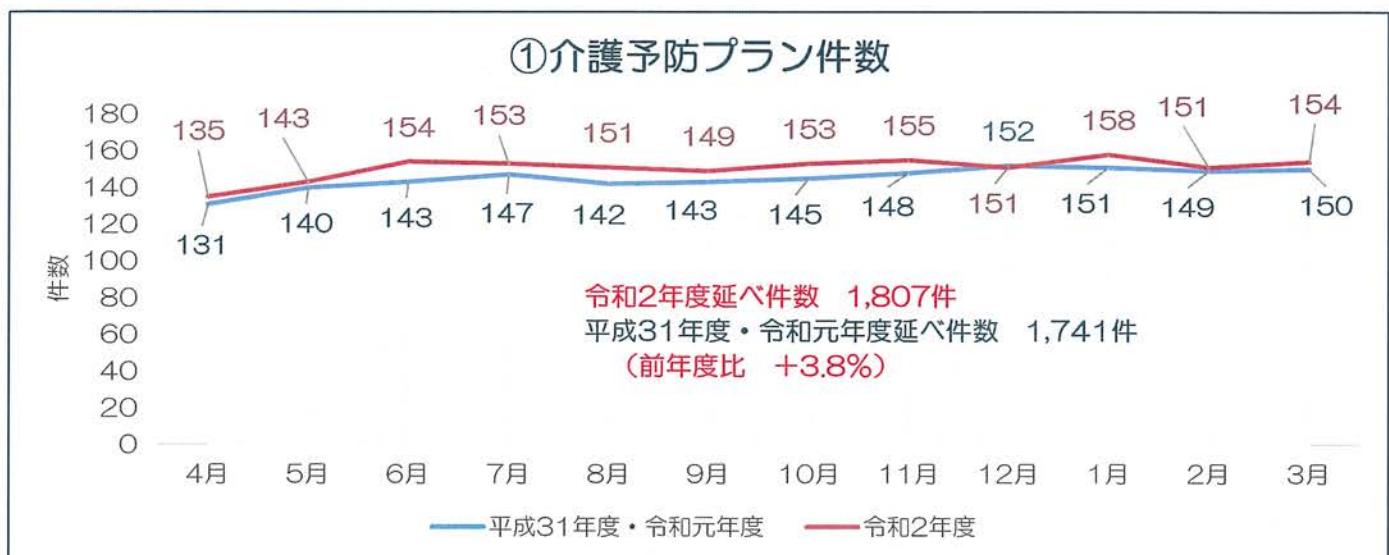


### 3. 萩野地域包括支援センター

#### 総 括

新型コロナウイルス禍で、地域からの孤立、家族からの孤立など、新たな課題が浮き彫りとなつたが、感染予防徹底し、行政や関係機関と連携しながら業務遂行することができた。多岐にわたる業務であるが、職員一丸となり、常に地域に寄り添い、顔の見える包括、信頼される包括を目指し取り組むことができた。

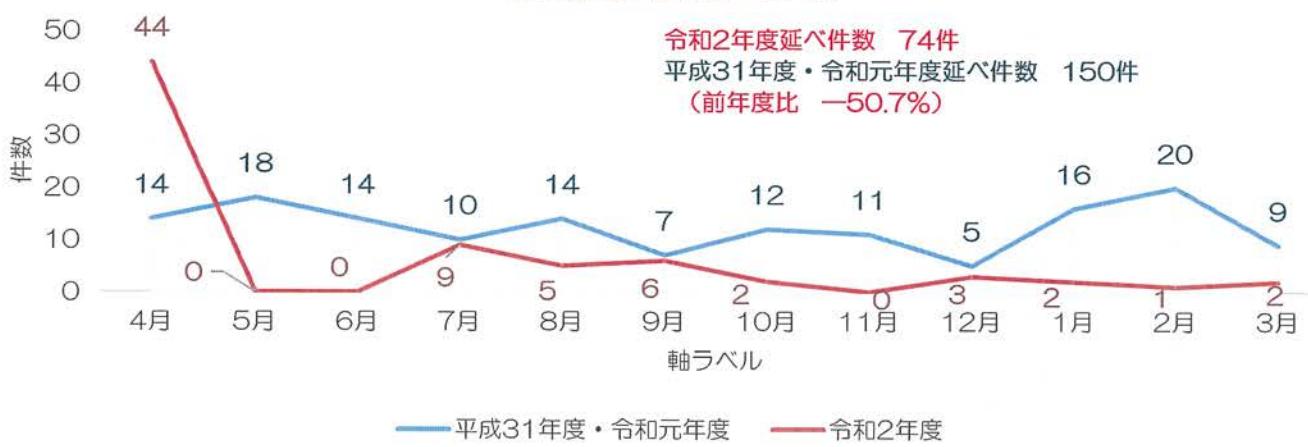
#### A 支援件数



### ③ケアマネジメント支援件数



### ④実態把握調査件数

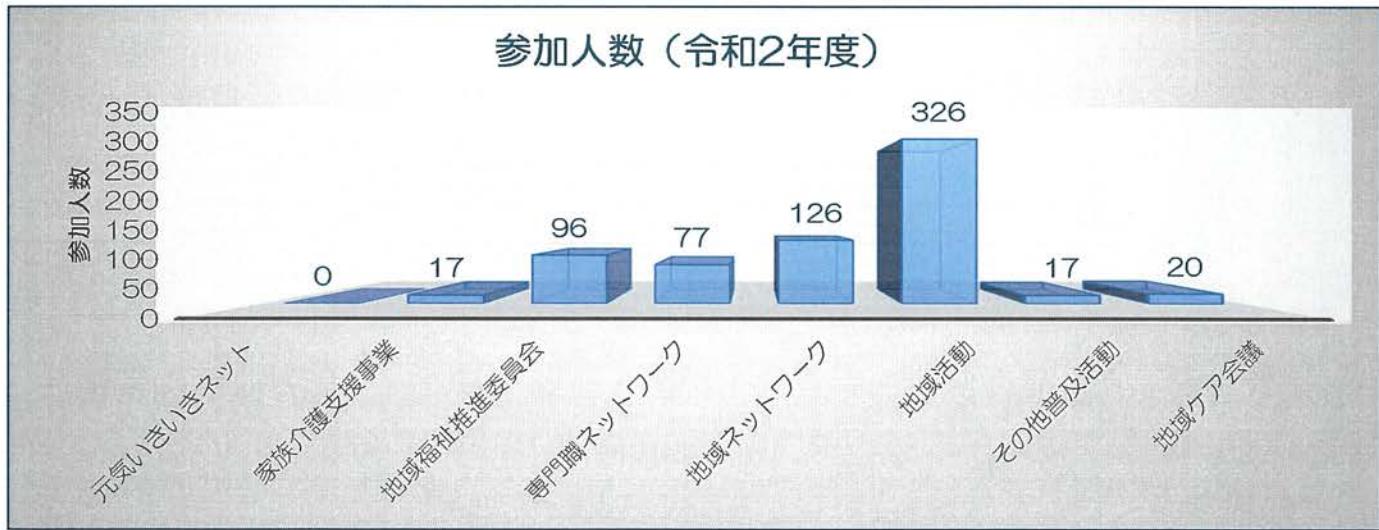
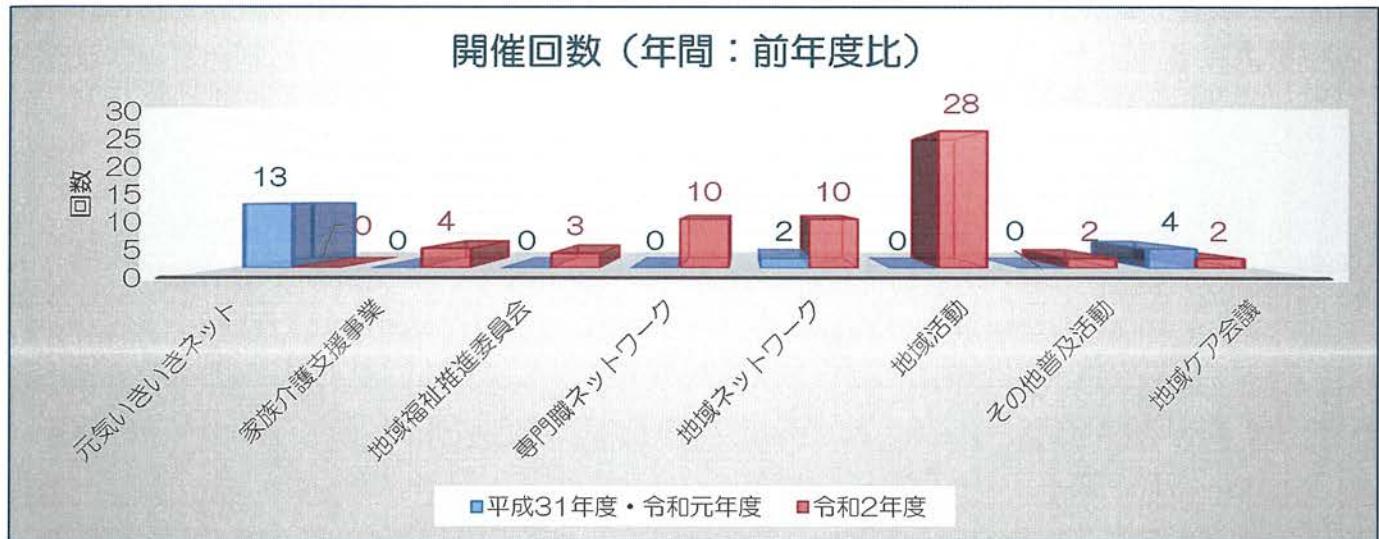


## B 教室・相談・会議等の活動状況

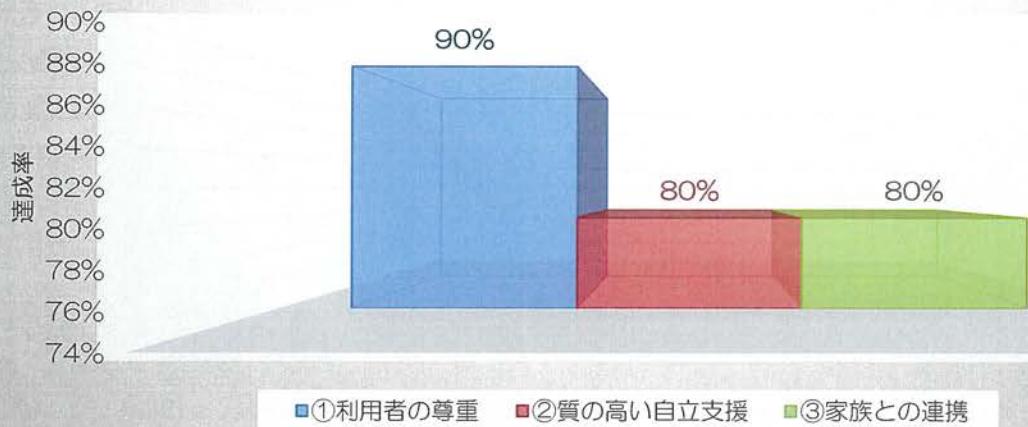
### [主な活動内容]

教室・相談・会議等	主な活動内容
元気いきいきネット	一人暮らし食事会・地域茶話会・体操サークル
家族介護支援事業	介護家族会「若草」
地域福祉推進委員会	地域福祉推進委員会(ひとり暮らし食事会・地域茶話会・歩け歩け大会)・(総会・部会等会議)
専門職ネットワーク	ケアマネ連絡会・包括主催研修・後見人利用促進協議会・運営推進会議・高齢者支援検討会・高齢者 障がい者虐待防止ネットワーク会議
地域ネットワーク	自治会・民児協会議・老人クラブ・第二層協議体・神奈川工科大学研究支援・介護予防に資する団体等の活動支援
地域活動	地域居場所訪問・ひとり歩き高齢者模擬訓練・オレンジジャー会・各事務

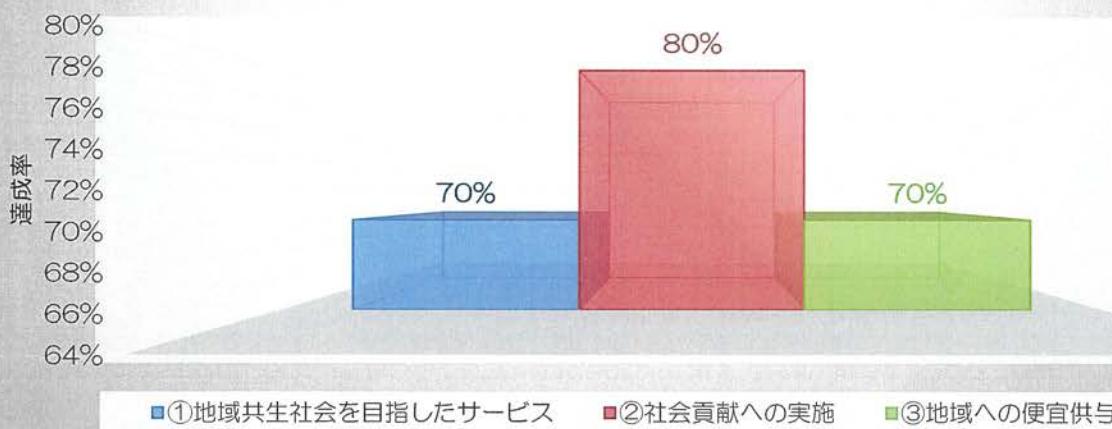
	局会議・コミュニティ交通協議会
その他普及活動	公民館まつり・上荻野文化交流会・認知症サポーター養成講座・介護予防フェスタ・住民向け研修会
地域ケア会議	地域ケア会議・商店街地域ケア会議



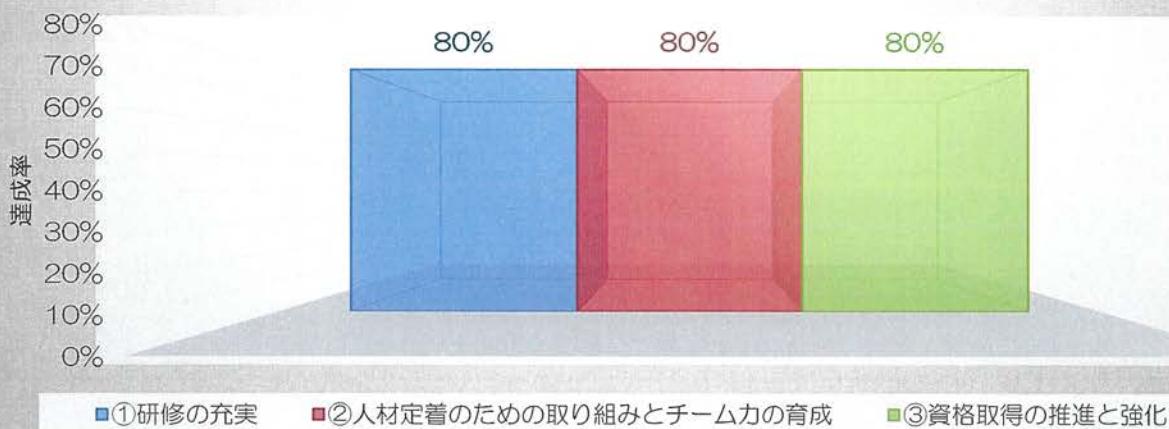
### I 利用者サービスの充実～事業の質の向上～



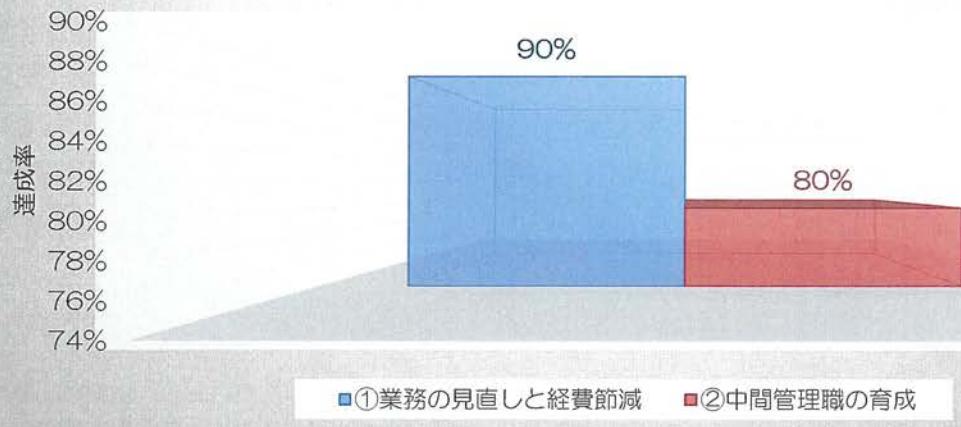
### II 積極的な地域支援への取り組み



### III 魅力ある職場環境の整備とチーム力（団結力）の強化



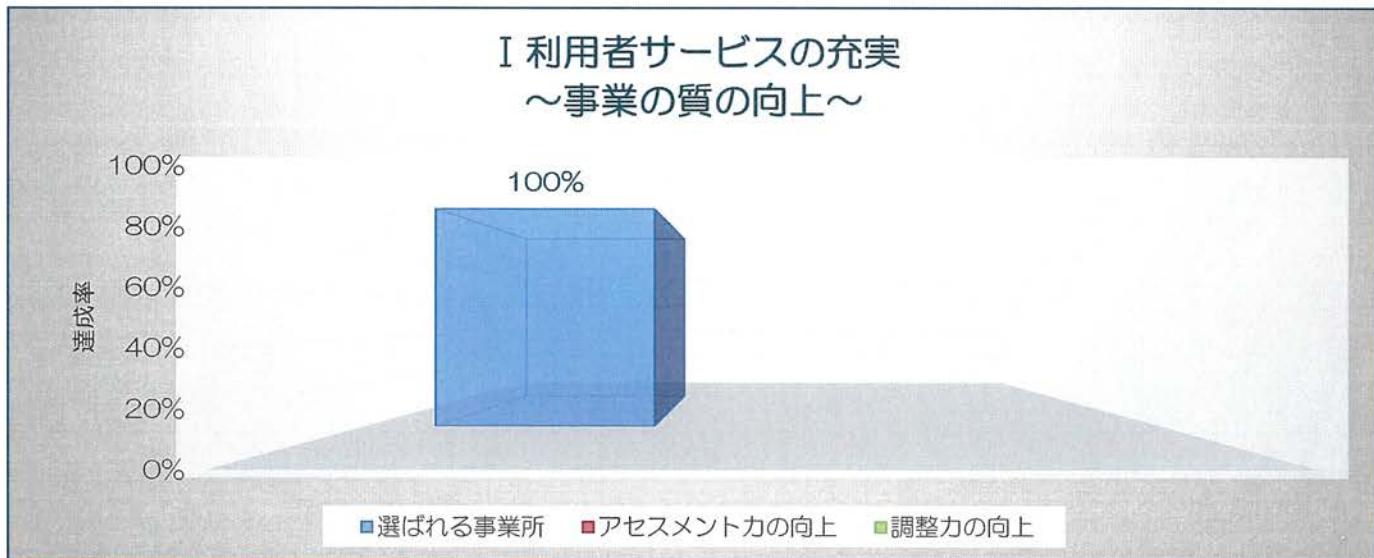
#### IV 中間管理職の育成



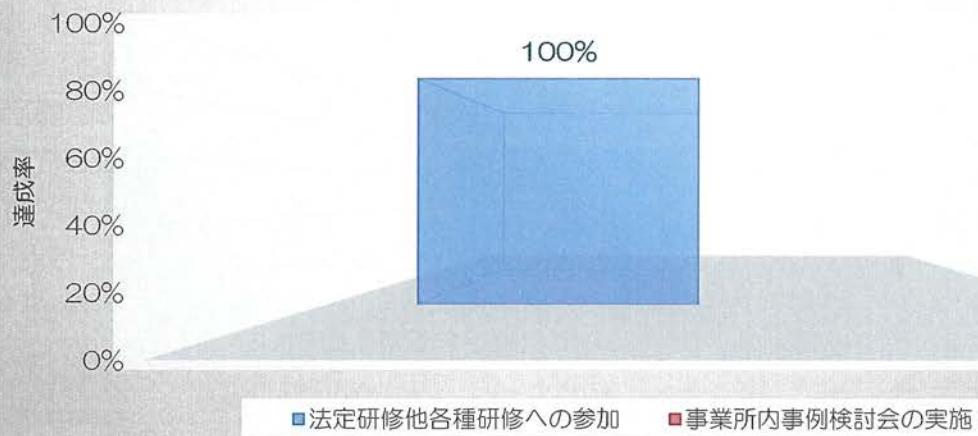
## 4. ケアプランセンターけいわ

### 総括

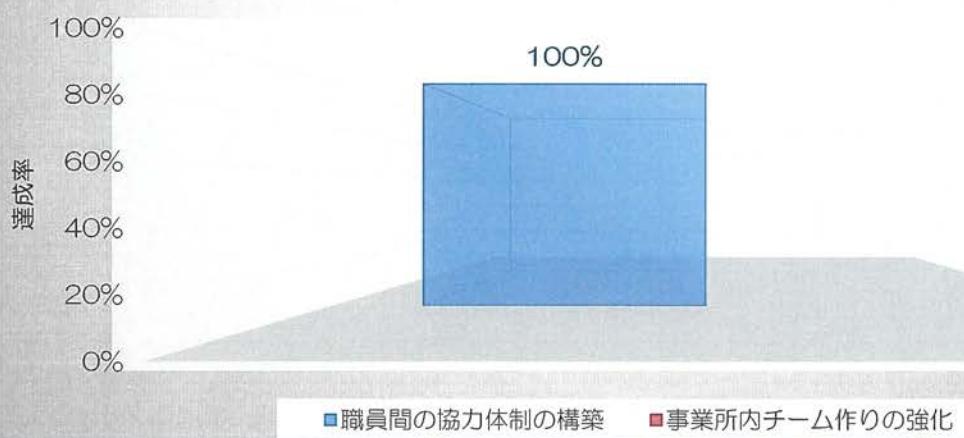
標準件数以上を確保し、売り上げの確保と地域住民に対するサービス提供することが出来た。職員間の協力体制も構築されており、事業所運営も充実したものにでき、成長が確認できた。



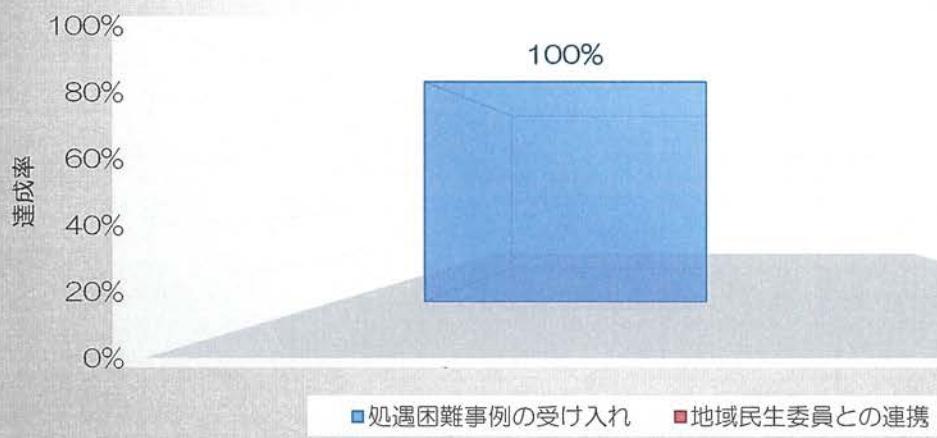
## II 職員の専門性の向上と有資格化



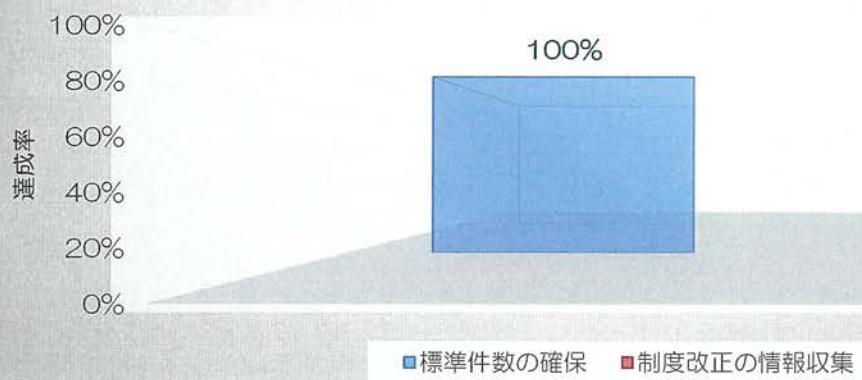
## III 魅力ある職場環境の整備とチーム力（団結力）の強化



## IV 積極的な地域支援への取り組み



## V環境の変化に適応する運営 ～利用者定数の目標～

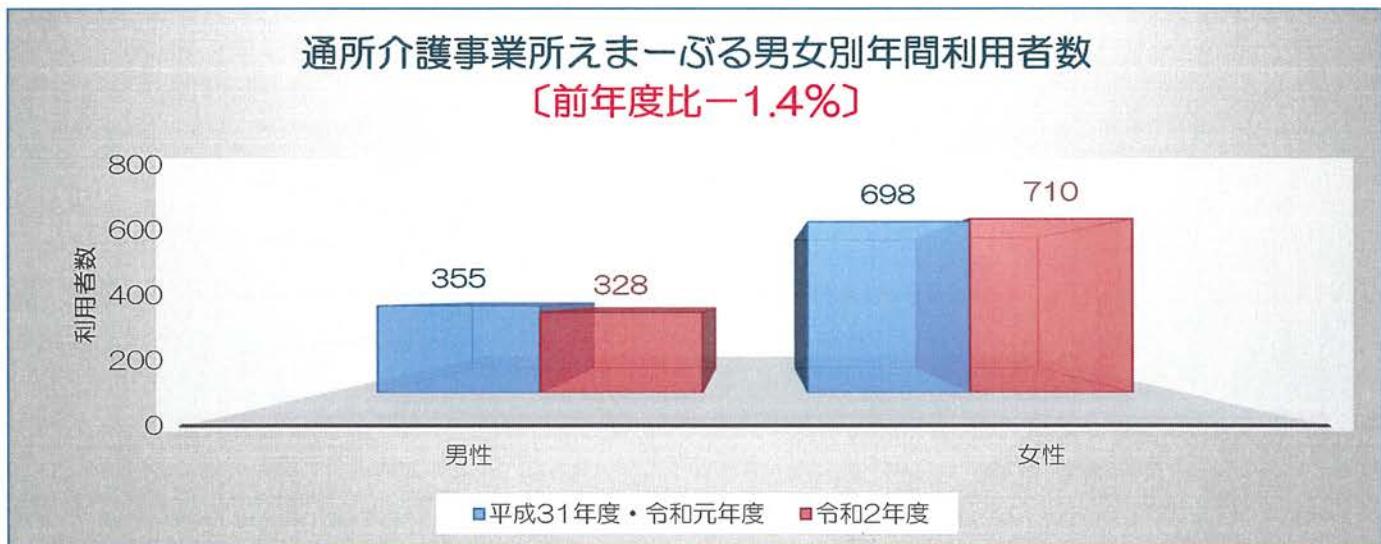


## 5.えまーぶる

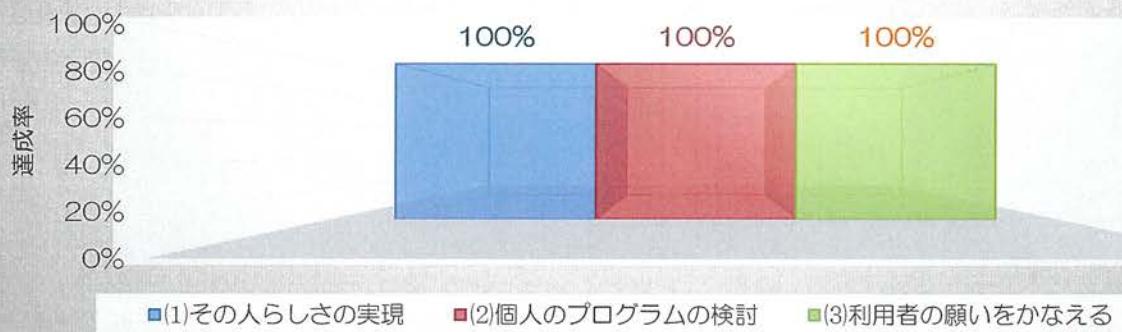
### 総括

基本目標でもある利用者の有する能力と可能性を引き出し自立支援・重度化防止に向けて取り組むことができた。次年度への意識改革にも取り組めた。

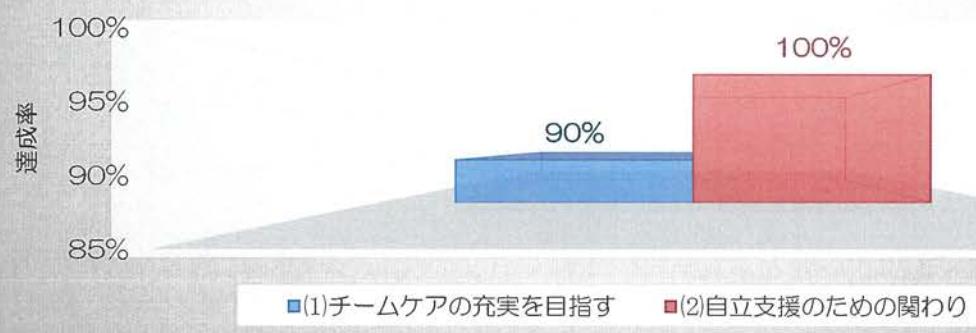
#### I) 通所介護事業所



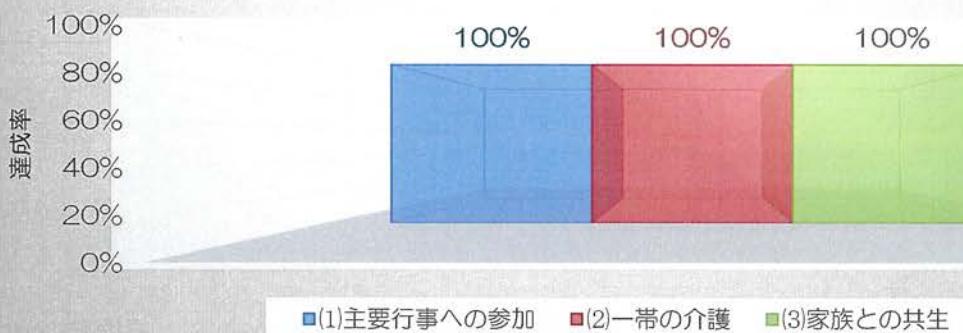
## I 利用者のサービスの充実 ～事業の質の向上～ ①利用者の尊重



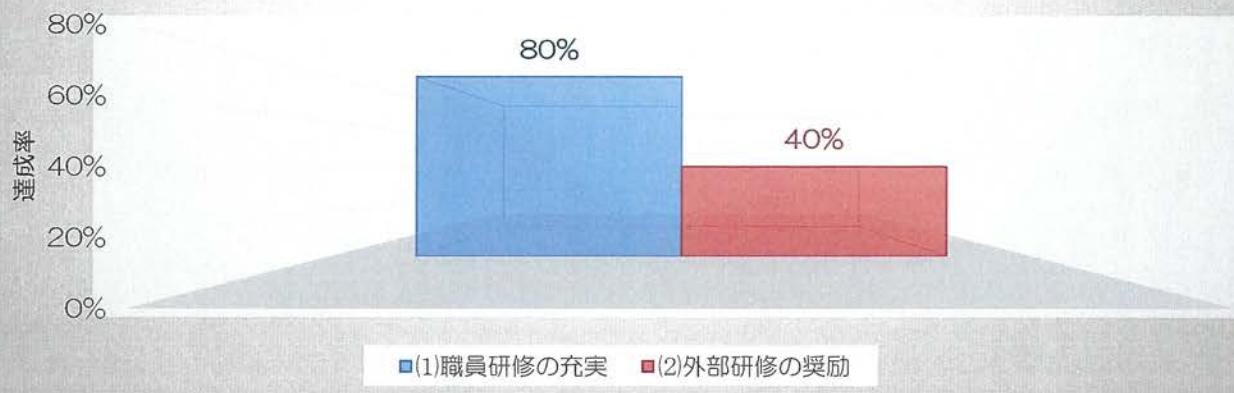
## I 利用者のサービスの充実 ～事業の質の向上～ ②質の高い自立支援



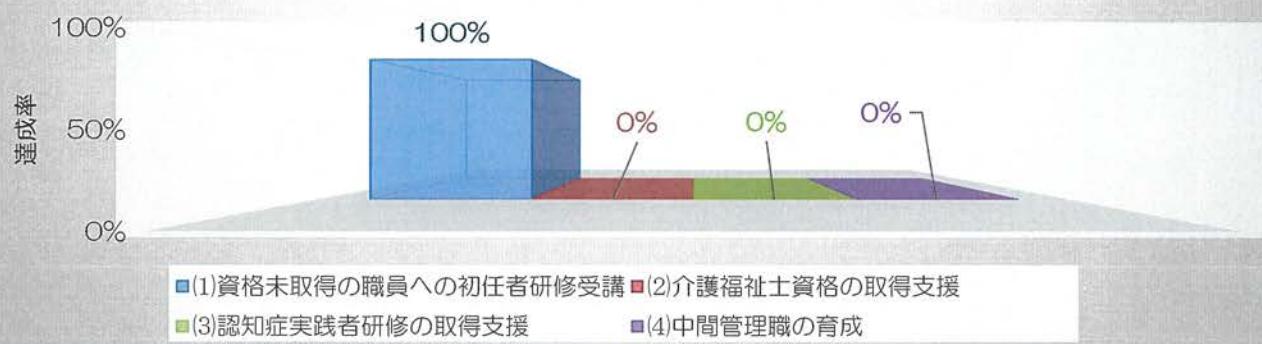
## I 利用者のサービスの充実 ～事業の質の向上～ ③家族との連携



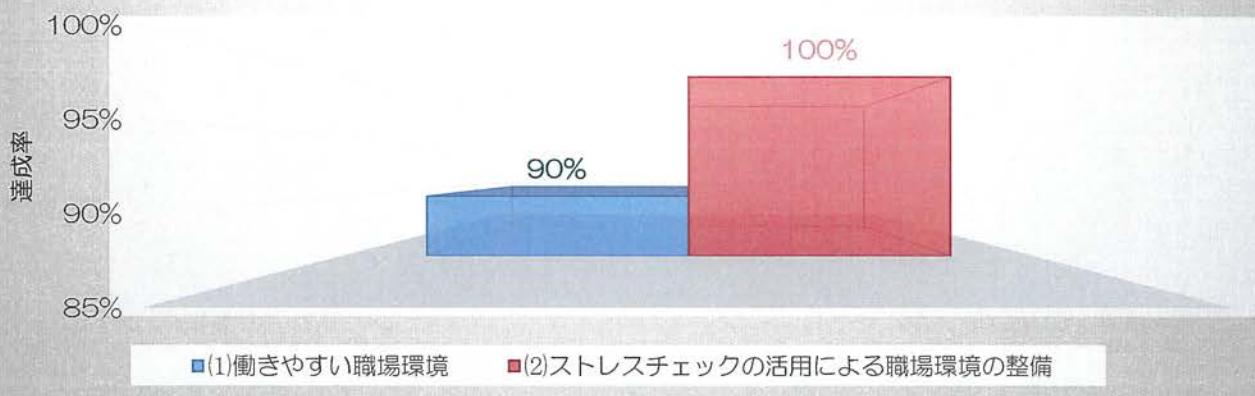
## II 職員の専門性の向上と有資格化 ①研修の充実



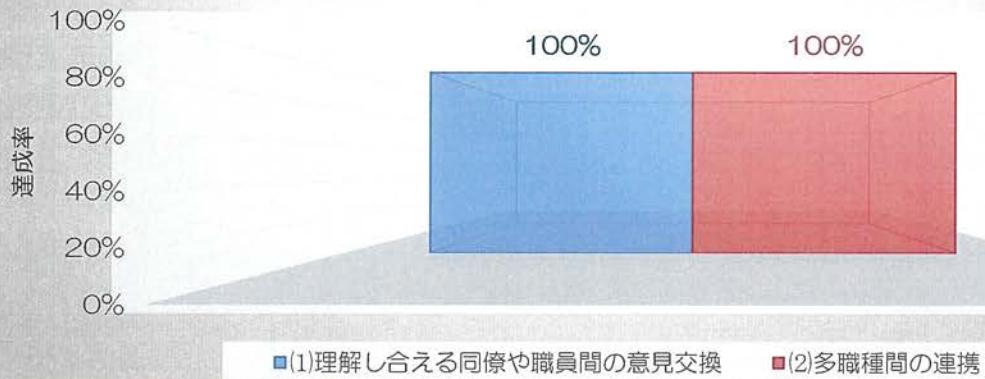
## II 職員の専門性の向上と有資格化 ②資格取得の推進と強化



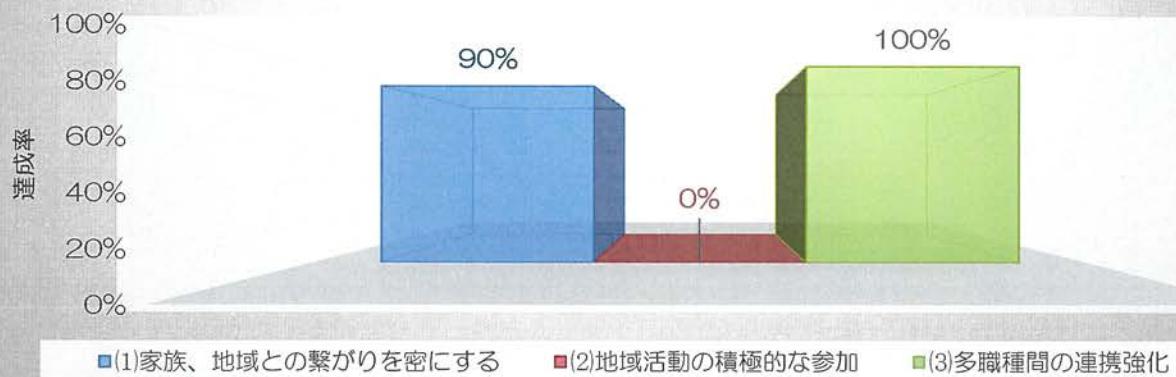
## III 魅力ある職場環境の整備とチーム力（団結力）の強化 ①人材定着のための取り組み



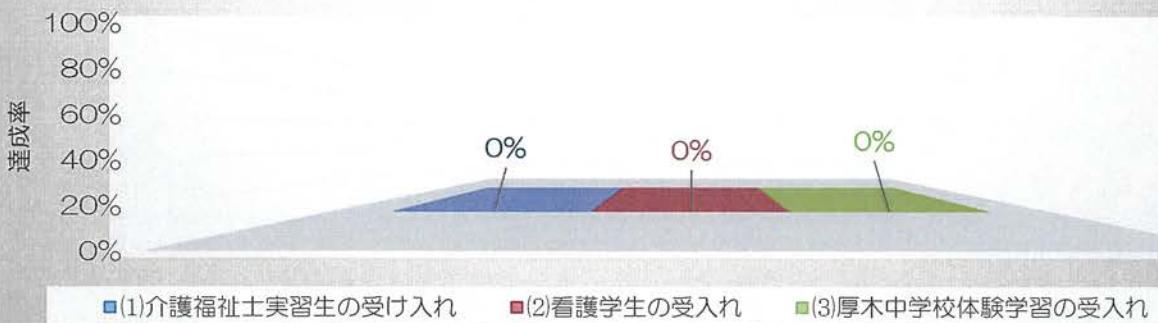
### Ⅲ魅力ある職場環境の整備とチーム力（団結力）の強化 ②チーム力の育成



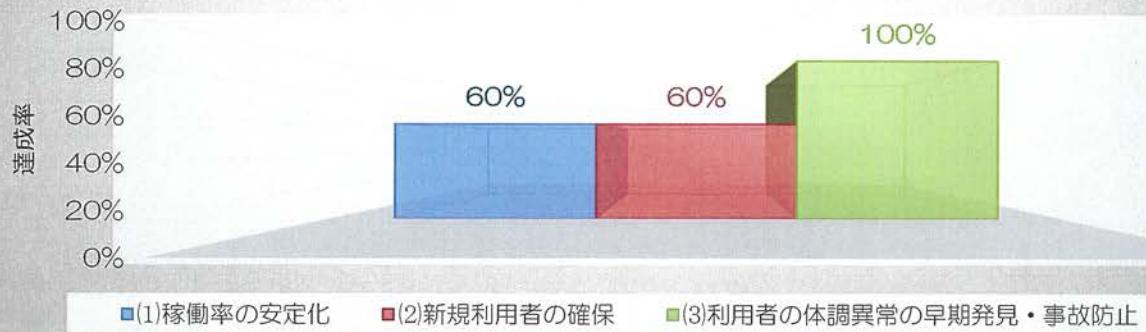
### IV 積極的な地域支援への取り組み ①地域共生社会を目指したサービス



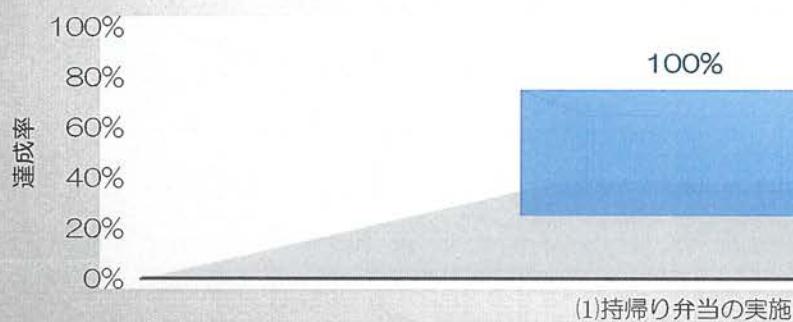
### IV 積極的な地域支援への取り組み ②社会貢献への実践



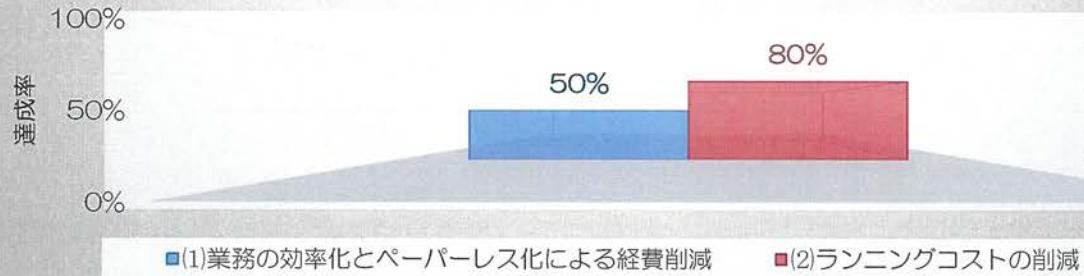
V環境の変化に適応する運営  
～利用者定数の目標～  
①利用者定数を目指す



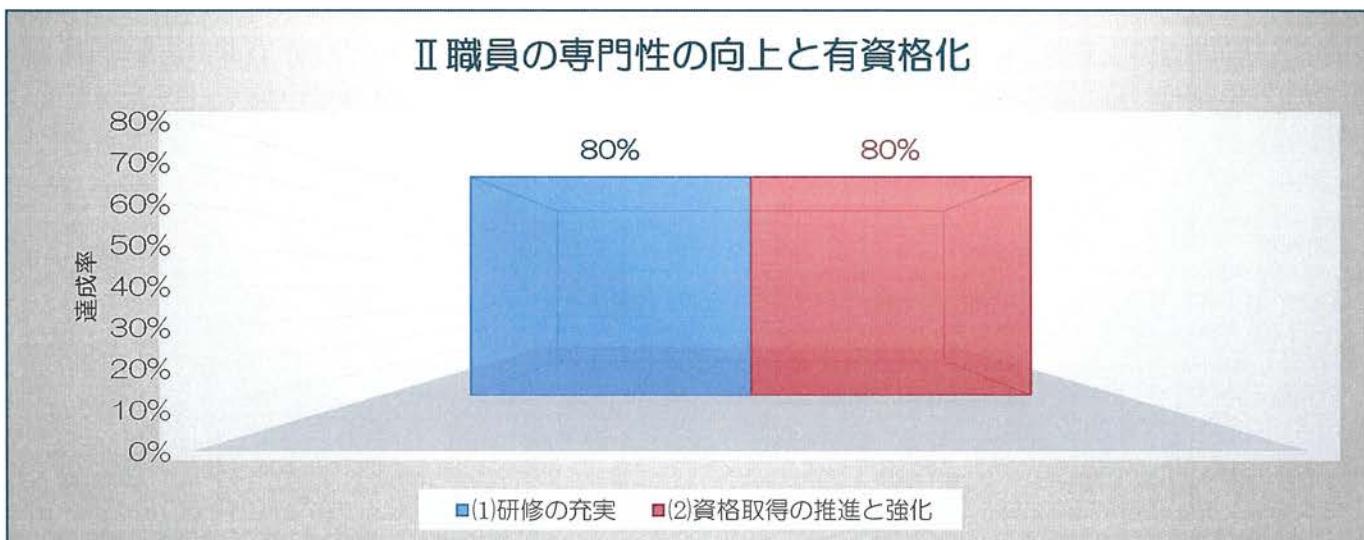
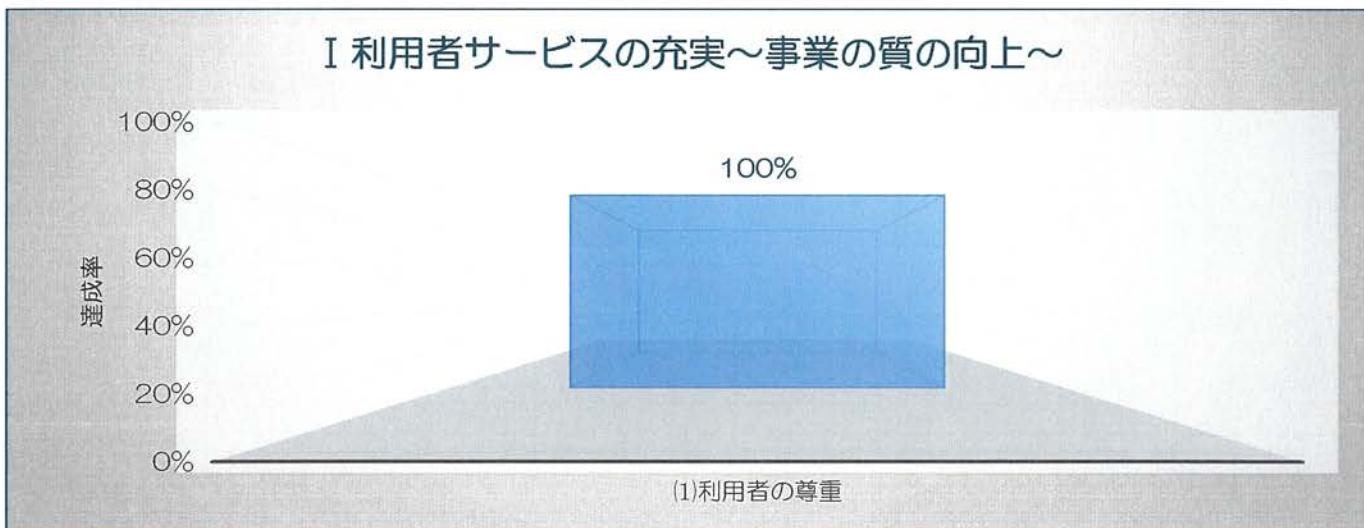
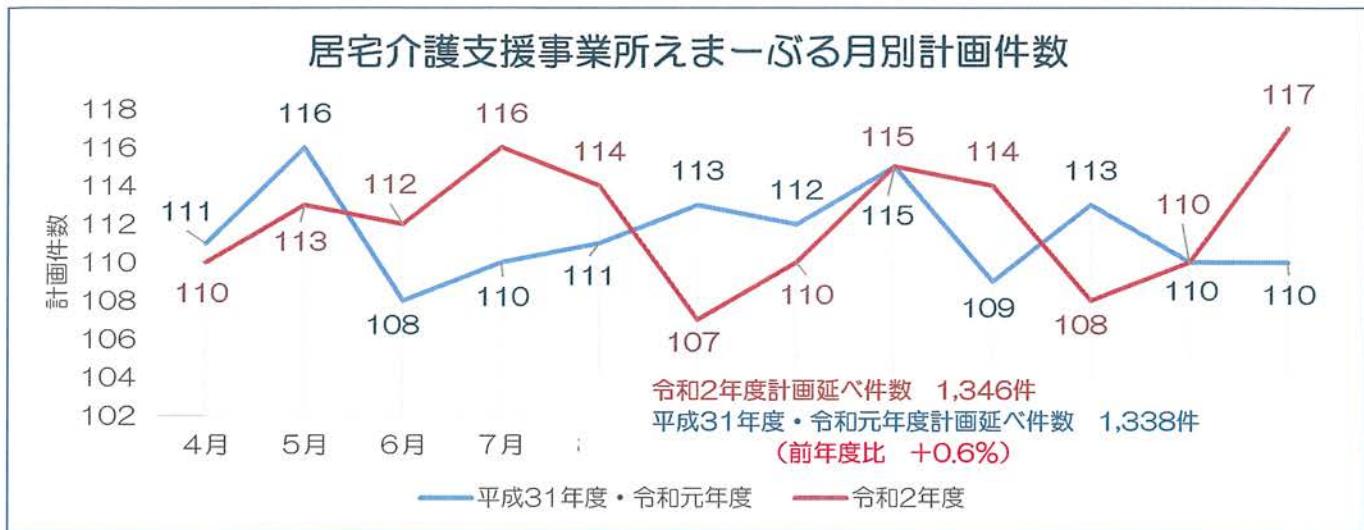
V環境の変化に適応する運営  
～利用者定数の目標～  
②介護保険外のサービス提供



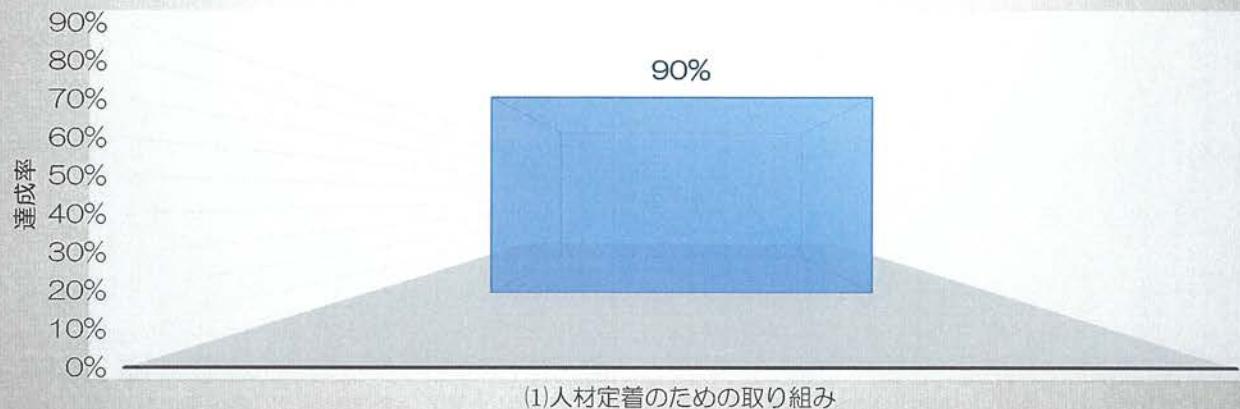
V環境の変化に適応する運営  
～利用者定数の目標～  
③経費節減



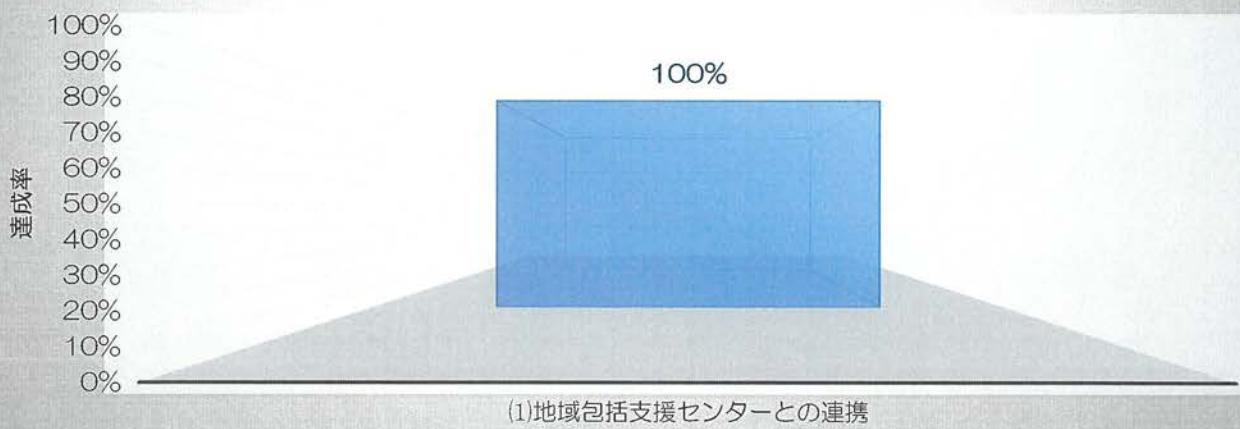
## II) 居宅介護支援事業所



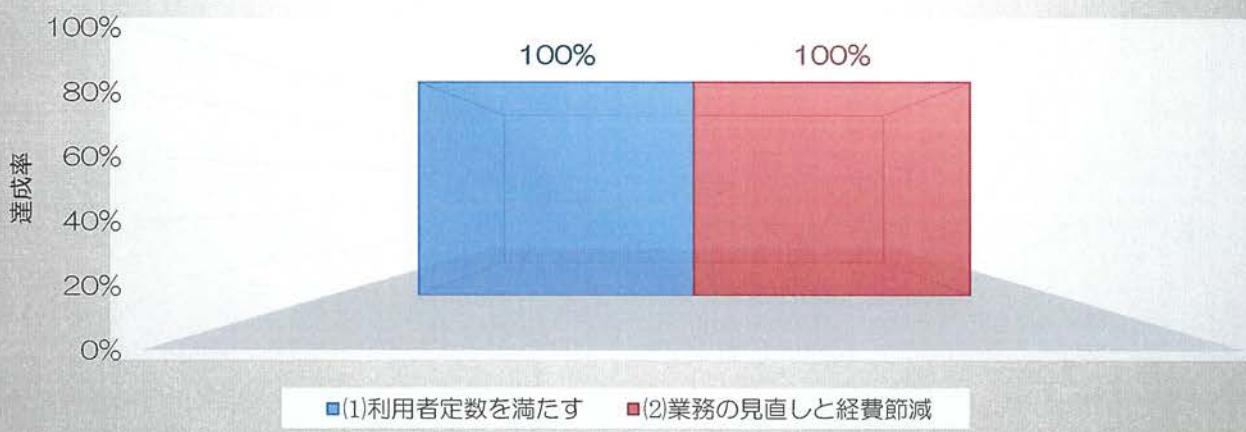
### Ⅲ魅力ある職場環境の整備とチーム力（団結力）の強化



### Ⅳ積極的な地域支援への取り組み



### Ⅴ環境の変化に適応する運営～利用車定数の目標～



## 6. ケアハウス「えがりて」

### 総括

“入居施設”であり“在宅”、という特性を念頭におき、ご入居者の一人ひとりが安心して暮らす事の出来る“家”になるよう努めました。

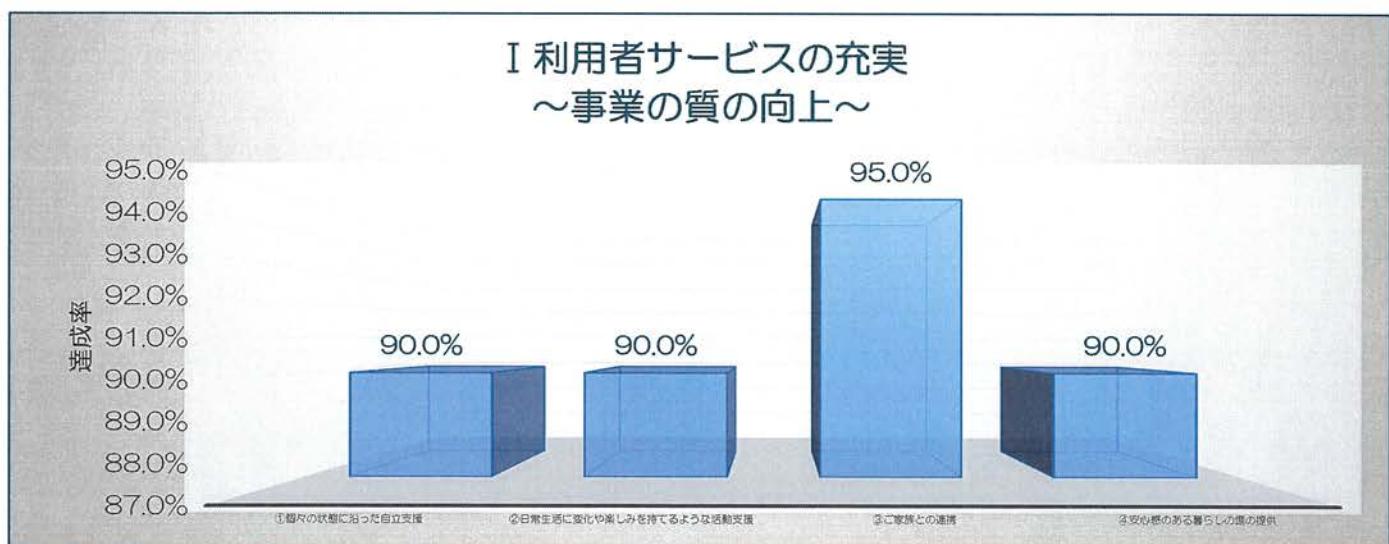
コロナ感染症対策が重点的に行われる暮らしにおいて、急遽1名の看取りを経験した事、イベントや余暇活動、外出の機会の確保などQOLの確保は難しい課題でした。そのような状況において、施設の中で暮らしを充実できるような工夫や支援を創出する事、個人の特性を活かしたお手伝いの依頼や役割がある事の生きがい作り、生活に活力や尊厳、変化がもたらされる事などに努めました。

健康管理や怪我予防に取り組みながらも、今年度は4名の退所者があり、そのうち2名はけいわ荘（特養）に入所、住み慣れた地域での生活継続や“えがりて”からけいわ荘への入所希望を円滑進める事が出来るよう、ケアマネや特養スタッフとの連携に努めました。

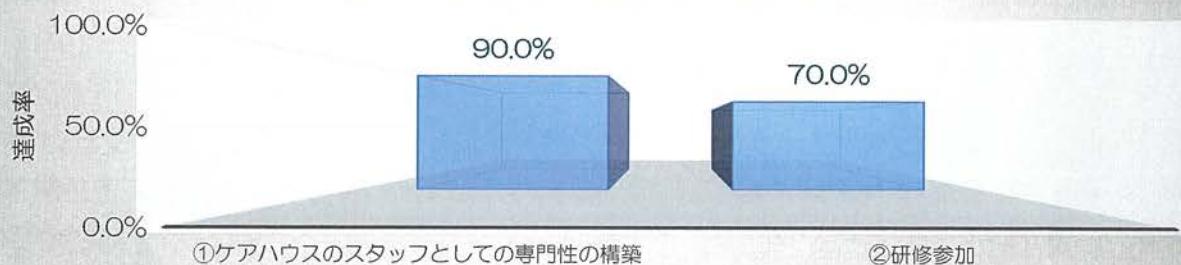
新規入居者の獲得のために検索サイトの活用や潤いやくつろぎのある施設内の環境整備、ご入居者や入所希望者の多様なニーズや要望に積極的に応える事にも努めました。

来年度も引き続き、入居者の皆様が『“えがりて”で暮らせて良かった』と思って頂ける支援に努めます。

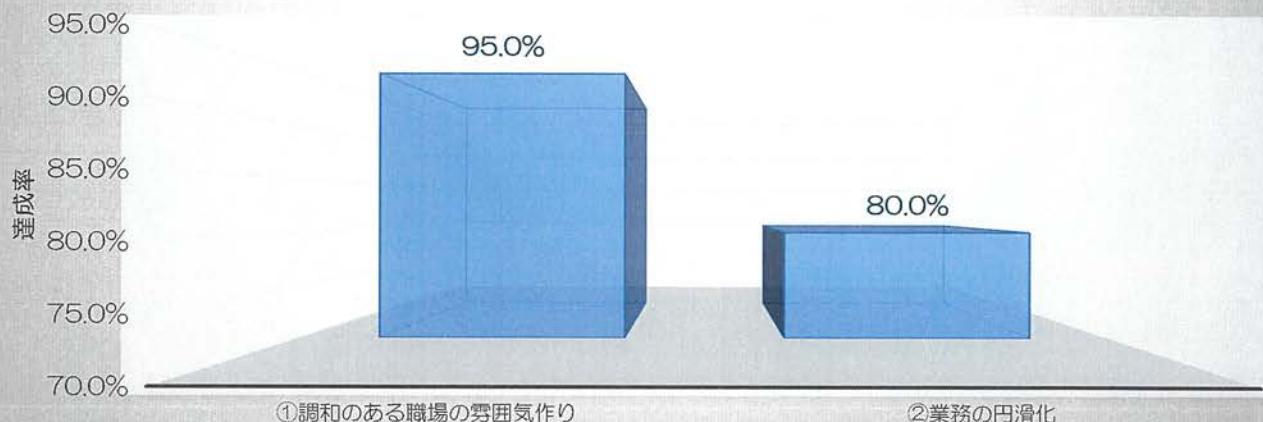
#### 1) 重点取り組み事項の達成状況



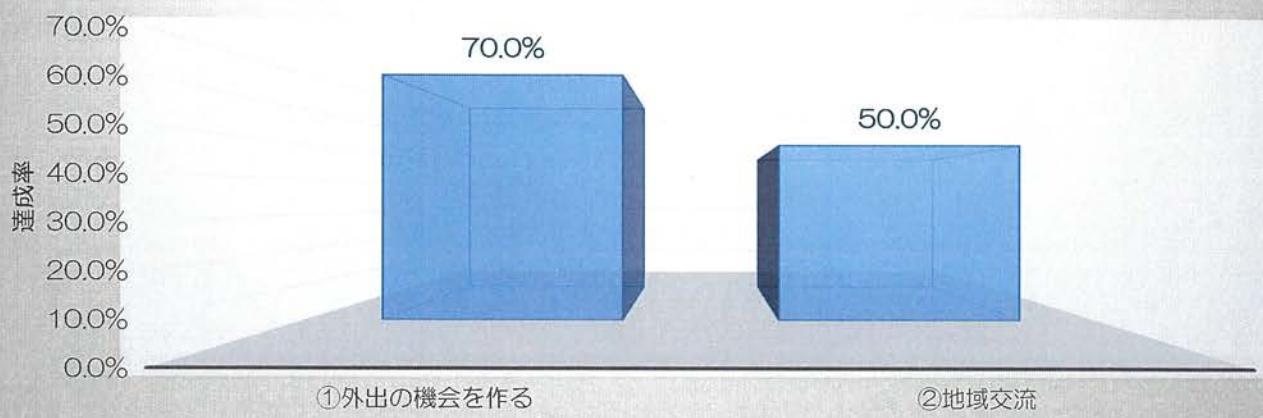
## II 職員の専門性の向上と有資格化



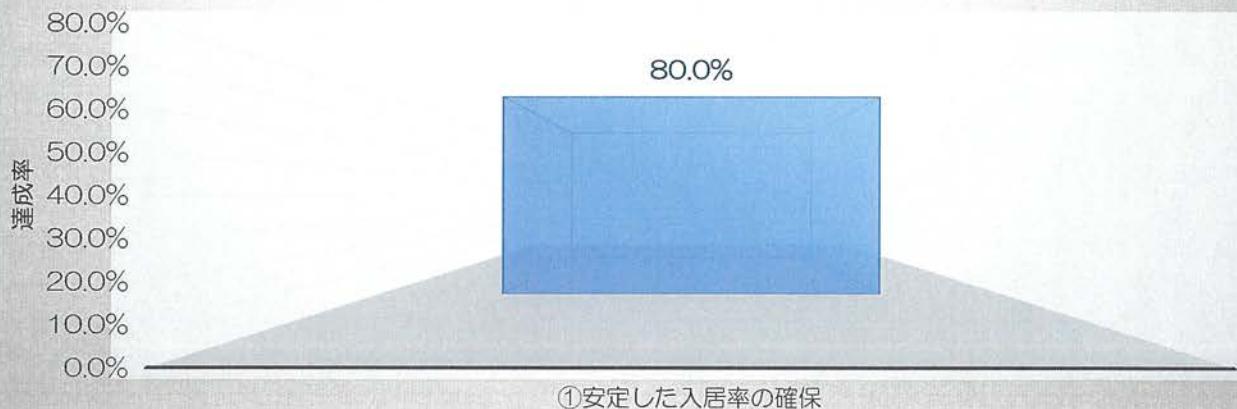
## III 魅力ある職場環境の整備とチーム力（団結力）の強化



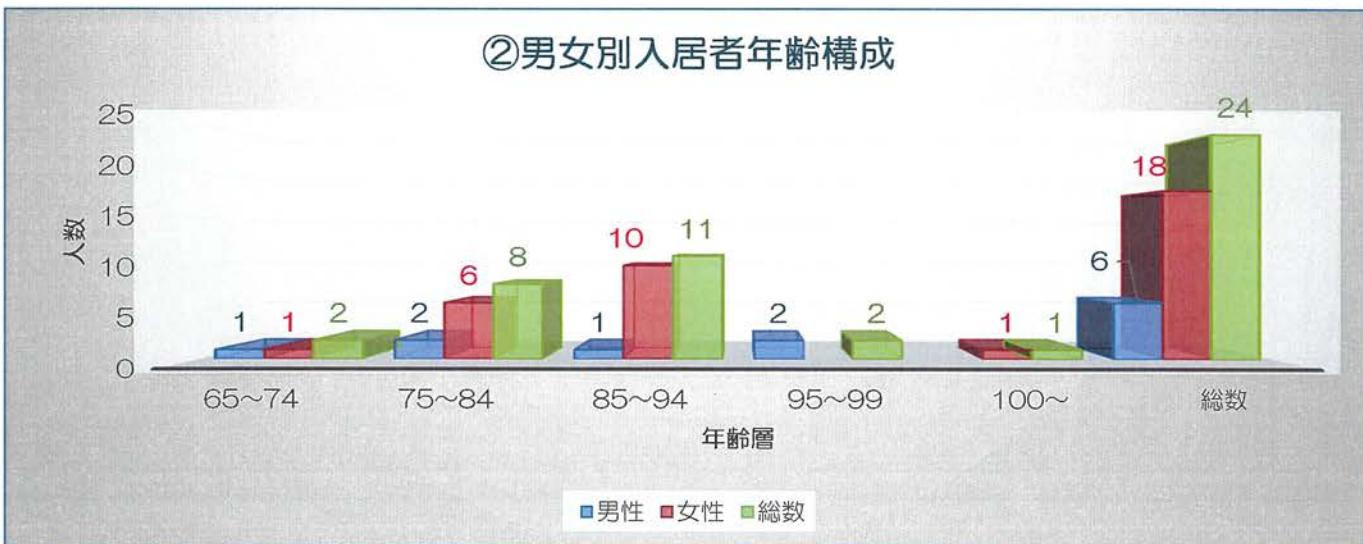
## IV 積極的な地域支援への取り組み

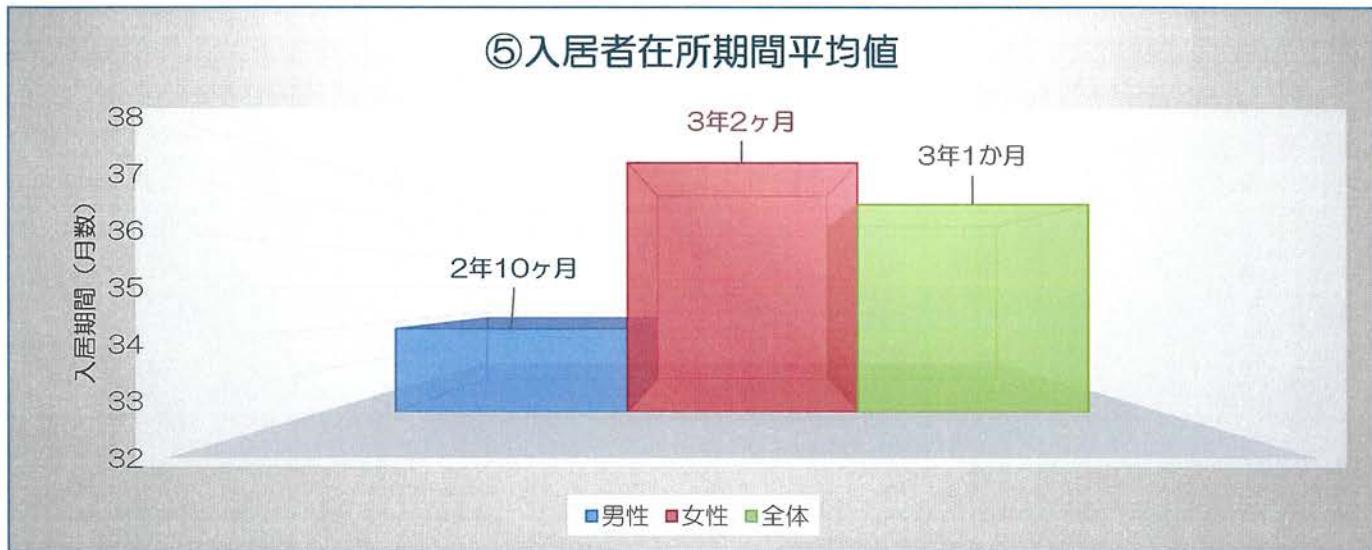
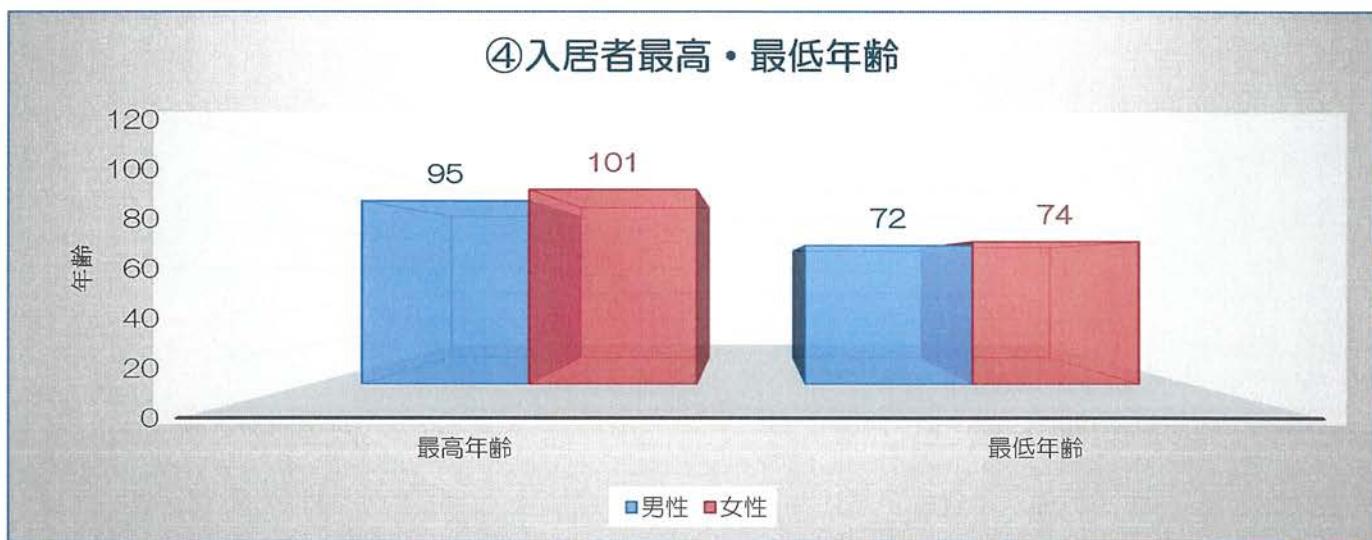
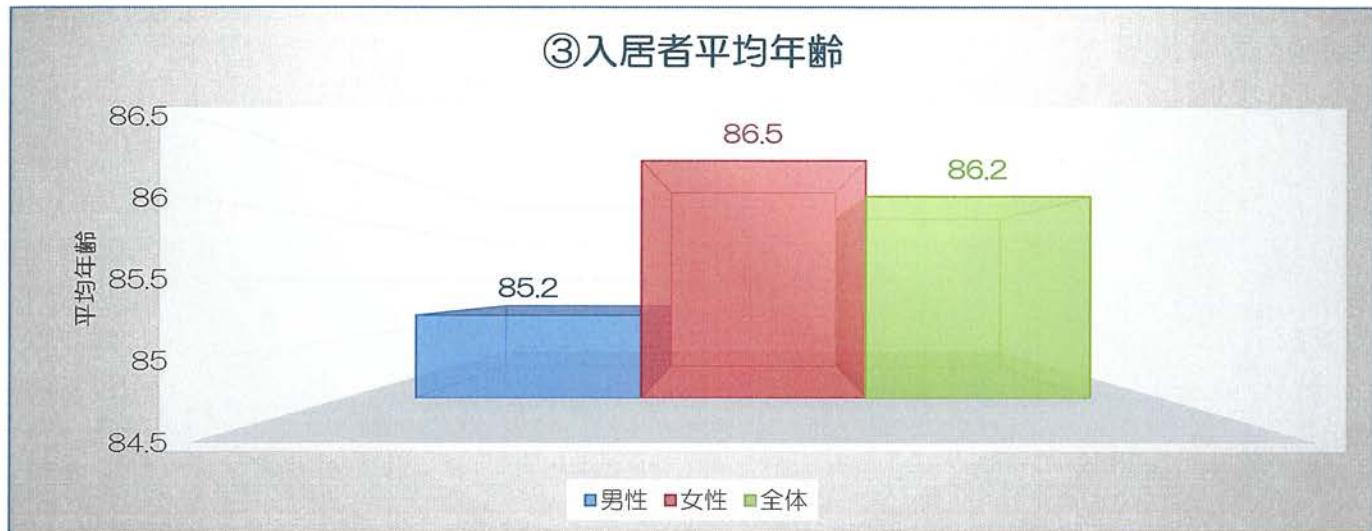


## V環境の変化に適応する運営 ～利用者定数の目標～



### 2) 入居者諸状況（令和3年3月31日現在）



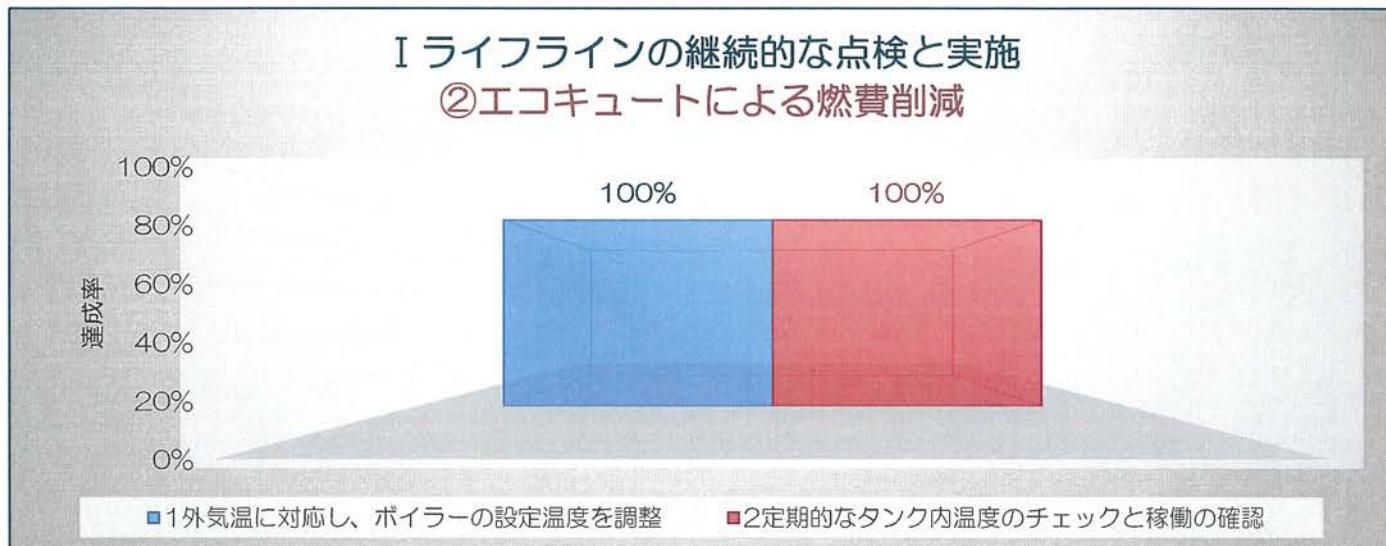
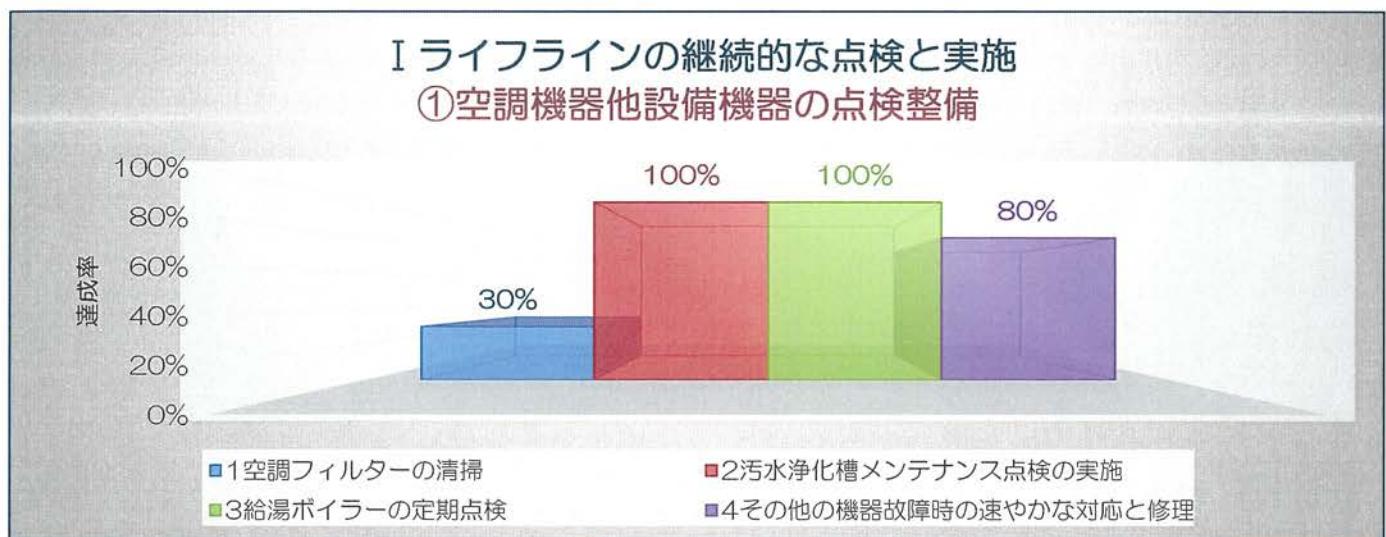


## 7. 管財課

### 総括

ライフルインに於いては大きな故障等もなく、前年度同様安定した供給がなされております。ですが、新型コロナイルス感染の影響で、委託業者による床清掃など一部メンテナンスを控えた業務や、改修を中止した工事もあり、感染対策に配慮した年度でありました。

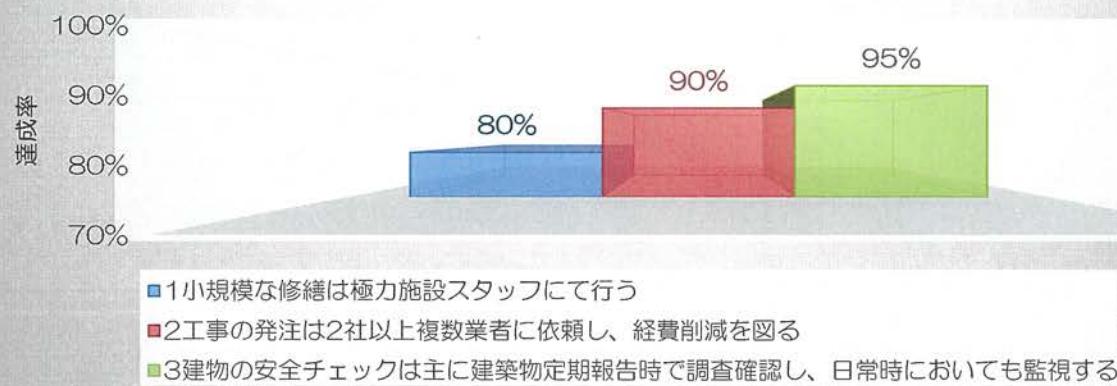
また大地震を想定した対策として自家発電機の導入を検討課題として計画しておりましたが、具体化するまでに至らず、引き続き早急に進めて行きたいと思います。



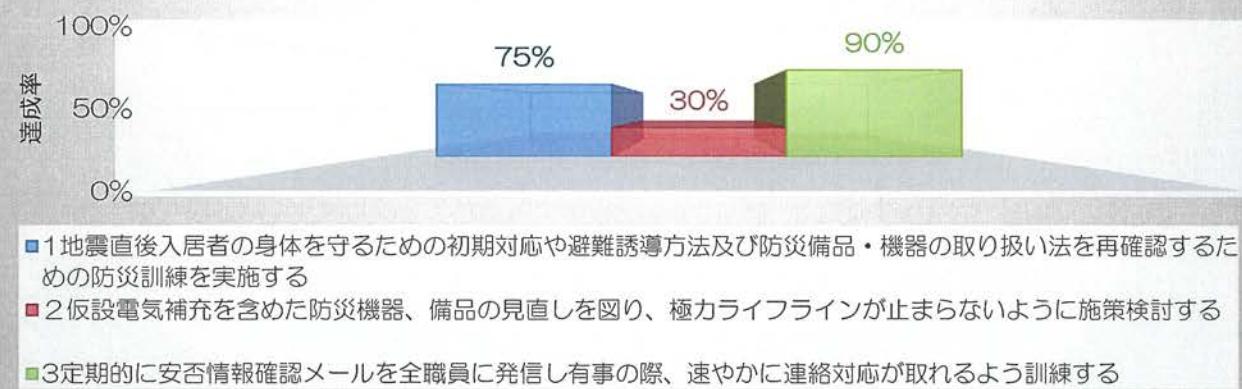
## I ライフラインの継続的な点検と実施 ③水道及びガス供給設備の点検



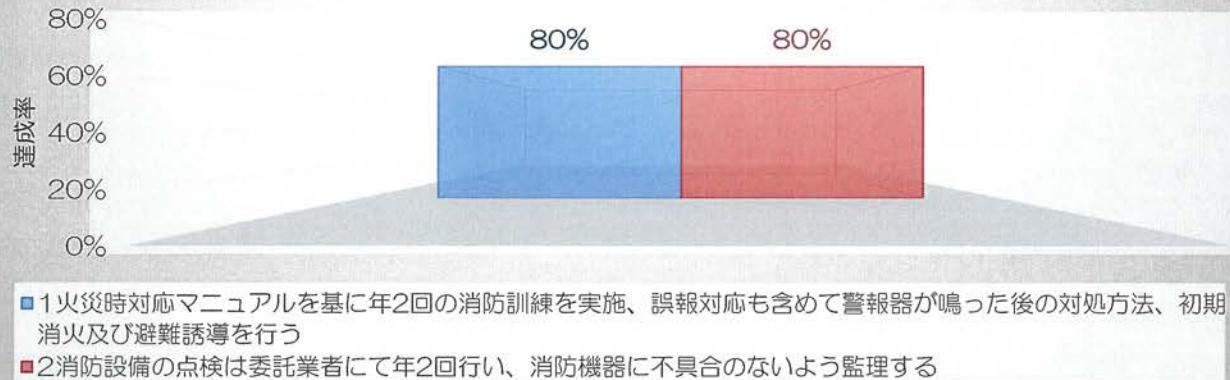
## I ライフラインの継続的な点検と実施 ④建物・設備の保全、維持管理



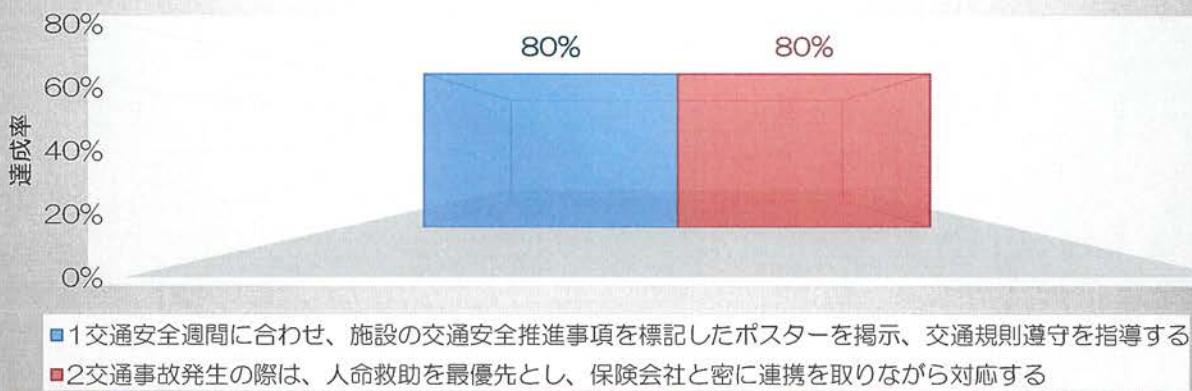
## II 防災対策の確認と見直し ①大地震を想定した対策の確認と見直し



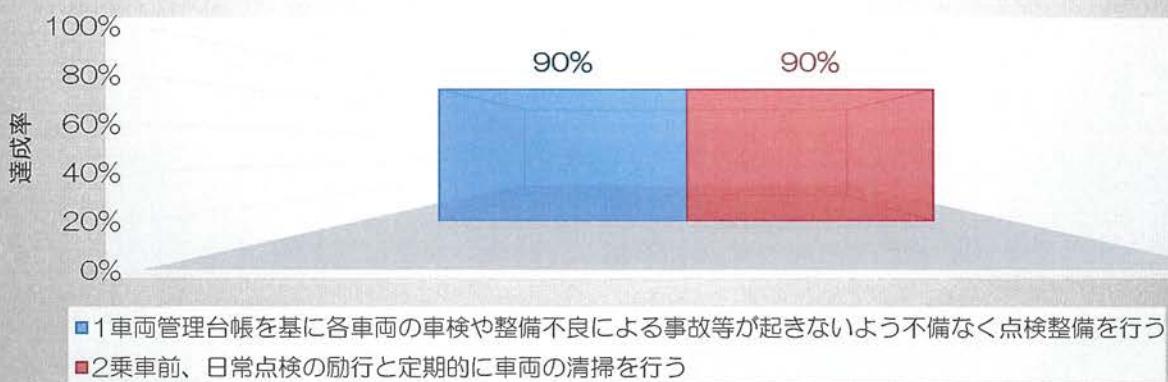
## Ⅱ 防災対策の確認と見直し ②火災予防と対策



## Ⅲ 交通事故防止と車両の管理 ①交通規則の厳守と交通マナーの向上



## Ⅲ 交通事故防止と車両の管理 ②施設車両の整備



## 8. 総務課

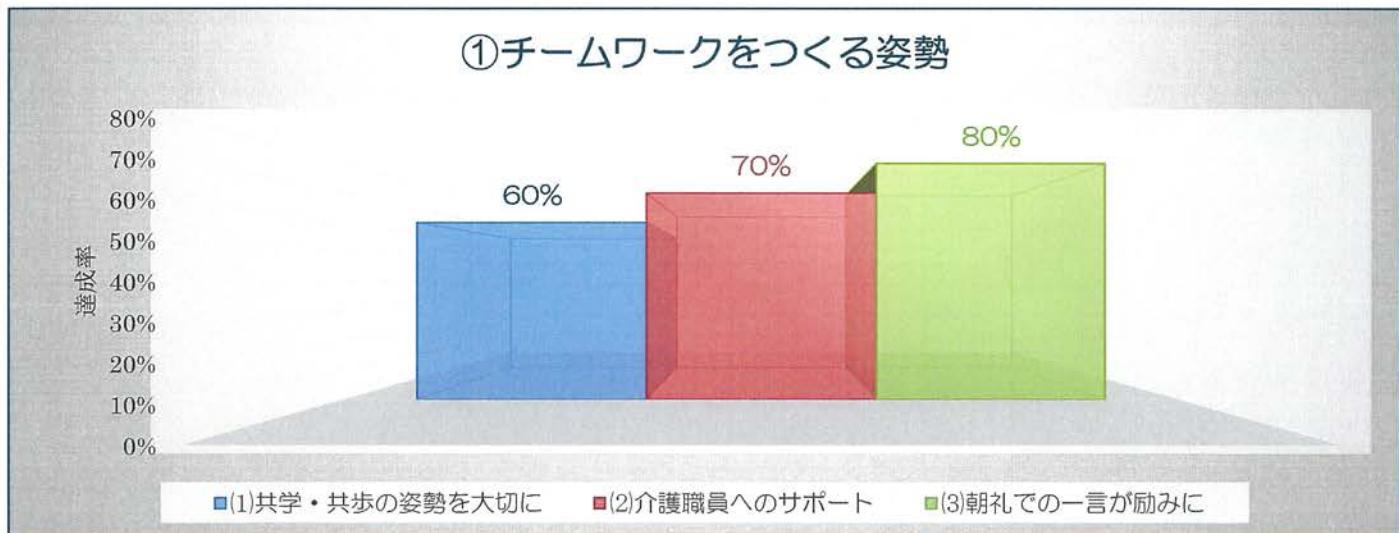
### 総 括

令和2年度は年間を通して新型コロナウイルスの対応に追われる1年でした。その状況下で利用者・職員に一人の感染者も出さなかったのは対策に携わる職員の努力の賜物であったと思います。新型コロナウイルスの影響で例年実施してきた行事等が実施できなかつたことは残念に思います。

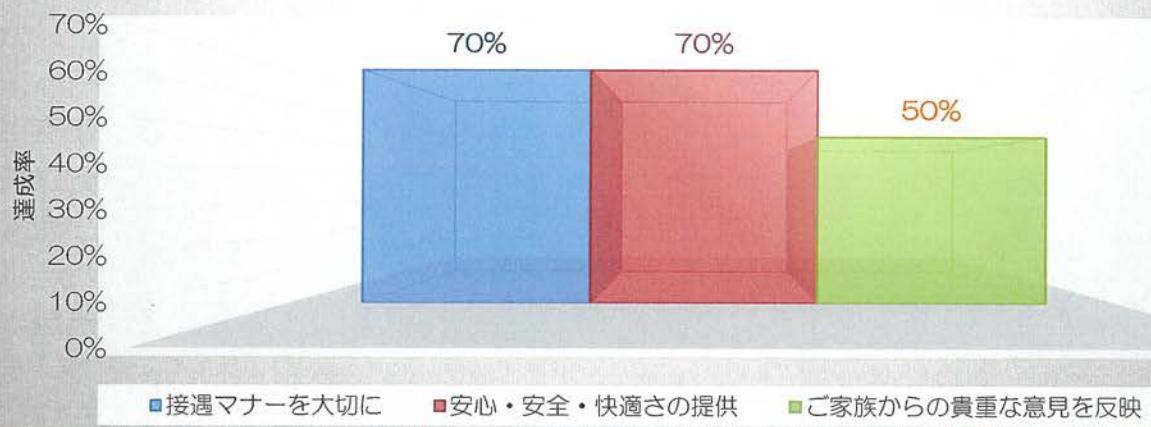
年間に4回の理事会と2回の評議員会を実施し、適正な法人運営と経営組織のガバナンスの強化に努めてまいりました。

今年度より取り組んできました法人後見事業について、検討委員会を立ち上げ設置要綱や実施要項等の書類の整備を行ってまいりました。令和3年度より法人後見を受任できるよう引き続き取り組んでまいります。

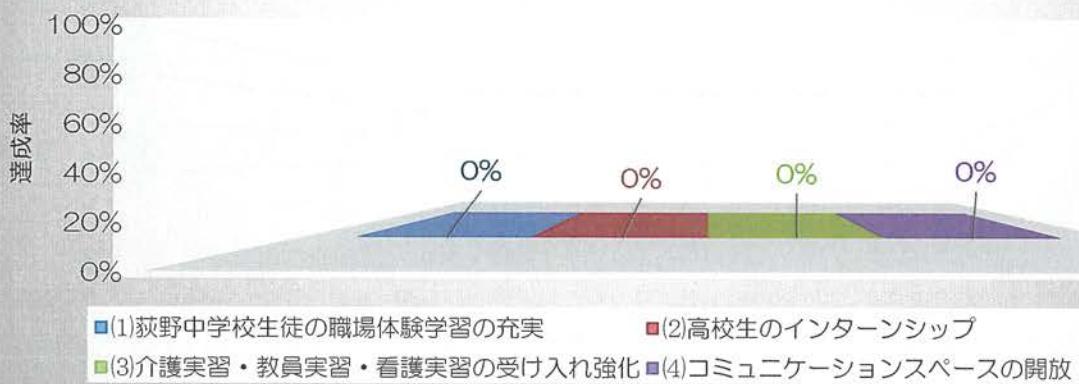
令和2年6月に「内部統制会議」を発足させ、全体の人員配置の見直しと内部監査体制の構築に努めてまいりました。法人の規模から近い将来監査法人の対象となるためそれに向けた準備を進めてまいります。



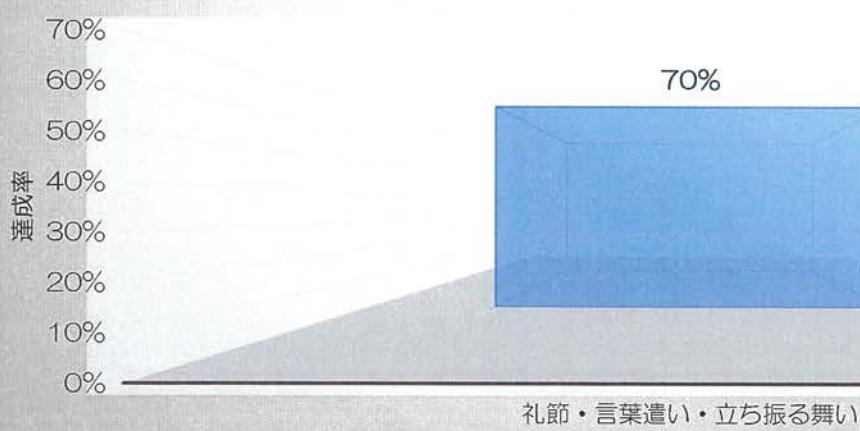
## ②家族との連携を図る



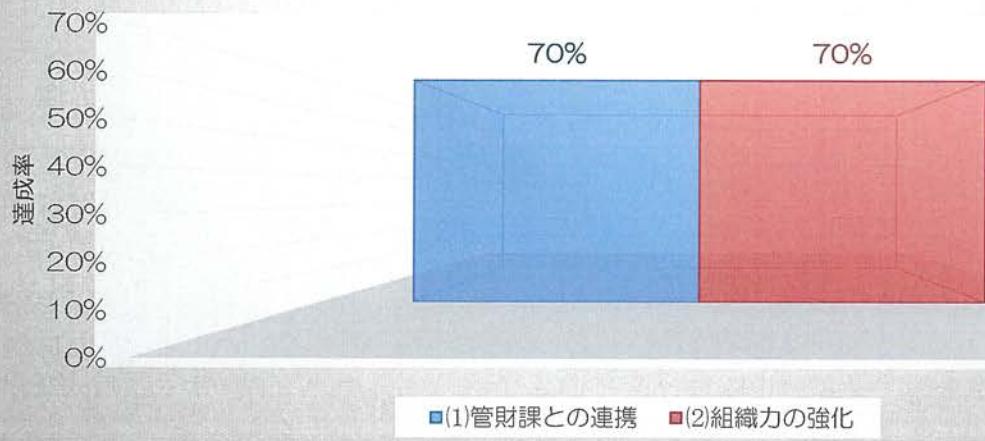
## ③社会貢献への実践と継続化 〔新型コロナウィルス感染症の影響で中止〕



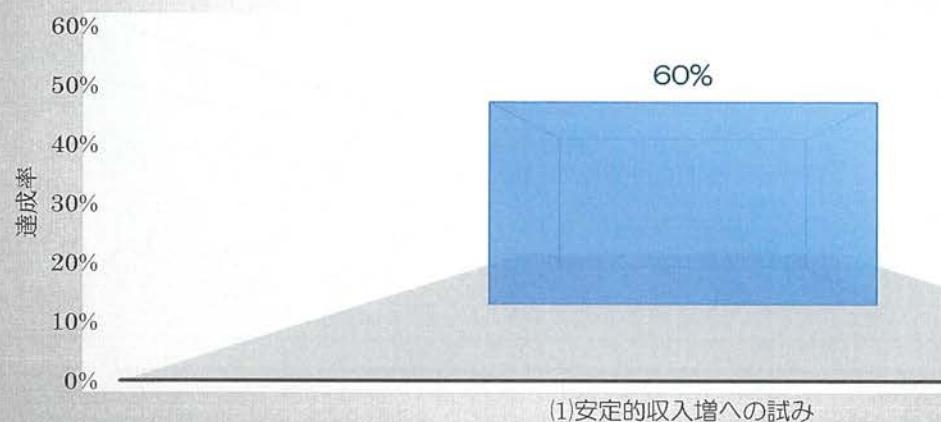
## ④品を高める接客態度



## ⑤職場環境の整備



## ⑥経費の削減（コストパフォーマンス）



## 9. 研修センターけいわ 介護職員初任者研修（通学）

### 総 括

新型コロナウイルス感染症予防のため、年2回実施予定の研修は、10月28日開講（第2回）の研修のみで法人内職員に限定して実施いたしました。

第2回研修では7名の受講生を迎え、講師・受講生共々緊張の中で実施され、3月31日修了試験を経て無事に第一期生を送り出すことができました。講師の先生方には、教材研究等で大変なご苦労があったかと思いますが、これまでの介護業務を振り返り、プラスに転じた部分もあったと思います。また、資格を取得した7名の職員には研修で学んだことを実際の介護業務に活かし、更なる飛躍とけいわ荘に貢献されることを願っております。

今回の研修経験が、次年度の研修に活かされるよう検証を重ねていきたいと考えます。

#### 介護職員初任者研修資格取得者

修了証番号	修了者	所 属	修了年月日
第神奈川 20-S14001-02-0001	N・H	一般棟（さざんか）	2021/03/31
第神奈川 20-S14001-02-0002	H・S	一般棟（コスマス）	2021/03/31
第神奈川 20-S14001-02-0003	H・K	通所介護	2021/03/31
第神奈川 20-S14001-02-0004	E・O	一般棟（コスマス）	2021/03/31
第神奈川 20-S14001-02-0005	M・K	一般棟（さざんか）	2021/03/31
第神奈川 20-S14001-02-0006	K・O	認知棟（陽だまり）	2021/03/31
第神奈川 20-S14001-02-0007	F・I	認知棟（陽だまり）	2021/03/31

## 【研修会報告】

### ① 外部研修

月	日	研修名	主催	参加人員
8	29			
~		令和2年度喀痰吸引研修	(神) 高齢者福祉施設協議会	2
10	12			
9	15	令和2年度キャリアパス構築研修	(神) 高齢者福祉施設協議会	2
	25	精神障碍者ホームヘルパー現認研修	神奈川福祉サービス振興会	1
	29			
10	6	令和2年度新任者キャリアパス対応生涯研修過程	(神) 社会福祉協議会	1
	14	令和2年度キャリアパス構築研修	(神) 高齢者福祉施設協議会	2
	27			
11	12	ケアマネ更新研修会	アルファ医療福祉専門学校	1
	17	福祉の仕事学び直し研修	(神) 社会福祉協議会	1
	19	ケアマネ更新研修会	アルファ医療福祉専門学校	1
	24	令和2年度キャリアパス(中堅)	(神) 高齢者福祉施設協議会	1
	25	第33回介護福祉士国家試験模擬試験	(神) 高齢者福祉施設協議会	1
	26	福祉の仕事学び直し研修	(神) 社会福祉協議会	1
	28	ケアマネ更新研修会	アルファ医療福祉専門学校	1
	30	サービス担当者会議をオンラインで体験してみよう	(社団) 神奈川県介護支援専門員協会	1
	令和2年度キャリアパス(中堅)	(神) 高齢者福祉施設協議会	1	
12	2			
	3	令和2年度キャリアパス(管理者)	(神) 高齢者福祉施設協議会	1
	7	ケアマネ更新研修	アルファ医療福祉専門学校	1
	8	認知症キャラバン養成研修	神奈川県高齢福祉課	1
	10			
	17	令和2年度キャリアパス(中堅)	(神) 高齢者福祉施設協議会	1
	21			
	11月~2月	ケアマネ更新研修	アルファ医療福祉専門学校	1
	令和2年度喀痰吸引実地研修	社会福祉法人 敬和会	3	
2	18			
	19	ケアマネ更新研修介護支援専門員研修過程Ⅱ	アルファ医療福祉専門学校	1
	22	褥瘡対策、誤嚥性対策、転倒・転落・腰痛対策	(神) 高齢者福祉施設協議会	8
	25	令和2年度地域包括支援センター職員等養成研修	神奈川県介護支援専門委員会	2
	令和2年度キャリアパス(チーフリーダー)	神奈川県介護支援専門委員会	2	
	25	複合的課題をもつ世帯の支援 8050問題	アルファ医療福祉専門学校	1
	ケアマネ更新研修介護支援専門員研修過程Ⅱ			

	27	新人指導力強化研修	(神)高齢者福祉施設協議会	3
	27	複合的問題をもつ世帯の支援 8050 問題	神奈川県介護支援専門委員会	1
3	1	令和2年度キャリアパス(チームリーダー)	(神)高齢者福祉施設協議会	2
	8	令和2年度プレリーダー研修	(神)社会福祉協議会	2
	11	ケアマネ更新研修介護支援専門員研修過程Ⅱ	アルファ医療福祉専門学校	1
	18	令和2年度プレリーダー研修 ケアマネ更新研修介護支援専門員研修過程Ⅱ	(神)高齢者福祉施設協議会 アルファ医療福祉専門学校	3 1
	23	COVID-19 クラスター発生施設から学ぶ	(株)ユニ・チャーム	7
	25	ケアマネ更新研修介護支援専門員研修過程Ⅱ	アルファ医療福祉専門学校	1
	27	令和3年度介護報酬改定(栄養関連)研修	公益社団法人日本栄養士会	3

## ② 施設内研修

月	日	研修名	参加人員
7	14	初任者職員	9
11	10	中堅職員	19
2	16	リーダー職員①	
3	3	リーダー職員②	38

## ③ 飯村研修(幹部職員研修)

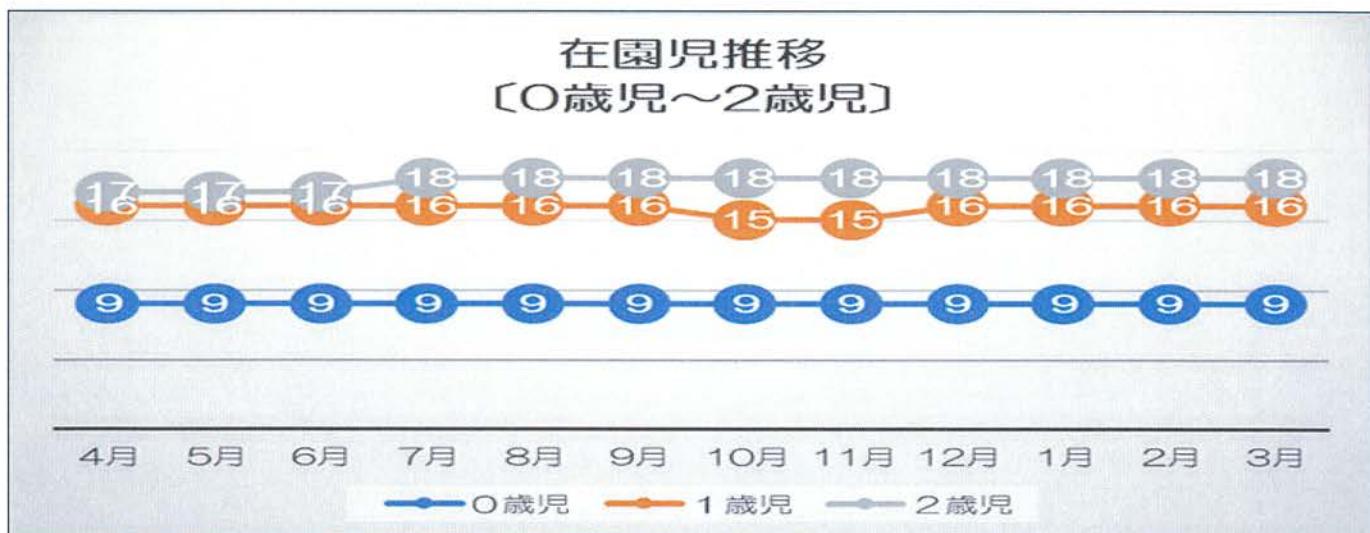
月	日	研修名	参加人員
4	10	BSC (balanced score card) 面談	
5	8	BSC (balanced score card) 面談	
6	12	内部統制会議	6
7	10	BSC (balanced score card) 面談	
8	14	内部統制会議	6
9	11	科学的介護	15
10	9	内部統制会議	6
11	13	科学的介護	12
12	11	BSC (balanced score card) 研修	10
1	15	科学的介護	10
2	12	内部統制会議	6
3	12	BSC (balanced score card) 説明会	19

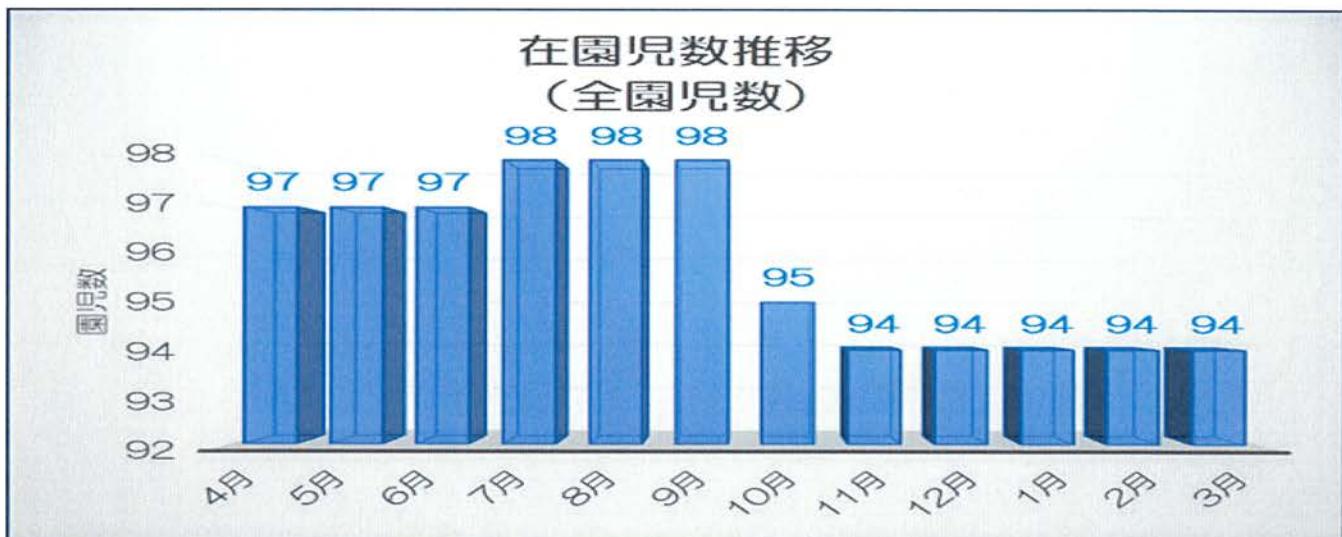
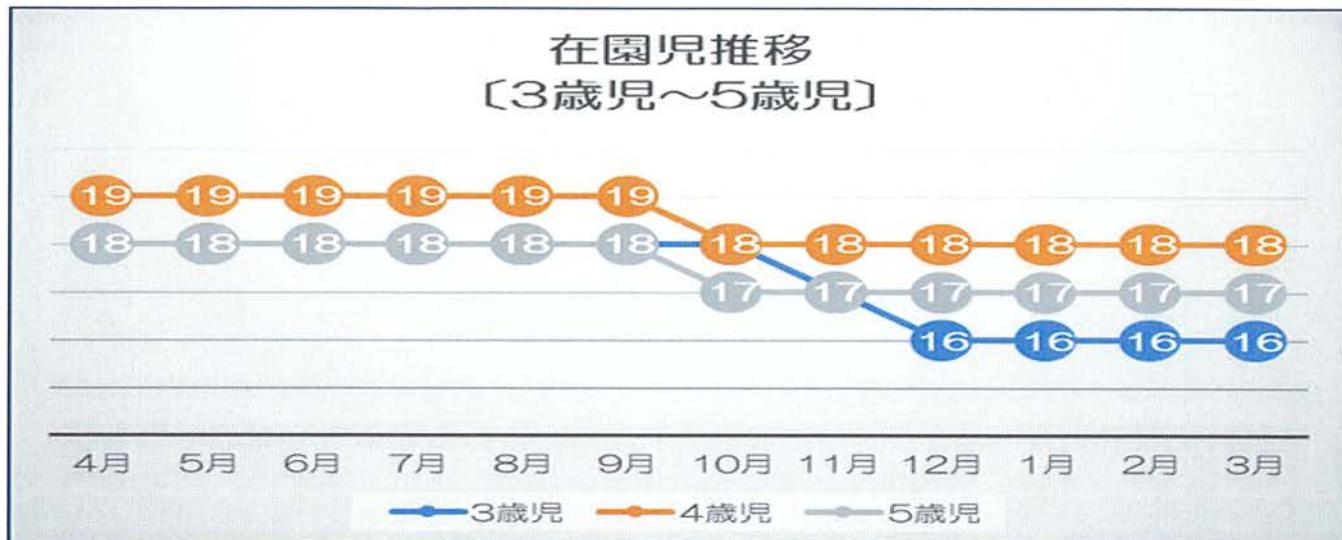
## けいわ保育園

### 1. 基本理念

1. けいわ保育園は、子ども一人ひとりの個性を受け入れ、大切に育てます
2. けいわ保育園は、豊かな保育環境を用意し、遊びのなかで子どもの成長・発達を育みます
3. けいわ保育園は、地域社会との交流を通じて「和」を学び、生きることの「意欲」・「思いやり」を育てます
4. けいわ保育園は、子育て支援・育児支援を行います。

### 2. 令和2年度園児数





### 3. 事業総括

令和2年度は、97名からのスタートでしたが、途中で転勤等での中途退園が多く最終的には94名となりました。

4月7日から5月25日までの1回目の緊急事態宣言は、学校の休校はありましたが、保育園は除外されていました。しかし、保育課から登園自粛を求める文書が出たり、就労形態も自宅での勤務が多くなったりするなか、登園率は3割ほどになり、新入園児の慣らし保育も6月に延期せざるを得ませんでした。

緊急事態宣言が解除された5月末から登園率は徐々に上がり、6月中旬には7割ほどの登園率に上がりましたが、自宅での就労の方は極力自宅で保育される方も多く、通常の保育に戻ったのは9月中旬でした。

2回目の緊急事態宣言は、登園率に影響がありませんでしたが、この頃から厚木市内の保育所関係者のコロナ感染が出始め、園内でも、保護者でコロナ感染者が出たり、職員や保護者でPCR検査を受けたりする方も多くなり、園内の消毒や受け入れ方法の工夫、星の子保育園と

の連携など対応に追われました。

運動会や生活発表会、定例的に行っているスポーツチャンバラや花育等の実施にも影響が出て、内容を変更したり、回数を減らしたりしました。卒園式は、来賓者や出席者を極力減らしての実施となりました。

現在も、市内の保育所の関係者に感染者が出ており、東京都等の緊急事態宣言が神奈川に波及してくるのも時間の問題です。引き続き、健康管理や受け入れの際の観察等徹底していきます。

#### 4. 重点取組事項

##### （I）保育内容の質向上

療育相談センター主催の合同研修に3回、3名の職員参加、保育エキスパート研修（幼児教育）に1名の職員参加を実施した。

本来なら参加するはずだったエキスパート研修がコロナのため中止となり、ズームでの研修に切り替わってきているので、令和3年度はズーム研修を行える環境を設定した。

星の子保育園との交流 乳児、幼児、新人保育士の交流会を実施

法人間の栄養士の交流 けいわ荘、えまーぶる、保育園

##### （II）職員の資質向上と魅力ある職場づくり

新人と中堅保育士との合同研修会である GBR（頑張ろう会）は、参加者が各自自ら設定したテーマに沿って目標を決め、発表した。

具体的には、手遊びやごっこ遊び等の取り組み、作った保育教材を他クラスに貸したりした実践を発表した。

##### （III）保護者支援・地域子育て支援

離乳食講座や地域の家庭を招いたわくわく会は中止となった。

##### （IV）経営の安定の確保

経費削減のための相見積もりの徹底、感染対策に対する補助金の活用、市価より安価な殺菌・消毒のためのアルコールの定期的購入

## 5. 具体的取組内容及び目標達成状況

具体的取組内容	達成目標	目標達成状況
(I) 保育内容の質向上 (II) 職員の資質向上と 魅力ある職場づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア毎の達成目標を設定し、実践する。</li> <li>・意見交流会（参加者：パート保育士とクラスリーダー・チーフ・副チーフ・園長）や GBR（新人保育士と中堅との交流会）を通して、意見を言い合える雰囲気とその中で改善点を見つける。</li> <li>・午睡時の時間を使った委員会活動や話し合いの充実 午睡時チェックの負担軽減のため、午睡時の安全に配慮した効率的かつ合理的な記録法を模索する。</li> <li>・理念を活かした保育活動設定のための研修参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアアップ研修受講 幼児保育のみ受講</li> <li>・GBR の会議を定期的に行つた。</li> <li>・午睡チェック表の本格的活用を行つた</li> </ul>
(III) 保護者支援・ 地域子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮家庭への延長保育料减免</li> <li>・給食の人気メニューのレシピ公開</li> <li>・体験型保育参観の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月10日 心肺蘇生法（DVD）園内研修</li> <li>・2名の延長保育料减免を行つた。</li> <li>・運動会に代り、保育参観方式で4歳児クラスと5歳児クラスの「ミニ運動会」を行う。かけっこ、ソーラン節、リレー</li> <li>・愛川町中津小学校教諭 8月3日～8月5日まで受入れ</li> <li>・保育ボランティア 湘北短期大学 8月17日～18日 2名 8月19日～20日 2名</li> <li>・実習生の受入れ 湘北短期大学 1名 8月24日～9月5日まで</li> </ul>

具体的取組内容	達成目標	目標達成状況
(IV) けいわ星の子保育園との職員交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢別に保育の交流を行う</li> <li>・合同研修実施への検討</li> <li>・マニュアル等の擦り合わせを行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月8日 乳児交流会</li> <li>・7月21日 幼児交流会</li> <li>・9月9日 新人保育士交流会</li> <li>・9月23日 乳児交流会</li> <li>・10月7日 中堅保育士交流</li> <li>・12月9日 幼児交流会</li> <li>・3月24日 保育交流・情報交換会</li> <li>・栄養士部会の実施</li> </ul>
(V) 経営の安定の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化と保育園増加による定員割れを防ぐため、保育活動をホームページや子育て支援事業で紹介をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施できず</li> <li>・11月28日 厚木市主催「保育の仕事」</li> </ul>

## 6. 行事の実行

時 期	内 容
4月	新入・進級式 避難訓練 誕生会
5月	誕生会 内科健診 避難訓練
6月	歯科健診
7月	花育 プラネタリウム 5歳児（お楽しみ会）
8月	
9月	引き渡し訓練
10月	プラネタリウム 5歳児 芋ほり遠足
11月	炊き出し訓練 内科健診
12月	クリスマス会
1月	お餅つき
2月	
3月	お別れ会 卒園式

・花育、リズム体操、スポーツチャンバラは回数を減らし実施

## 7. 園外研修

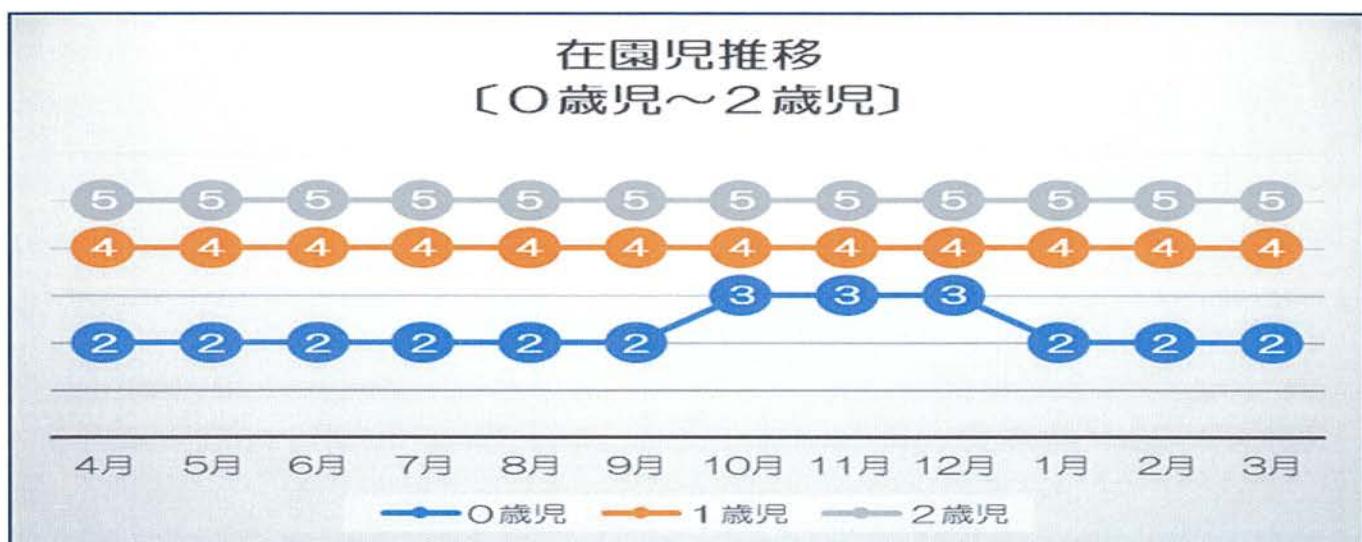
実施日	研 修 名 称	主 催	会 場	参加者数
10/13	キャリアアップ研修「幼児教育」	ポピングス	ハウススクエア横浜	1
10/20				
10/27				
11/4	まめの木研修会	療育相談センターまめの木	保健福祉センター6階	1
12/2	まめの木研修会	療育相談センターまめの木	保健福祉センター6階	1

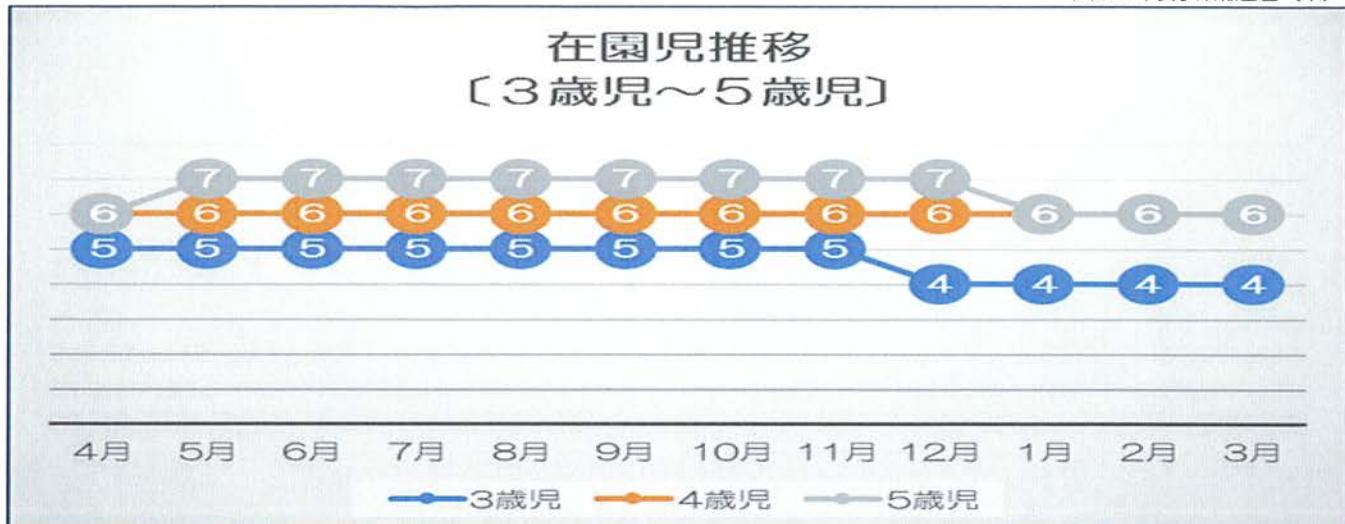
# けいわ星の子保育園

## 1. 基本理念

- 家庭的な温かい環境のもとで、一人ひとりをしっかり受け止め情緒の安定した生活ができるように大切に育てます
- 豊かな保育環境を提供し、夜間保育園ならではの多様な体験を積むなかで、子どもの成長を育みます
- 異年齢児保育・世代間交流・地域交流などの関わりを通じ、優しい心と生きる力を育みます
- 地域の子育て支援・育児支援を行います

## 2. 令和2年度園児数





### 3. 事業総括

コロナウィルスの対応に翻弄された1年であったと思います。公共交通機関を利用しての通勤する保護者が多く、感染の危険を避けるため登降園の受け入れを玄関対応としました。

行事等も変更を余儀なくされ、保育士の研修や会議等も書面やオンラインでの実施が多くなりました。

少子化が進む中で、保育園数が公私立合わせて36園、地域型保育が18園あります。加えて3歳以上の保育料無償化が幼稚園の方が満3歳なった当初から対応ということで、子ども達の流れが変わってきたことを感じます。

夜間保育園である星の子の場合、ニュースでもご存じの虐待ケースの受け入れの要請が多いのも特徴となっています。

### 4. 重点取組事項

- (I) 保育の質の向上
- (II) 職員の人材育成と働きやすい職場

- (Ⅲ) 保護者支援
- (Ⅳ) 地域支援と交流
- (V) 経営の安定を図るため、新事業の検討

## 5. 具体的取組内容及び目標達成状況

具体的取組内容		取組内容と達成目標	目標達成状況
(Ⅰ)	保育内容の質向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育の振り返りを個人・チームとして検証し事故なく楽しい保育にするための方策を見つけ、実践する。</li> <li>・保育実践を発表する機会を設けることで、内外からの意見を聞き改善点を見い出す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故防止のためには傾向や時間帯等のデーターを集めて分析を安全委員会で検討しました</li> <li>・子どもの関係性等から防げることも分かった。</li> <li>・保育の実践はコロナに関わらず、日々の保育で実践し、生活展は外部からの見学は出来なかったが、動画配信を実施し好評を得た。</li> </ul>
(Ⅱ)	職員の人材育成と労働の軽減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後継職員への引き継ぎを行う</li> <li>・新人職員の研修を早目にを行い、現場から学んで行く中で、意識高い職員の育成を行う。</li> <li>・キャリアアップ研修を終えた職員は園内研修の講師役を進んで行う。</li> <li>・記録をするために定時で上がれない状況を打破するために、ICT化導入を検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園長の交替をする為に1年間をかけて、引継ぎをしていった。</li> <li>・新入職員は意識も高く、自ら質問して吸収し順調に成長していった。</li> <li>・キャリアアップ研修を終えた若手の二人が園内研修の講師役を担うことで、二人が協力し合うことで姿が見られた。</li> <li>・保育の書式を見直し、つくりかえたことで、ICTの導入無しでも、残業がなくなった。</li> </ul>
(Ⅲ)	保護者支援・地域支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て困難家庭への育児相談支援</li> <li>・貧困家庭への延長保育料減免</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の中で心を病む母親が出て対応に苦慮する。</li> <li>・2家庭の若い親子への支援を行う。</li> </ul>

具体的な取組内容		具体的な取組内容	
			具体的な取組内容
(III)	保護者支援・地域支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国籍で言葉の理解が難しい保護者への寄り添いと相談</li> <li>・園行事に保護者交流出来る場面を多くして多方面からの支援が出来るようする</li> <li>・地域の一時預かり保育の要求にこたえる</li> <li>・ボランティア希望の学生や一般人を受入</li> <li>・幼保小交流会への参加</li> <li>・お年寄りとの交流と地域行事への参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ発症の国で身内が亡くなることが発端となり心を病み帰国。</li> <li>・園行事も中止が多くなり、交流の機会を増やせなかった。</li> <li>・一時預かり保育も、自肃要請中は受けることが出来なかった。</li> <li>・交流と名のつく行事は結局開催することが出来なかった。</li> </ul>
(IV)	けいわ保育園の職員交流を進める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢別に保育の交流を行う</li> <li>・研修など一緒に出来ることを模索</li> <li>・マニュアル等の摺合せを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前半は順調に交流出来ていたが、コロナが増えるに従い、2階と3階の行き来が減った。</li> <li>オンラインで行う方法もあるので、今後は進めていきたい。</li> </ul>
(V)	経営の安定の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化が進んでいるが、定員の確保が出来るようするため、夜間保育園としての存在アピールし宣伝活動を地域に向けて行う</li> <li>・延長保育料金の値上げを実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で2名の姉妹が中国に帰国し、帰れないままになったり、2歳児2名が幼稚園に転園になり、進級児が3名になった。</li> <li>・宣伝活動もコロナの対応で地域に向けてのアピールが不十分。</li> <li>・7時からの利用者は減ったが、その分午後から夜に職員の配置が厚くなつた。</li> </ul>

## 6. 行事の実行

時 期	実施できた行事	実施できなかった行事
4月	・進級式	・入園式・家族交流会
5月	・内科健診	・サツマイモの苗植え（職員で実施）
6月	・水消火器訓練・5歳児懇談会 ・歯科健診・プラネタリウム鑑賞	・救急救命講習会（消防署）
7月	・七夕会・お楽しみ保育	・お泊まり保育 ・プール遊び・納涼祭 ・カレーパーティ
8月	・夏祭りごっこ	・えまーぶるとのスイカ割 ・プール遊び
9月	・引き渡し訓練・内科健診・3歳懇談会 ・2歳児個人面談	・2歳児保育参加
10月	・プラネタリウム・運動会（3歳以上児） ・芋ほり（3歳以上）・お月見会・尿検査	
11月	・炊き出し訓練・戸外遠足・内科健診 ・5歳児個人面談	・消防署見学 ・演劇鑑賞会
12月	・クリスマス会（5歳児保護者のみ） ・園内研修	・地域子育て支援事業 ・クリスマス会(動画配信) ・餅つき
1月	・コマ廻し大会・個人面談	
2月	・節分会・生活展(子ども)	・生活展（動画配信）
3月	・ひな祭り・卒園式・入園説明会	・進級説明会(書面)

## 7. 園外研修・園内研修

### ○ 園外研修

実施日	研修名称	主催	会場	参加者数
10/18～11/1	キャリアアップ研修「保護者支援・子育て支援」	ポピンズ	eラーニング国民生活センター1階講堂	1
11/2	(実地研修)			
10/26～11/9	キャリアアップ研修「幼児教育」	ポピンズ	eラーニングハウススクエア横浜1階	1
11/10	(実地研修)			
11/19	新人職員交流会	市保育士部会	厚木市文化会館	1
11/7～12/1	キャリアアップ研修「マネジメント」	ポピンズ	eラーニング平塚プレジール高砂	1
12/2	(実地研修)			
11/27・12/1・12/9	キャリアアップ研修「乳児保育」	ポピンズ	神奈川県総合薬事保健センター1階 多目的ホール	1
12/19	発達障害基礎講座	田口教育研究所	港勤労福祉会館	1
12/22	食物アレルギー緊急時対応	県健康増進課	海老名市文化会館	1
12/24～1/28	キャリアアップ研修「保健衛生・安全対策」	保育のデザイン研究所	オンライン	1
1/23	定期予防接種の最近の話題について	県医師会	オンライン	1
2/25	子どもの安全管理について	市保育士部会	オンライン	2
2/26	アレルギー疾患に対する普及啓発講習会	厚生労働省	オンライン	1

### ○ 園内研修

月	日	研修名称	参加者数
6	22	保護者対応と子ども主体の保育	10
9	4	安全・防災について AED 講習会	10
12	15	研修報告：キャリアアップ研修「乳児保育・幼児教育」	9

『メモ』

